

平成 20 年度

長野市一般会計・特別会計決算
及び基金の運用状況審査意見書

長野市監査委員

21 監査第 36 号

平成 21 年 9 月 2 日

長野市長
鷲澤正一様

長野市監査委員	増山幸一
同	高波謙二
同	三井経光
同	柘津栄喜

平成 20 年度長野市一般会計・特別会計決算
及び基金の運用状況の審査意見について

地方自治法第 233 条第 2 項及び同法第 241 条第 5 項の規定により審査に付された平成 20 年度長野市一般会計・特別会計決算及びその附属書類並びに基金の運用状況を審査したので、次のとおり意見を提出します。

目 次

平成 20 年度長野市一般会計・特別会計決算審査意見

第 1	審査の対象	1
第 2	審査の期間	1
第 3	審査の方法	2
第 4	審査の結果	2
総	括	3
1	決算の概況	3
2	決算収支の状況	5
3	財政状況	6
4	むすび	8
一	般 会 計	11
1	歳 入	11
2	歳 出	29
特	別 会 計	41
1	国民健康保険特別会計	44
2	交通災害等共済事業特別会計	50
3	住宅新築資金等貸付事業特別会計	52
4	老人保健医療特別会計	54
5	農業集落排水事業特別会計	56
6	駐車場事業特別会計	58
7	飯綱高原スキー場事業特別会計	60
8	母子寡婦福祉資金貸付事業特別会計	62
9	公共用地取得事業特別会計	64
10	介護保険特別会計	65

11	診療所特別会計	70
12	授産施設特別会計	72
13	簡易水道事業特別会計	74
14	戸隠下水道事業特別会計	76
15	鬼無里下水道事業特別会計	78
16	鬼無里大岡観光施設事業特別会計	80
17	後期高齢者医療特別会計	82
18	公共料金等集合支払特別会計	84
	財産に関する調書	85
平成 20 年度基金の運用状況審査意見		
第 1	審査の対象	87
第 2	審査の期間	87
第 3	審査の方法	87
第 4	審査の結果	87
1	長野市奨学基金	88
2	長野市土地開発基金	89
3	長野市高額療養費貸付基金	90
4	長野市中小企業振興基金	91
	審査資料	93

- (注) 1 文中及び各表中に表示する千円単位の数値は、原則として単位未満を四捨五入した。
したがって表の合計額等は一致しない場合がある。
- 2 比率 (%) は、原則として小数点以下第二位を四捨五入した。
- 3 構成比率 (%) は、合計が 100 となるよう一部調整した。
- 4 ポイントとは百分率 (%) 間の単純差引数値である。

平成 20 年度長野市一般会計・特別会計決算審査意見

第 1 審査の対象

1 各会計の決算

平成 20 年度長野市一般会計

同	国民健康保険特別会計
同	交通災害等共済事業特別会計
同	住宅新築資金等貸付事業特別会計
同	老人保健医療特別会計
同	農業集落排水事業特別会計
同	駐車場事業特別会計
同	飯綱高原スキ一場事業特別会計
同	母子寡婦福祉資金貸付事業特別会計
同	公共用地取得事業特別会計
同	介護保険特別会計
同	診療所特別会計
同	授産施設特別会計
同	簡易水道事業特別会計
同	戸隠下水道事業特別会計
同	鬼無里下水道事業特別会計
同	鬼無里大岡観光施設事業特別会計
同	後期高齢者医療特別会計
同	公共料金等集合支払特別会計

2 附属書類

平成 20 年度長野市各会計歳入歳出決算事項別明細書

同	各会計実質収支に関する調書
同	財産に関する調書

第 2 審査の期間

平成 21 年 6 月 5 日から 8 月 31 日まで

第3 審査の方法

審査に当たっては、各会計の決算書及びその附属書類が地方自治法及びその他の関係法令に準拠して作成されているかを確認し、計数が正確であるか、予算の執行が適正かつ効率的に行われているかについて、会計管理者及び関係課所管の諸帳簿、証書類と照合するとともに、関係職員の説明聴取を実施した。

また、例月現金出納検査、定期監査及び随時監査の結果も参考にして審査した。

第4 審査の結果

各会計の決算書及びその附属書類は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、その計数は、関係諸帳簿と符合し正確であるものと認められた。

また、予算の執行状況は、その目的に沿っておおむね適正に執行されているものと認められた。その状況及びこれに対する意見は、それぞれの項において述べるとおりである。

総括

総 括

1 決算の概況

当年度における一般会計及び特別会計の予算額は 215,397,969千円(前年度に比較して4.8%減少)で、これに対する決算額は、

歳入	207,817,372千円	(前年度に比較して 6.4%減少)
歳出	197,003,476千円	(前年度に比較して 9.7%減少)
差引	10,813,896千円	(前年度に比較して 186.2%増加)

となっている。

一般会計・特別会計の決算状況は、次表のとおりである。(単位 千円・%)

区分 年度	会計別	予算現額	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出 差引残額	予算決算対比	
						歳入	歳出
20 年 度	一般会計	150,065,384	142,667,337	133,301,114	9,366,223	95.1	88.8
	特別会計	65,332,585	65,150,035	63,702,362	1,447,673	99.7	97.5
	計	215,397,969	207,817,372	197,003,476	10,813,896	96.5	91.5
19 年 度	一般会計	137,634,217	134,580,618	131,366,510	3,214,108	97.8	95.4
	特別会計	88,639,641	87,432,658	86,868,310	564,348	98.6	98.0
	計	226,273,858	222,013,277	218,234,821	3,778,456	98.1	96.4
一般 会計	比較増減	12,431,167	8,086,719	1,934,604	6,152,115	△ 2.7	△ 6.6
	前年度対比	109.0	106.0	101.5	291.4	-	-
特別 会計	比較増減	△ 23,307,056	△ 22,282,623	△ 23,165,948	883,325	1.1	△ 0.5
	前年度対比	73.7	74.5	73.3	256.5	-	-
合 計	比較増減	△ 10,875,889	△ 14,195,905	△ 21,231,345	7,035,440	△ 1.6	△ 4.9
	前年度対比	95.2	93.6	90.3	286.2	-	-

この決算額のうちには、各会計相互間及び国民健康保険特別会計の事業勘定・直診勘定間の繰入額・繰出額が含まれているので、これを控除した純計決算額は、

歳入	198,364,656千円	(前年度に比較して6.0%減少)
歳出	187,550,760千円	(前年度に比較して9.5%減少)

である。

純計決算額の推移は、次表のとおりである。

(単位 千円・%)

区 分		決 算 額			指 数		前年度 対 比
		20年度	19年度	18年度	20年度	19年度	
総 計	歳 入	207,817,372	222,013,277	220,978,491	94.0	100.5	93.6
	歳 出	197,003,476	218,234,821	217,281,535	90.7	100.4	90.3
重複控除額		9,452,716	10,930,194	10,837,691	87.2	100.9	86.5
純 計	歳 入	198,364,656	211,083,083	210,140,800	94.4	100.4	94.0
	歳 出	187,550,760	207,304,627	206,443,844	90.8	100.4	90.5
歳入歳出差引残額		10,813,896	3,778,456	3,696,956	292.5	102.2	286.2

(注) 指数は、平成18年度を100とした。

歳入決算額を財源別に見ると、次表のとおりである。

(単位 千円・%)

財源別	会計別	一般会計		特別会計		計	
		決算額	構成比率	決算額	構成比率	決算額	構成比率
自 主 財 源		80,609,651	56.5	26,264,508	40.3	106,874,159	51.4
依 存 財 源		62,057,686	43.5	38,885,527	59.7	100,943,213	48.6
合 計		142,667,337	100.0	65,150,035	100.0	207,817,372	100.0

市債の現在高は、次表のとおりである。

(単位 千円)

会計別	区 分	19年度末現在高	20年度借入額	20年度償還額	20年度末現在高
一 般 会 計		153,920,695	11,895,210	20,835,097	144,980,808
特 別 会 計		17,751,530	280,300	1,155,435	16,876,395
合 計		171,672,225	12,175,510	21,990,532	161,857,203

当年度の借入額は一般会計及び特別会計で12,175,510千円、償還額は21,990,532千円で、年度末残高は161,857,203千円となった。

2 決算収支の状況

決算収支状況の推移は、次表のとおりである。

(単位 千円・%)

区分		年度			
		20年度	19年度	18年度	前年度対比
形式収支額 (歳入歳出差引額)	一般会計	9,366,223	3,214,108	2,818,757	291.4
	特別会計	1,447,673	564,348	878,199	256.5
	合 計	10,813,896	3,778,456	3,696,956	286.2
翌年度繰越財源	一般会計	7,489,755	1,373,160	1,303,829	545.4
	特別会計	0	5,179	7,591	0.0
	合 計	7,489,755	1,378,339	1,311,420	543.4
実質収支額	一般会計	1,876,468	1,840,948	1,514,928	101.9
	特別会計	1,447,673	559,169	870,608	258.9
	合 計	3,324,141	2,400,117	2,385,536	138.5
単年度収支額	一般会計	35,520	326,020	△ 164,679	-
	特別会計	888,504	△ 311,439	229,476	-
	合 計	924,024	14,581	64,797	-

(1) 実質収支

当年度の形式収支額は 10,813,896 千円であるが、翌年度への繰越財源 7,489,755 千円を控除した実質収支額は 3,324,141 千円で、この額が翌年度へ一般財源として繰り越されている。

(2) 単年度収支

当年度の実質収支額から、これに含まれている前年度の実質収支額 2,400,117 千円を差し引いた単年度収支額は 924,024 千円で、前年度に比較して 909,443 千円の増加となっている。

3 財政状況

普通会計における財政の状況は、次表のとおりである。

(単位 千円・%)

区 分	20年度	19年度	比較増減	前年度 対 比	中核市平均数値	
					19年度	18年度
基準財政収入額	48,880,248	47,894,419	985,829	102.1	55,284,335	55,048,056
基準財政需要額	64,627,300	64,225,734	401,566	100.6	65,717,723	67,467,445
財政力指数	0.741	0.724	0.017	—	0.822	0.796
経常一般財源等(A)	81,884,420	81,996,579	△ 112,159	99.9	85,998,797	88,981,500
経常経費充当 一般財源等	76,243,153	76,554,275	△ 311,122	99.6	81,427,901	82,084,680
経常収支比率	90.0	90.0	0.0	—	91.0	88.0
標準財政規模(B)	83,762,249	79,923,284	3,838,965	104.8	85,369,033	87,021,809
経常一般財源等比率 (A/B)	97.8	102.6	△ 4.8	—	100.7	102.3
公債費比率	17.8	18.6	△ 0.8	—	15.2	15.5
実質公債費比率	13.6	14.1	△ 0.5	—	10.7	14.1

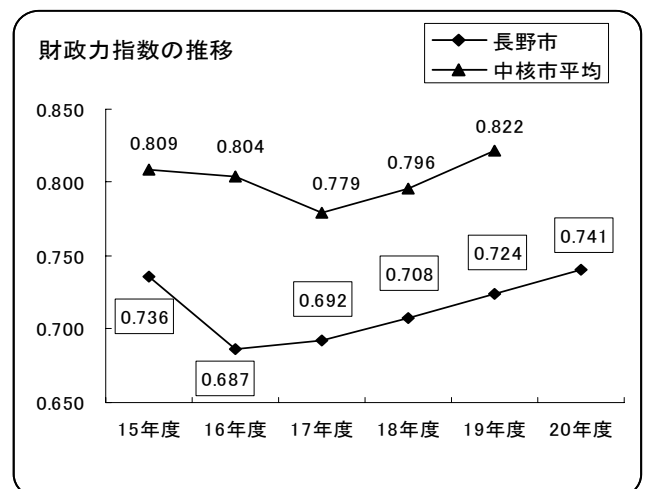
(注1) 本表は、地方財政状況調査表による普通会計決算(一般会計、住宅新築資金等貸付事業特別会計、母子寡婦福祉資金貸付事業特別会計、公共用地取得事業特別会計、診療所特別会計及び授産施設特別会計)の数値である。なお、経常収支比率については、減収補てん債及び臨時財政対策債を含めて算出された数値である。

(注2) 中核市平均は、各年4月1日現在の中核市を対象に監査委員事務局において算出している。

(1) 財政力指数

普通交付税を算出するために用いられる基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去3か年の平均値である。この指数が1に近く、1を超えるほど、財源に余裕があるものとされている。

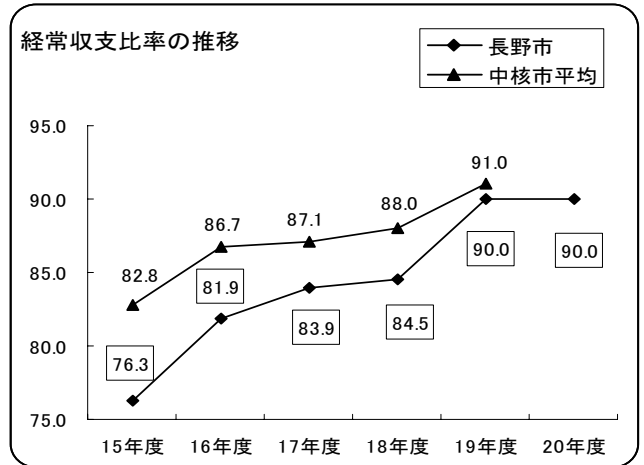
当年度は0.741で、前年度に比較して0.017上昇している。



(2) 経常収支比率

市税等の経常的な収入が、人件費、扶助費、公債費などの経常的な支出に、どの程度充てられているかを示すもので、この比率が低いほど、財政構造に弾力性があるとされている。

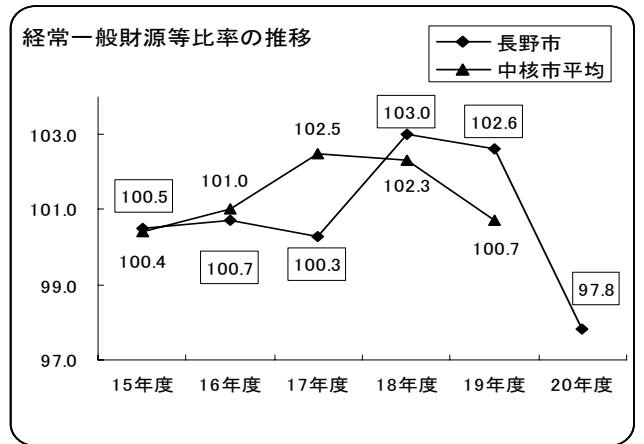
当年度は90.0%で、前年度と同率である。



(3) 経常一般財源等比率

経常的に収入される一般財源等の標準財政規模に対する割合を示すもので、この比率が100%を超える度合いが高いほど一般財源に余裕があることを示すものである。

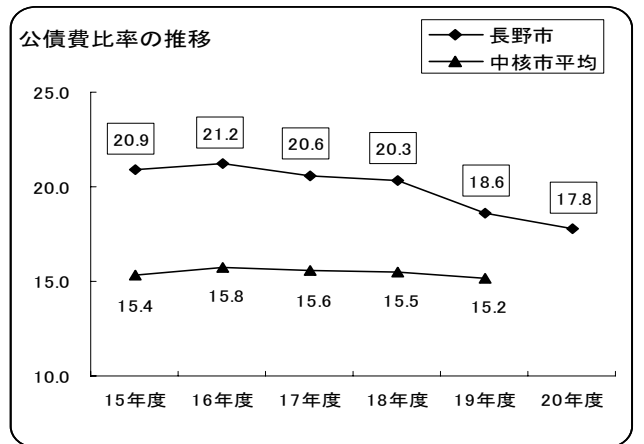
当年度は97.8%で、前年度に比較して4.8ポイント低下している。



(4) 公債費比率

財政の健全性を示すもので、標準的な一般財源に占める公債費の比率である。

当年度は17.8%で、前年度に比較して0.8ポイント低下している。



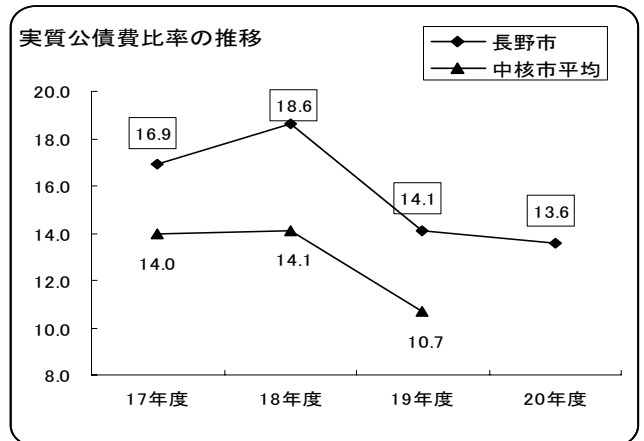
(5) 実質公債費比率

毎年経常的に収入される財源のうち、公債費や公営企業債の繰出金などの実質的な公債費に相当する額の占める割合を示すもので過去3か年の平均値である。

当年度は13.6%で、前年度に比較して0.5ポイント低下している。

地方債協議制への移行に伴い、平成18年度から新たに導入された指標で、健全化判断比率にもなっている。

これが、18%以上になると地方債の発行に許可が必要となり、25%以上になると財政健全化計画の策定が義務付けられる。



4 むすび

平成 20 年度の一般会計は、世界的な景気後退下、国の生活支援と地域経済対策として定額給付金関連事業費が交付されたため、前年度と比較して、一時的に歳入は増額となったが、借換債を除いた歳出は平成 16 年度以降 4 か年連続して減少するなど緊縮財政となっている。また、特別会計においては、老人保健医療から後期高齢者医療への制度移行に伴い、決算規模が大きく縮小している。その結果、一般会計及び特別会計を合わせた総計決算額は、前年度と比較して歳入で 141 億 9,590 万余円（6.4%）、歳出で 212 億 3,134 万余円（9.7%）それぞれ大きく減少した。

財政状況は、形式収支（歳入歳出差引額）及び翌年度への繰越財源を控除した実質収支が赤字となった会計はなく、全体として黒字を維持している。財政指標についてみると、税源委譲の影響等により市税収入が増加したため、財政力指数が平成 17 年の合併以前の水準に回復した。また、財政健全化法により算定が義務付けられた健全化判断比率及び資金不足比率は、実質公債費比率が前年度 14.1%から当年度 13.6%、将来負担比率が同 89.2%から同 73.8%に低下するなど、いずれも健全化基準を大きく下回っており、財政健全化への取り組みの成果が表れている。

今後、小中学校校舎の耐震化、ごみ処理施設の建設、市役所庁舎、市民会館の建て替えなど大規模プロジェクトの実施や信州新町、中条村との合併を控え、また、先行き不透明な景気の動向により税収の減少が予測される中で、次の事項に留意して、本市の行財政運営に努められたい。

(1) 財政健全化について

義務的経費の人員費構成比率は低下したものの、障害者介護給付費・訓練等給付費や生活保護費等の社会保障関連経費の増により扶助費の占める割合は年々上昇傾向にある。また、市税の増収を上回る国の交付金等の歳入減により、経常収支比率は 90.0%と前年度と同率のまま推移するなど、財政構造の硬直化に改善の状況が見られない。

現在の財政状況は危険な状態にあるとは言えないが、今後、信州新町、中条村との合併により、職員数の増、市債残高の増に伴う人員費、公債費などの義務的経費の増加が見込まれ、また、大規模プロジェクトの実施等により、財政の硬直化及び財政力の低下が予測される。

本市が将来にわたって、市民の期待に応え、安定した行政サービスを継続して提供できるよう、財政推計の適宜見直しを行うとともに、定員管理計画に基づく職員数の削減、民間活力の活用、市民と行政の役割分担及び利用者負担の適正化等により、引き続き行政改革の推進と効率的な行財政運営に努められ、財政健全化への取り組みの姿勢を堅持されたい。

(2) 市債について

一般会計及び特別会計を合わせた市債の年度末残高は、前年度比 98 億余円（5.7%）減の 1,618 億余円となり、残高、償還額とも着実に減少している。

しかし、他の中核市と比べて、公債費比率、実質公債費比率ともに依然高い水準にあるので、今後も「入りを量りて出ずるを為す」の基本理念の下、市債発行を計画的に抑制し、将来へ負担を先送りしない財政運営に努められたい。

なお、償還時に交付税措置がある市債発行については、その事業の必要性や投資効果を十分勘案した上で、対応されたい。

(3) 収納対策について

平成 20 年度末の収入未済額は、総計では前年度より減少し、特別滞納整理室を設置する等各種取組の成果が表れているものの、一般会計、特別会計合わせて約 50 億円と、依然として多額である。負担の公平性及び財源確保の観点から、徴収事務、滞納整理の手法や情報を共有するなど、引き続き全職員の課題として全庁的に収納対策に取り組まされたい。

個々の収入未済額及び不納欠損額の状況については別表のとおりであるが、特に、生活保護法に基づく返還金、保健体育使用料については、前年度と比較して収入未済額が大きく増加している。未収金発生の未然防止策などその解消に向けて、一層の努力を望むものである。

なお、簡易水道事業、戸隠下水道事業、鬼無里下水道事業、農業集落排水事業については、平成 21 年 4 月 1 日から上下水道事業の一元化に伴い上下水道局へ統合された。そのため、平成 21 年 3 月末時点での未収金が増額となっている。これらの収入未済額については、事業を引き継いだ上下水道局において確実な収納に努められたい。

(4) 指定管理者のモニタリング評価について

決算審査に併せて、平成 20 年度指定管理者適用施設モニタリング評価調書を基に、施設所管課から説明聴取を行った。

指定管理の状況を見ると、指定管理料等の市の持ち出し経費が前年度と比較して増加していたり、指定管理者の収支状況が赤字であったり、利用者数等の利用状況が当初目標を達成していないなどの状況が見られたが、これらについての項目別評価が「3（期待どおり）」となっているケースがあった。施設所管課の評価が総じて甘いと思われる。

モニタリング評価は、市と指定管理者との間で締結した協定等が遵守され、適正に施設の管理運営が行われているかについて評価するものであり、モニタリング評価を的確かつ客観的に行うためには、定期的に施設の状況を見て回るなど日頃から指定管理者をモニタリングすることが必要である。

施設所管課は、指定管理者に施設の管理運営を任せたままにせず、施設の設置主体者として管理運営に積極的に関与するとともに、モニタリング評価結果を活用して、管理運営の改善に取り組まされたい。

(別表) 収入未済額及び不納欠損額の状況

(単位 円)

会計	所管部局	(※一般会計で収入未済額が100万円を超えるものは、その内容を表示)	収入未済額			不納欠損額		
			平成20年度 (A)	平成19年度 (B)	増 減 (A) - (B)	平成20年度 (C)	平成19年度 (D)	増 減 (C) - (D)
一 般 会 計	総務部		554,380	539,645	14,735	23,040	150,120	△ 127,080
	財政部	市税	2,685,325,869	2,685,573,165	△ 247,296	291,215,254	181,853,270	109,361,984
	保健福祉部	保育料等	60,424,630	65,985,050	△ 5,560,420	3,047,350	3,907,780	△ 860,430
		生活保護法に基づく返還金	61,996,632	40,023,353	21,973,279	313,006	1,009,096	△ 696,090
		児童扶養手当等の過払い返戻金	5,661,640	3,804,920	1,856,720	0	0	0
		改良住宅使用料	3,167,500	2,946,500	221,000	0	0	0
		災害援護資金貸付金	1,949,990	1,555,990	394,000	0	0	0
		その他	1,018,144	1,266,485	△ 248,341	170,850	251,000	△ 80,150
	環境部	し尿処理手数料等	10,105,058	13,184,853	△ 3,079,795	1,916,512	1,689,694	226,818
		その他	158,400	255,670	△ 97,270	0	0	0
	産業振興部	空き店舗活用事業補助金返還金	1,299,000	1,656,000	△ 357,000	0	0	0
	建設部	市営住宅使用料等	118,149,316	118,841,309	△ 691,993	12,000	681,936	△ 669,936
		市営住宅損害賠償金等	17,998,319	15,389,373	2,608,946	0	0	0
		その他	891,660	794,655	97,005	47,200	51,200	△ 4,000
	駅周辺整備局		380,000	530,000	△ 150,000	0	0	0
	教育委員会	保健体育使用料	15,866,550	0	15,866,550	0	0	0
		その他	513,810	471,563	42,247	0	0	0
小 計			2,985,460,898	2,952,818,531	32,642,367	296,745,212	189,594,096	107,151,116
特 別 会 計	生活部	国民健康保険（保険料等）	1,741,467,534	2,110,922,347	△ 369,454,813	889,258,812	751,797,701	137,461,111
	保健福祉部	住宅新築資金等貸付事業（貸付金）	85,219,016	86,412,696	△ 1,193,680	0	0	0
		母子寡婦福祉資金貸付事業（貸付金等）	48,855,398	47,696,994	1,158,404	0	0	0
		介護保険（保険料等）	74,693,750	69,444,630	5,249,120	18,893,520	13,720,530	5,172,990
		後期高齢者医療（保険料）	16,808,700	0	16,808,700	0	0	0
		老人保健医療（諸収入）	0	2,000	△ 2,000	0	0	0
	環境部	簡易水道事業（水道使用料）	19,312,435	7,082,110	12,230,325	0	1,680	△ 1,680
	環境部	戸隠下水道事業（負担金・使用料）	13,796,433	8,712,725	5,083,708	739,000	1,740,488	△ 1,001,488
	産業振興部	鬼無里下水道事業（負担金・使用料）	853,895	677,176	176,719	0	0	0
	産業振興部	農業集落排水事業（使用料等）	4,696,773	3,589,930	1,106,843	111,620	83,000	28,620
		鬼無里大岡観光施設事業（別荘管理料）	134,000	169,000	△ 35,000	0	0	0
	建設部	駐車場事業（使用料）	115,500	4,000,000	△ 3,884,500	0	0	0
小 計			2,005,953,434	2,338,709,608	△ 332,756,174	909,002,952	767,343,399	141,659,553
計			4,991,414,332	5,291,528,139	△ 300,113,807	1,205,748,164	956,937,495	248,810,669

一 般 会 計

一 般 会 計

一般会計の決算額は、歳入142,667,337,366円(予算額に対する割合95.1%)、歳出133,301,114,037円(同88.8%)で、歳入歳出差引残額は9,366,223,329円である。

前年度に比較して、歳入では8,086,719,012円(6.0%)、歳出では1,934,603,540円(1.5%)、それぞれ増加している。

実質収支額は、歳入歳出差引残額から翌年度への繰越財源7,489,755,000円を差し引いた1,876,468,329円である。

なお、前年度の実質収支額を控除した単年度収支額は35,520,472円である。

決算収支状況は、次表のとおりである。

(単位 円)

年度 区分	20 年 度	19 年 度	18 年 度
予 算 現 額	150,065,384,000	137,634,217,000	139,338,293,000
歳 入 決 算 額	142,667,337,366	134,580,618,354	136,419,922,975
歳 出 決 算 額	133,301,114,037	131,366,510,497	133,601,166,249
歳入歳出差引額 (形式収支)	9,366,223,329	3,214,107,857	2,818,756,726
翌年度繰越財源	7,489,755,000	1,373,160,000	1,303,829,000
実 質 収 支 額	1,876,468,329	1,840,947,857	1,514,927,726
単年度収支額	35,520,472	326,020,131	△ 164,679,368

1 歳 入

(1) 予算の執行状況

歳入の決算状況は、次表のとおりである。

(単位 円・%)

年度 区分	20年度	19年度	増 減	前年度 対 比	18年度
予 算 現 額 (A)	150,065,384,000	137,634,217,000	12,431,167,000	109.0	139,338,293,000
調 定 額 (B)	145,949,543,476	137,723,030,981	8,226,512,495	106.0	139,651,355,548
収 入 済 額 (C)	142,667,337,366	134,580,618,354	8,086,719,012	106.0	136,419,922,975
予算現額と収入済額との差 (C)-(A)	△ 7,398,046,634	△ 3,053,598,646	△ 4,344,447,988	/	△ 2,918,370,025
予算現額に対する収入率 (C)/(A)	95.1	97.8	△ 2.7 ポイント	/	97.9
調定額に対する収入率 (C)/(B)	97.8	97.7	0.1 ポイント	/	97.7
不納欠損額	296,745,212	189,594,096	107,151,116	156.5	352,832,353
収入未済額	2,985,460,898	2,952,818,531	32,642,367	101.1	2,878,600,220

当年度の歳入決算額は142,667,337,366円で、予算額に対する執行率は95.1%(前年度97.8%)、調定額に対する収入率は97.8%(同97.7%)となっている。前年度に比較して8,086,719,012円(6.0%)の増加となっている。

不納欠損処分額は296,745,212円で、前年度に比較して107,151,116円(56.5%)の増加となっている。

収入未済額は2,985,460,898円で、前年度に比較して32,642,367円(1.1%)の増加となっている。

(2) 款別収入状況

款別収入状況は、次表のとおりである。

(単位 円・%)

区分 款別	20年度		19年度		前年度比較	
	収入済額	構成比率	収入済額	構成比率	増減額	前年度対比
市 税	60,881,961,709	42.7	60,523,071,114	45.0	358,890,595	100.6
地 方 譲 与 税	1,427,622,000	1.0	1,477,428,000	1.1	△ 49,806,000	96.6
利 子 割 交 付 金	249,154,000	0.2	248,676,000	0.2	478,000	100.2
配 当 割 交 付 金	71,907,000	0.0	190,768,000	0.1	△ 118,861,000	37.7
株式等譲渡所得割交付金	26,278,000	0.0	112,593,000	0.1	△ 86,315,000	23.3
地方消費税交付金	3,857,579,000	2.7	4,196,879,000	3.1	△ 339,300,000	91.9
ゴルフ場利用税交付金	68,790,820	0.0	70,010,640	0.1	△ 1,219,820	98.3
自動車取得税交付金	533,688,000	0.4	594,508,000	0.4	△ 60,820,000	89.8
地方特例交付金	655,755,000	0.5	369,393,000	0.3	286,362,000	177.5
地方交付税	19,075,549,000	13.4	19,234,289,000	14.3	△ 158,740,000	99.2
交通安全対策特別交付金	87,182,000	0.1	95,587,000	0.1	△ 8,405,000	91.2
分担金及び負担金	2,864,944,746	2.0	2,869,126,446	2.1	△ 4,181,700	99.9
使用料及び手数料	2,696,164,027	1.9	2,880,347,502	2.1	△ 184,183,475	93.6
国庫支出金	17,991,225,485	12.6	11,238,386,458	8.3	6,752,839,027	160.1
県 支 出 金	6,117,746,159	4.3	6,149,572,443	4.6	△ 31,826,284	99.5
財 産 収 入	964,830,425	0.7	743,659,288	0.6	221,171,137	129.7
寄 附 金	5,165,690	0.0	104,776,930	0.1	△ 99,611,240	4.9
繰 入 金	464,764,928	0.3	1,223,425,240	0.9	△ 758,660,312	38.0
繰 越 金	3,214,107,857	2.2	2,818,756,726	2.1	395,351,131	114.0
諸 収 入	9,517,711,520	6.7	10,083,864,567	7.5	△ 566,153,047	94.4
市 債	11,895,210,000	8.3	9,355,500,000	6.9	2,539,710,000	127.1
合 計	142,667,337,366	100.0	134,580,618,354	100.0	8,086,719,012	106.0

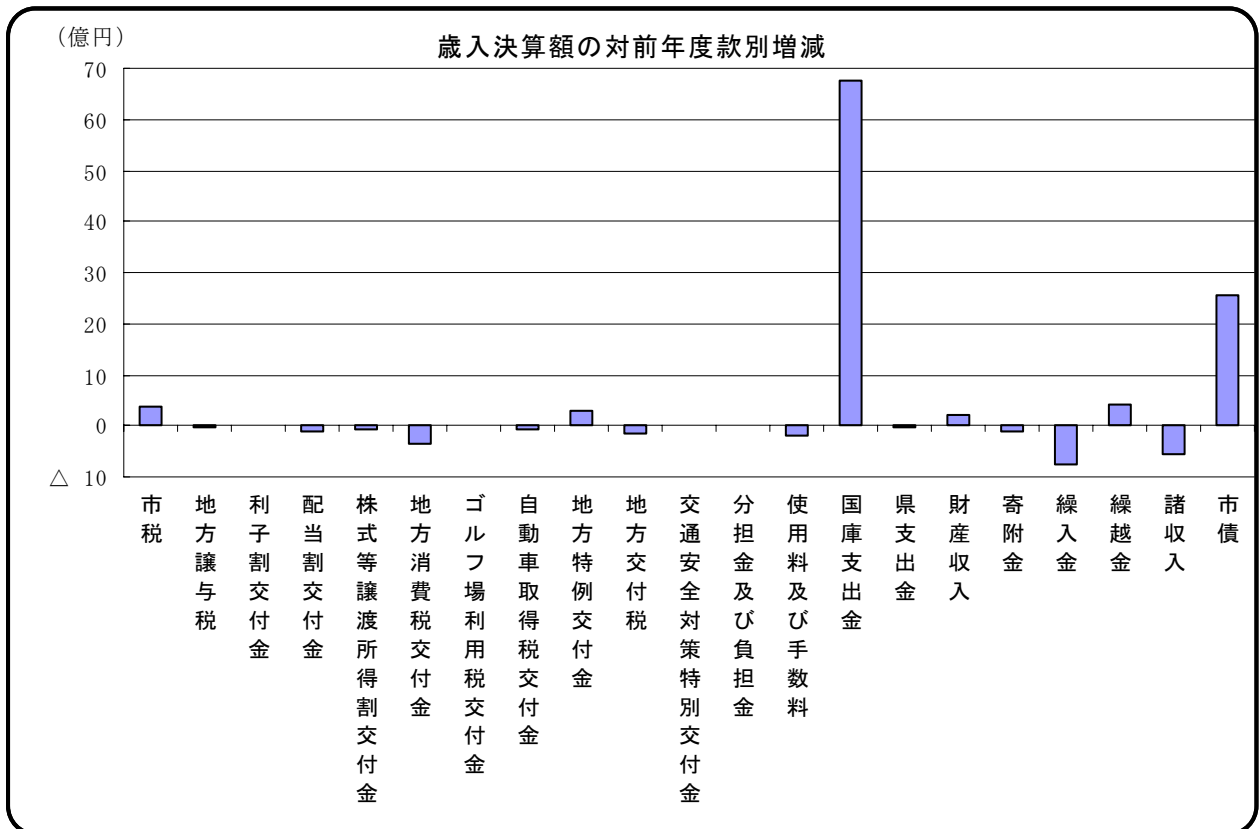
各款の歳入決算額で、前年度と比較した増減は次図のとおりであり、増減額の大きいものと、その主な理由は次のとおりである。

国庫支出金は6,752,839,027円(60.1%)の増加となっており、これは主に、定額給付金給付事業費補助金並びに生活保護支給対象者の増加による生活保護費負担金の増によるものである。

市債は2,539,710,000円(27.1%)の増加となっており、これは主に、借換債の増によるものである。

一方、**繰入金**は758,660,312円(62.0%)の減少となっており、これは主に、財政調整等のための基金からの繰入の減によるものである。

諸収入は566,153,047円(5.6%)の減少となっており、これは主に、貸付金元金収入の減によるものである。



款別の不納欠損処分額の状況は、次表のとおりである。

(単位 円・%)

区分 款別	20年度		19年度		前年度比較	
	不納欠損額	構成比率	不納欠損額	構成比率	増減額	前年度対比
市 税	291,215,254	98.1	181,853,270	95.9	109,361,984	160.1
分担金及び負担金	3,200,150	1.1	4,158,780	2.2	△ 958,630	76.9
使用料及び手数料	1,998,752	0.7	2,572,950	1.4	△ 574,198	77.7
諸 収 入	331,056	0.1	1,009,096	0.5	△ 678,040	32.8
合 計	296,745,212	100.0	189,594,096	100.0	107,151,116	156.5

款別の収入未済額の状況は、次表のとおりである。

(単位 円・%)

区分 款別	20年度		19年度		前年度比較	
	収入未済額	構成比率	収入未済額	構成比率	増減額	前年度対比
市 税	2,685,325,869	90.0	2,685,573,165	91.0	△ 247,296	100.0
分担金及び負担金	60,855,988	2.0	66,683,034	2.3	△ 5,827,046	91.3
使用料及び手数料	149,385,103	5.0	137,197,189	4.6	12,187,914	108.9
諸 収 入	89,893,938	3.0	63,365,143	2.1	26,528,795	141.9
合 計	2,985,460,898	100.0	2,952,818,531	100.0	32,642,367	101.1

(3) 財源別収入状況

財源別収入状況は、次表のとおりである。

(単位 千円・%)

区分 款別	20年度		19年度		前年度比較	
	収入済額	構成比率	収入済額	構成比率	増減額	前年度対比
自主財源	80,609,651	56.5	81,247,028	60.4	△ 637,377	99.2
市 税	60,881,962	42.7	60,523,071	45.0	358,891	100.6
そ の 他	19,727,689	13.8	20,723,957	15.4	△ 996,268	95.2
依存財源	62,057,687	43.5	53,333,591	39.6	8,724,096	116.4
地 方 交 付 税	19,075,549	13.4	19,234,289	14.3	△ 158,740	99.2
国 ・ 県 支 出 金	24,108,972	16.9	17,387,959	12.9	6,721,013	138.7
市 債	11,895,210	8.3	9,355,500	6.9	2,539,710	127.1
そ の 他	6,977,956	4.9	7,355,843	5.5	△ 377,887	94.9
合 計	142,667,337	100.0	134,580,618	100.0	8,086,719	106.0

自主財源の決算額は 80,609,651 千円で、主に繰入金が減少したことにより、前年度に比較して 637,377 千円（0.8%）減少している。

また、依存財源の決算額は 62,057,687 千円で、主に国庫支出金及び市債が増加したことにより、前年度に比較して 8,724,096 千円（16.4%）増加している。

この結果、自主財源の歳入総額に占める割合は、前年度を 3.9 ポイント下回り 56.5%となっている。

歳入決算額及び構成比の推移

（単位 %）

	自主財源		依存財源			
	市 税	そ の 他	地方交付税	国・県支出金	市 債	そ の 他
20年度 (142,667,337千円)	42.7	13.8	13.4	16.9	8.3	4.9
19年度 (134,580,618千円)	45.0	15.4	14.3	12.9	6.9	5.5
18年度 (136,419,923千円)	40.7	16.7	15.5	11.8	7.0	8.3
17年度 (139,711,981千円)	39.0	17.3	16.2	13.1	6.9	7.5
16年度 (153,738,189千円)	34.9	17.9	10.6	11.3	18.9	6.4

第1款 市税

(単位 円・%)

区分	年度		増 減	前年度 対 比	18年度
	20年度	19年度			
予 算 現 額 (A)	60,641,000,000	60,454,083,000	186,917,000	100.3	55,528,919,000
調 定 額 (B)	63,858,502,832	63,390,497,549	468,005,283	100.7	58,476,732,314
収 入 済 額 (C)	60,881,961,709	60,523,071,114	358,890,595	100.6	55,512,317,865
予算現額と収 入済額との差 (C)-(A)	240,961,709	68,988,114	171,973,595		△ 16,601,135
予算現額に対 する収入率 (C)/(A)	100.4	100.1	0.3 ポイント		100.0
調 定 額 に対 する収入率 (C)/(B)	95.3	95.5	△ 0.2 ポイント		94.9
不納欠損額	291,215,254	181,853,270	109,361,984	160.1	345,914,565
収入未済額	2,685,325,869	2,685,573,165	△ 247,296	100.0	2,618,499,884

収入済額の内訳は、次のとおりである。

(単位 円・%)

項・目別	年度		19年度		増 減	前年度 対 比	18年度	
	20年度	構成比	金 額	構成比			金 額	構成比
市 民 税	28,020,598,643	46.0	28,265,714,066	46.7	△ 245,115,423	99.1	23,741,679,547	42.8
個 人	20,444,543,314	33.6	20,019,768,803	33.1	424,774,511	102.1	16,374,421,764	29.5
法 人	7,576,055,329	12.4	8,245,945,263	13.6	△ 669,889,934	91.9	7,367,257,783	13.3
固 定 資 産 税	24,164,735,348	39.7	23,490,716,408	38.8	674,018,940	102.9	23,135,538,442	41.7
固 定 資 産 税	23,939,210,548	39.3	23,217,906,308	38.4	721,304,240	103.1	22,853,845,842	41.2
国有資産等所在 市町村交付金	225,524,800	0.4	272,810,100	0.4	△ 47,285,300	82.7	281,692,600	0.5
軽 自 動 車 税	690,842,476	1.1	673,087,734	1.1	17,754,742	102.6	650,666,304	1.2
市 た ば こ 税	2,127,252,090	3.5	2,280,793,696	3.8	△ 153,541,606	93.3	2,309,121,596	4.1
入 湯 税	25,189,450	0.1	27,709,100	0.0	△ 2,519,650	90.9	25,437,300	0.0
事 業 所 税	1,832,546,668	3.0	1,810,112,700	3.0	22,433,968	101.2	1,727,870,300	3.1
都 市 計 画 税	4,020,797,034	6.6	3,974,937,410	6.6	45,859,624	101.2	3,922,004,376	7.1
合 計	60,881,961,709	100.0	60,523,071,114	100.0	358,890,595	100.6	55,512,317,865	100.0

収入率・構成比率の推移は、次のとおりである。

(単位 %)

項・目別	区分	収入率 (対調定額)					構成比率				
		20年度	19年度	18年度	17年度	16年度	20年度	19年度	18年度	17年度	16年度
市 民 税		95.6	95.8	95.4	94.6	94.5	46.0	46.7	42.8	39.4	39.8
個 人		94.4	94.5	93.9	93.2	93.0	33.6	33.1	29.5	27.5	26.8
法 人		98.9	99.0	99.0	98.0	97.7	12.4	13.6	13.3	11.9	13.0
固 定 資 産 税		94.7	94.6	94.0	93.7	93.5	39.7	38.8	41.7	44.5	44.1
固 定 資 産 税		94.6	94.6	93.9	93.6	93.4	39.3	38.4	41.2	44.0	43.6
国有資産等所在 市町村交付金		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	0.4	0.4	0.5	0.5	0.5
軽 自 動 車 税		94.5	94.6	94.7	94.8	94.9	1.1	1.1	1.2	1.2	1.1
市 た ば こ 税		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	3.5	3.8	4.1	4.1	4.2
入 湯 税		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
事 業 所 税		97.6	98.0	97.7	97.7	97.7	3.0	3.0	3.1	3.2	3.2
都 市 計 画 税		94.5	94.5	93.8	93.5	93.4	6.6	6.6	7.1	7.6	7.6
特別土地保有税		—	—	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合 計		95.3	95.5	94.9	94.4	94.3	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

収入済額は60,881,961,709円で、歳入総額に占める割合は42.7%であり、その割合は前年度に比較して2.3ポイント低下している。また、調定額に対して95.3%の収入率である。

収入済額を前年度に比較すると358,890,595円(0.6%)の増加となっている。これは主に、固定資産税の増によるものである。

収入未済額は2,685,325,869円で、主なものは、固定資産税1,221,335,878円及び市民税1,176,817,852円である。収入未済額を前年度に比較すると247,296円(0.0%)の減少となっている。

不納欠損額は291,215,254円で、主なものは、固定資産税134,808,088円及び市民税126,828,276円である。不納欠損額を前年度に比較すると109,361,984円(60.1%)の増加となっている。

当年度は、収入未済額は減少したが依然多額であり、不納欠損額は大幅に増加している。歳入の根幹をなす市税収入の確保と税負担の公平を期するため、賦課事務の適正な執行に加え、職員一人ひとりの意識改革を進めるとともに滞納整理体制をより強化し、早期徴収に引き続き努力されたい。

第2款 地方譲与税

(単位 円・%)

年度	20年度	19年度	増 減	前年度対比
区分				
予 算 現 額 (A)	1,440,000,000	1,477,428,000	△ 37,428,000	97.5
調 定 額 (B)	1,427,622,000	1,477,428,000	△ 49,806,000	96.6
収 入 済 額 (C)	1,427,622,000	1,477,428,000	△ 49,806,000	96.6
予算現額と収入済額との差 (C)-(A)	△ 12,378,000	0	△ 12,378,000	
予算現額に対する収入率 (C)/(A)	99.1	100.0	△ 0.9 ポイント	
調定額に対する収入率 (C)/(B)	100.0	100.0	0.0 ポイント	

※地方譲与税は、国税として徴収された税の全部または一部が、地方公共団体の財源として譲与されるもので、本市に譲与されるものは、自動車重量譲与税（自動車重量税の3分の1を市町村道の延長及び面積であん分）及び地方道路譲与税（地方道路税の100分の42を市町村道の延長及び面積であん分）である。

収入済額の内訳は、次のとおりである。

(単位 円・%)

年度	20年度		19年度		増 減	前年度対比
	金 額	構成比	金 額	構成比		
自動車重量譲与税	1,080,433,000	75.7	1,098,071,000	74.3	△ 17,638,000	98.4
地方道路譲与税	347,189,000	24.3	379,357,000	25.7	△ 32,168,000	91.5
合 計	1,427,622,000	100.0	1,477,428,000	100.0	△ 49,806,000	96.6

収入済額は1,427,622,000円で、歳入総額に占める割合は1.0%であり、その割合は前年度に比較して0.1ポイント低下している。また、調定額に対して100.0%の収入率である。

収入済額を前年度に比較すると49,806,000円(3.4%)の減少となっている。これは主に、地方道路譲与税の減によるものである。

第3款 利子割交付金

(単位 円・%)

年度	20年度	19年度	増 減	前年度対比
区分				
予 算 現 額 (A)	334,000,000	248,676,000	85,324,000	134.3
調 定 額 (B)	249,154,000	248,676,000	478,000	100.2
収 入 済 額 (C)	249,154,000	248,676,000	478,000	100.2
予算現額と収入済額との差 (C)-(A)	△ 84,846,000	0	△ 84,846,000	
予算現額に対する収入率 (C)/(A)	74.6	100.0	△ 25.4 ポイント	
調定額に対する収入率 (C)/(B)	100.0	100.0	0.0 ポイント	

※利子割交付金は、県民税利子割のうち、個人に係る利子割相当分の59.4%の額が、各市町村の個人県民税取扱額によりあん分して交付されるものである。

収入済額は249,154,000円で、歳入総額に占める割合は0.2%であり、その割合は前年度と同率となっている。また、調定額に対して100.0%の収入率である。

収入済額を前年度に比較すると478,000円(0.2%)の増加となっている。

第4款 配当割交付金

(単位 円・%)

年度 区分	20年度	19年度	増 減	前年度 対 比
予 算 現 額 (A)	287,000,000	190,768,000	96,232,000	150.4
調 定 額 (B)	71,907,000	190,768,000	△ 118,861,000	37.7
収 入 済 額 (C)	71,907,000	190,768,000	△ 118,861,000	37.7
予算現額と収入 済額との差 (C)-(A)	△ 215,093,000	0	△ 215,093,000	
予算現額に対 する収入率 (C)/(A)	25.1	100.0	△ 74.9 ポイント	
調 定 額 対 する収入率 (C)/(B)	100.0	100.0	0.0 ポイント	

※配当割交付金は、県民税配当割のうち、配当割相当分の59.4%の額が、各市町村の個人県民税取扱額によりあん分して交付されるものである。

収入済額は71,907,000円で、歳入総額に占める割合は0.0%であり、その割合は前年度に比較して0.1ポイント低下している。また、調定額に対して100.0%の収入率である。

収入済額を前年度に比較すると118,861,000円(62.3%)の減少となっている。

第5款 株式等譲渡所得割交付金

(単位 円・%)

年度 区分	20年度	19年度	増 減	前年度 対 比
予 算 現 額 (A)	89,000,000	112,593,000	△ 23,593,000	79.0
調 定 額 (B)	26,278,000	112,593,000	△ 86,315,000	23.3
収 入 済 額 (C)	26,278,000	112,593,000	△ 86,315,000	23.3
予算現額と収入 済額との差 (C)-(A)	△ 62,722,000	0	△ 62,722,000	
予算現額に対 する収入率 (C)/(A)	29.5	100.0	△ 70.5 ポイント	
調 定 額 対 する収入率 (C)/(B)	100.0	100.0	0.0 ポイント	

※株式等譲渡所得割交付金は、株式等譲渡所得割のうち、譲渡所得割相当分の59.4%の額が、各市町村の個人県民税取扱額によりあん分して交付されるものである。

収入済額は26,278,000円で、歳入総額に占める割合は0.0%であり、その割合は前年度と比較して0.1ポイント低下している。また、調定額に対して100.0%の収入率である。

収入済額を前年度に比較すると86,315,000円(76.7%)の減少となっている。

第6款 地方消費税交付金

(単位 円・%)

年度 区分	20年度	19年度	増 減	前年度 対 比
予 算 現 額 (A)	4,040,000,000	4,196,879,000	△ 156,879,000	96.3
調 定 額 (B)	3,857,579,000	4,196,879,000	△ 339,300,000	91.9
収 入 済 額 (C)	3,857,579,000	4,196,879,000	△ 339,300,000	91.9
予算現額と収入 済 額 と の 差 (C)-(A)	△ 182,421,000	0	△ 182,421,000	
予算現額に 対 する 収 入 率 (C)/(A)	95.5	100.0	△ 4.5 ポイント	
調 定 額 に 対 する 収 入 率 (C)/(B)	100.0	100.0	0.0 ポイント	

※地方消費税交付金は、消費税額の25%を消費税と併せて国に納付され、各都道府県に精算された地方消費税額の50%相当額が人口、従業者数であん分して市町村に交付されるものである。

収入済額は3,857,579,000円で、歳入総額に占める割合は2.7%であり、その割合は前年度に比較して0.4ポイント低下している。また、調定額に対して100.0%の収入率である。

収入済額を前年度に比較すると339,300,000円(8.1%)の減少となっている。

第7款 ゴルフ場利用税交付金

(単位 円・%)

年度 区分	20年度	19年度	増 減	前年度 対 比
予 算 現 額 (A)	70,000,000	70,010,000	△ 10,000	100.0
調 定 額 (B)	68,790,820	70,010,640	△ 1,219,820	98.3
収 入 済 額 (C)	68,790,820	70,010,640	△ 1,219,820	98.3
予算現額と収入 済 額 と の 差 (C)-(A)	△ 1,209,180	640	△ 1,209,820	
予算現額に 対 する 収 入 率 (C)/(A)	98.3	100.0	△ 1.7 ポイント	
調 定 額 に 対 する 収 入 率 (C)/(B)	100.0	100.0	0.0 ポイント	

※ゴルフ場利用税交付金は、本市に所在するゴルフ場に係るゴルフ場利用税(県税)収入額の70%相当額が交付されるものである。

収入済額は68,790,820円で、歳入総額に占める割合は0.0%であり、その割合は前年度に比較して0.1ポイント低下している。また、調定額に対して100.0%の収入率である。

収入済額を前年度に比較すると1,219,820円(1.7%)の減少となっている。

第8款 自動車取得税交付金

(単位 円・%)

年度 区分	20年度	19年度	増 減	前年度 対 比
予 算 現 額 (A)	497,000,000	594,508,000	△ 97,508,000	83.6
調 定 額 (B)	533,688,000	594,508,000	△ 60,820,000	89.8
収 入 済 額 (C)	533,688,000	594,508,000	△ 60,820,000	89.8
予算現額と収入 済額との差 (C)-(A)	36,688,000	0	36,688,000	
予算現額に対 する収入率 (C)/(A)	107.4	100.0	7.4 ポイント	
調 定 額 対 する収入率 (C)/(B)	100.0	100.0	0.0 ポイント	

※自動車取得税交付金は、自動車取得税（県税）収入額の66.5%に相当する額が、市町村道の延長及び面積であ
ん分し交付されるものである。

収入済額は533,688,000円で、歳入総額に占める割合は0.4%であり、その割合は前年度と同率と
なっている。また、調定額に対して100.0%の収入率である。

収入済額を前年度に比較すると60,820,000円（10.2%）の減少となっている。

第9款 地方特例交付金

(単位 円・%)

年度 区分	20年度	19年度	増 減	前年度 対 比
予 算 現 額 (A)	578,720,000	369,393,000	209,327,000	156.7
調 定 額 (B)	655,755,000	369,393,000	286,362,000	177.5
収 入 済 額 (C)	655,755,000	369,393,000	286,362,000	177.5
予算現額と収入 済額との差 (C)-(A)	77,035,000	0	77,035,000	
予算現額に対 する収入率 (C)/(A)	113.3	100.0	13.3 ポイント	
調 定 額 対 する収入率 (C)/(B)	100.0	100.0	0.0 ポイント	

※地方特例交付金は、児童手当の制度拡充に伴い増大した地方負担に対応するための児童手当特例交付金、住宅
借入金等特別税額控除適用に伴う減収補てん措置としての減収補てん特例交付金及び減税補てん特例交付金の廃
止に伴う経過措置としての特別交付金である。さらに、平成20年度は、道路特定財源の暫定税率失効に伴う減収
補てん措置としての地方税等減収補てん臨時交付金加わる。

収入済額の内訳は、次のとおりである。

(単位 円・%)

年度 項別	20年度		19年度		増 減	前年度 対 比
	金 額	構成比	金 額	構成比		
地方特例交付金	431,596,000	65.8	167,954,000	45.5	263,642,000	257.0
特 別 交 付 金	201,439,000	30.7	201,439,000	54.5	0	100.0
地方税等減収補てん 臨時交付金	22,720,000	3.5	0	0.0	22,720,000	—
合 計	655,755,000	100.0	369,393,000	100.0	286,362,000	177.5

収入済額は655,755,000円で、歳入総額に占める割合は0.5%であり、その割合は前年度に比較し
て0.2ポイント上昇している。また、調定額に対して100.0%の収入率である。

収入済額を前年度に比較すると 286,362,000 円 (77.5%) の増加となっている。これは主に、地方特例交付金の増によるものである。

第 10 款 地方交付税

(単位 円・%)

年度 区分	20年度	19年度	増 減	前年度 対 比
予 算 現 額 (A)	18,500,000,000	19,234,289,000	△ 734,289,000	96.2
調 定 額 (B)	19,075,549,000	19,234,289,000	△ 158,740,000	99.2
収 入 済 額 (C)	19,075,549,000	19,234,289,000	△ 158,740,000	99.2
予算現額と収入 済額との差 (C)-(A)	575,549,000	0	575,549,000	
予算現額に 対する収入率 (C)/(A)	103.1	100.0	3.1 ポイント	
調定額に 対する収入率 (C)/(B)	100.0	100.0	0.0 ポイント	

※地方交付税は、地方公共団体が等しく合理的かつ妥当な水準でその事務を遂行できるよう国が交付するもので、国税である所得税、法人税など各税の一定割合を総額とする。

収入済額は 19,075,549,000 円で、歳入総額に占める割合は 13.4% であり、その割合は前年度と比較して 0.9 ポイント低下している。また、調定額に対して 100.0% の収入率である。

収入済額を前年度に比較すると 158,740,000 円 (0.8%) の減少となっている。

第 11 款 交通安全対策特別交付金

(単位 円・%)

年度 区分	20年度	19年度	増 減	前年度 対 比
予 算 現 額 (A)	90,000,000	95,587,000	△ 5,587,000	94.2
調 定 額 (B)	87,182,000	95,587,000	△ 8,405,000	91.2
収 入 済 額 (C)	87,182,000	95,587,000	△ 8,405,000	91.2
予算現額と収入 済額との差 (C)-(A)	△ 2,818,000	0	△ 2,818,000	
予算現額に 対する収入率 (C)/(A)	96.9	100.0	△ 3.1 ポイント	
調定額に 対する収入率 (C)/(B)	100.0	100.0	0.0 ポイント	

※交通安全対策特別交付金は、道路交通法の規定により国に納付された交通反則金の 3 分の 1 相当額が、市町村等の区域内における過去 2 カ年平均の交通死傷事故発生件数と、最近の国勢調査時の人口集中地区人口及び改良済道路の延長をもとにあん分して交付されるものである。

収入済額は 87,182,000 円で、歳入総額に占める割合は 0.1% であり、その割合は前年度と同率となっている。また、調定額に対して 100.0% の収入率である。

収入済額を前年度に比較すると 8,405,000 円 (8.8%) の減少となっている。

第12款 分担金及び負担金

(単位 円・%)

年度 区分	20年度	19年度	増 減	前年度 対 比
予 算 現 額 (A)	2,884,702,000	2,857,542,000	27,160,000	101.0
調 定 額 (B)	2,929,000,884	2,939,968,260	△ 10,967,376	99.6
収 入 済 額 (C)	2,864,944,746	2,869,126,446	△ 4,181,700	99.9
予算現額と収入 済 額 と の 差 (C)-(A)	△ 19,757,254	11,584,446	△ 31,341,700	
予算現額に対 す る 収 入 率 (C)/(A)	99.3	100.4	△ 1.1 ポイント	
調 定 額 に対 す る 収 入 率 (C)/(B)	97.8	97.6	0.2 ポイント	
不 納 欠 損 額	3,200,150	4,158,780	△ 958,630	76.9
収 入 未 済 額	60,855,988	66,683,034	△ 5,827,046	91.3

収入済額は2,864,944,746円で、歳入総額に占める割合は2.0%であり、その割合は前年度に比較して0.1ポイント低下している。また、調定額に対して97.8%の収入率である。

収入済額の内訳は、全額負担金であり、節別に見ると、主なものは児童福祉費負担金2,095,640,963円である。収入済額を前年度に比較すると4,181,700円(0.1%)の減少となっている。

収入未済額は60,855,988円で、主なものは児童福祉費負担金60,649,330円である。収入未済額を前年度に比較すると5,827,046円(8.7%)の減少となっている。

不納欠損額は3,200,150円で、主なものは児童福祉費負担金3,107,350円である。不納欠損額を前年度に比較すると958,630円(23.1%)の減少となっている。

第13款 使用料及び手数料

(単位 円・%)

年度 区分	20年度	19年度	増 減	前年度 対 比
予 算 現 額 (A)	2,855,917,000	2,950,955,000	△ 95,038,000	96.8
調 定 額 (B)	2,847,547,882	3,020,117,641	△ 172,569,759	94.3
収 入 済 額 (C)	2,696,164,027	2,880,347,502	△ 184,183,475	93.6
予算現額と収入 済 額 と の 差 (C)-(A)	△ 159,752,973	△ 70,607,498	△ 89,145,475	
予算現額に対 す る 収 入 率 (C)/(A)	94.4	97.6	△ 3.2 ポイント	
調 定 額 に対 す る 収 入 率 (C)/(B)	94.7	95.4	△ 0.7 ポイント	
不 納 欠 損 額	1,998,752	2,572,950	△ 574,198	77.7
収 入 未 済 額	149,385,103	137,197,189	12,187,914	108.9

収入済額の内訳は、次のとおりである。

(単位 円・%)

年度 項別	20年度		19年度		増 減	前年度 対 比
	金 額	構成比	金 額	構成比		
使 用 料	1,402,620,611	52.0	1,454,709,065	50.5	△ 52,088,454	96.4
手 数 料	1,293,543,416	48.0	1,425,638,437	49.5	△ 132,095,021	90.7
合 計	2,696,164,027	100.0	2,880,347,502	100.0	△ 184,183,475	93.6

収入済額は2,696,164,027円で、歳入総額に占める割合は1.9%であり、その割合は前年度に比較して0.2ポイント低下している。また、調定額に対して94.7%の収入率である。

収入済額を節別に見ると、主なものは環境清掃手数料940,041,305円及び住宅使用料782,504,225円である。収入済額を前年度に比較すると184,183,475円(6.4%)の減少となっている。これは主に、手数料の減によるものである。

収入未済額は149,385,103円で、主なものは住宅使用料118,529,316円である。収入未済額を前年度に比較すると12,187,914円(8.9%)の増加となっている。

不納欠損額は1,998,752円で、主なものは環境清掃手数料1,916,512円である。不納欠損額を前年度に比較すると574,198円(22.3%)の減少となっている。

第14款 国庫支出金

(単位 円・%)

区分	20年度	19年度	増 減	前年度対比
予 算 現 額 (A)	20,580,955,000	12,696,428,000	7,884,527,000	162.1
調 定 額 (B)	17,991,225,485	11,238,386,458	6,752,839,027	160.1
収 入 済 額 (C)	17,991,225,485	11,238,386,458	6,752,839,027	160.1
予算現額と収入済額との差(C)-(A)	△ 2,589,729,515	△ 1,458,041,542	△ 1,131,687,973	
予算現額に対する収入率(C)/(A)	87.4	88.5	△ 1.1ポイント	
調定額に対する収入率(C)/(B)	100.0	100.0	0.0ポイント	

収入済額の内訳は、次のとおりである。

(単位 円・%)

項別	20年度		19年度		増 減	前年度対比
	金 額	構成比	金 額	構成比		
国 庫 負 担 金	7,032,914,934	39.1	6,984,532,918	62.1	48,382,016	100.7
国 庫 補 助 金	10,666,782,736	59.3	4,011,563,541	35.7	6,655,219,195	265.9
国 庫 委 託 金	291,527,815	1.6	242,289,999	2.2	49,237,816	120.3
合 計	17,991,225,485	100.0	11,238,386,458	100.0	6,752,839,027	160.1

収入済額は17,991,225,485円で、歳入総額に占める割合は12.6%であり、その割合は前年度に比較して4.3ポイント上昇している。また、調定額に対して100.0%の収入率である。

収入済額を目別に見ると、主なものは民生費国庫負担金6,918,081,046円及び総務費国庫補助金6,036,635,500円である。収入済額を前年度に比較すると6,752,839,027円(60.1%)の増加となっている。これは主に、国庫補助金の増によるものである。

第 15 款 県支出金

(単位 円・%)

年度	20年度	19年度	増 減	前年度対比
区分				
予 算 現 額 (A)	6,379,653,000	6,351,944,000	27,709,000	100.4
調 定 額 (B)	6,117,746,159	6,149,572,443	△ 31,826,284	99.5
収 入 済 額 (C)	6,117,746,159	6,149,572,443	△ 31,826,284	99.5
予算現額と収入済額との差 (C)-(A)	△ 261,906,841	△ 202,371,557	△ 59,535,284	
予算現額に対する収入率 (C)/(A)	95.9	96.8	△ 0.9 ポイント	
調定額に対する収入率 (C)/(B)	100.0	100.0	0.0 ポイント	

収入済額の内訳は、次のとおりである。

(単位 円・%)

年度	20年度		19年度		増 減	前年度対比
	金 額	構成比	金 額	構成比		
項別						
県 負 担 金	2,206,223,146	36.1	2,012,956,465	32.7	193,266,681	109.6
県 補 助 金	2,975,946,413	48.6	3,051,632,522	49.6	△ 75,686,109	97.5
県 委 託 金	935,576,600	15.3	1,084,983,456	17.7	△ 149,406,856	86.2
合 計	6,117,746,159	100.0	6,149,572,443	100.0	△ 31,826,284	99.5

収入済額は6,117,746,159円で、歳入総額に占める割合は4.3%であり、その割合は前年度に比較して0.3ポイント低下している。また、調定額に対して100.0%の収入率である。

収入済額を目別に見ると、主なものは民生費県負担金 2,206,223,146 円及び教育費県補助金 1,380,561,000 円である。収入済額を前年度に比較すると 31,826,284 円 (0.5%) の減少となっている。これは主に、県委託金の減によるものである。

第 16 款 財産収入

(単位 円・%)

年度	20年度	19年度	増 減	前年度対比
区分				
予 算 現 額 (A)	812,816,000	656,777,000	156,039,000	123.8
調 定 額 (B)	964,830,425	743,659,288	221,171,137	129.7
収 入 済 額 (C)	964,830,425	743,659,288	221,171,137	129.7
予算現額と収入済額との差 (C)-(A)	152,014,425	86,882,288	65,132,137	
予算現額に対する収入率 (C)/(A)	118.7	113.2	5.5 ポイント	
調定額に対する収入率 (C)/(B)	100.0	100.0	0.0 ポイント	
不納欠損額	0	0	0	—
収入未済額	0	0	0	—

収入済額の内訳は、次のとおりである。

(単位 円・%)

年度 項別	20年度		19年度		増 減	前年度 対 比
	金 額	構成比	金 額	構成比		
財 産 運 用 収 入	545,205,528	56.5	410,135,074	55.2	135,070,454	132.9
財 産 売 払 収 入	419,624,897	43.5	333,524,214	44.8	86,100,683	125.8
合 計	964,830,425	100.0	743,659,288	100.0	221,171,137	129.7

収入済額は964,830,425円で、歳入総額に占める割合は0.7%であり、その割合は前年度に比較して0.1ポイント上昇している。また、調定額に対して100.0%の収入率である。

収入済額を目別に見ると、主なものは財産貸付収入 342,301,124 円及び不動産売払収入 272,658,345 円である。収入済額を前年度に比較すると221,171,137円(29.7%)の増加となっている。これは主に、財産運用収入の増によるものである。

第17款 寄附金

(単位 円・%)

年度 区分	20年度	19年度	増 減	前年度 対 比
予 算 現 額 (A)	5,504,000	101,622,000	△ 96,118,000	5.4
調 定 額 (B)	5,165,690	104,776,930	△ 99,611,240	4.9
収 入 済 額 (C)	5,165,690	104,776,930	△ 99,611,240	4.9
予算現額と収入 済額との差 (C)-(A)	△ 338,310	3,154,930	△ 3,493,240	
予算現額に 対する収入率 (C)/(A)	93.9	103.1	△ 9.2 ポイント	
調 定 額 に 対する収入率 (C)/(B)	100.0	100.0	0.0 ポイント	

収入済額は5,165,690円で、歳入総額に占める割合は0.0%であり、その割合は前年度に比較して0.1ポイント低下している。また、調定額に対して100.0%の収入率である。

収入済額を前年度に比較すると99,611,240円(95.1%)の減少となっている。

第18款 繰入金

(単位 円・%)

年度 区分	20年度	19年度	増 減	前年度 対 比
予 算 現 額 (A)	2,859,959,000	1,248,055,000	1,611,904,000	229.2
調 定 額 (B)	464,764,928	1,223,425,240	△ 758,660,312	38.0
収 入 済 額 (C)	464,764,928	1,223,425,240	△ 758,660,312	38.0
予算現額と収入 済額との差 (C)-(A)	△ 2,395,194,072	△ 24,629,760	△ 2,370,564,312	
予算現額に 対する収入率 (C)/(A)	16.3	98.0	△ 81.7 ポイント	
調 定 額 に 対する収入率 (C)/(B)	100.0	100.0	0.0 ポイント	

収入済額は464,764,928円で、歳入総額に占める割合は0.3%であり、その割合は前年度に比較して0.6ポイント低下している。また、調定額に対して100.0%の収入率である。

収入済額を目別に見ると、主なものは交通災害等共済事業特別会計繰入金156,372,693円及びリサイクル基金繰入金126,022,566円である。収入済額を前年度に比較すると758,660,312円(62.0%)の減少となっている。

第19款 繰越金

(単位 円・%)

年度 区分	20年度	19年度	増 減	前年度 対 比
予 算 現 額 (A)	2,664,763,000	2,818,757,000	△ 153,994,000	94.5
調 定 額 (B)	3,214,107,857	2,818,756,726	395,351,131	114.0
収 入 済 額 (C)	3,214,107,857	2,818,756,726	395,351,131	114.0
予算現額と収入 済額との差 (C)-(A)	549,344,857	△ 274	549,345,131	
予算現額に対 する収入率 (C)/(A)	120.6	100.0	20.6 ポイント	
調 定 額 対 する収入率 (C)/(B)	100.0	100.0	0.0 ポイント	

収入済額は3,214,107,857円で、歳入総額に占める割合は2.2%であり、その割合は前年度に比較して0.1ポイント上昇している。また、調定額に対して100.0%の収入率である。

収入済額を前年度に比較すると395,351,131円(14.0%)の増加となっている。

第20款 諸収入

(単位 円・%)

年度 区分	20年度	19年度	増 減	前年度 対 比
予 算 現 額 (A)	10,973,685,000	10,102,723,000	870,962,000	108.6
調 定 額 (B)	9,607,936,514	10,148,238,806	△ 540,302,292	94.7
収 入 済 額 (C)	9,517,711,520	10,083,864,567	△ 566,153,047	94.4
予算現額と収入 済額との差 (C)-(A)	△ 1,455,973,480	△ 18,858,433	△ 1,437,115,047	
予算現額に対 する収入率 (C)/(A)	86.7	99.8	△ 13.1 ポイント	
調 定 額 対 する収入率 (C)/(B)	99.1	99.4	△ 0.3 ポイント	
不 納 欠 損 額	331,056	1,009,096	△ 678,040	32.8
収 入 未 済 額	89,893,938	63,365,143	26,528,795	141.9

※他の収入科目に含まれない収入を包括したものである。

収入済額の内訳は、次のとおりである。

(単位 円・%)

年度 項別	20年度		19年度		増 減	前年度 対 比
	金 額	構成比	金 額	構成比		
延滞金、加算金及び過料	53,227,231	0.6	61,506,127	0.6	△ 8,278,896	86.5
預 金 利 子	21,583,882	0.2	31,451,041	0.3	△ 9,867,159	68.6
貸付金元利収入	7,928,756,385	83.3	8,617,196,771	85.5	△ 688,440,386	92.0
受託事業収入	199,422,362	2.1	272,222,646	2.7	△ 72,800,284	73.3
雑 入	1,314,721,660	13.8	1,101,487,982	10.9	213,233,678	119.4
合 計	9,517,711,520	100.0	10,083,864,567	100.0	△ 566,153,047	94.4

収入済額は9,517,711,520円で、歳入総額に占める割合は6.7%であり、その割合は前年度に比較して0.8ポイント低下している。また、調定額に対して99.1%の収入率である。

収入済額を目別に見ると、主なものは中小企業振興資金貸付預託金元利収入7,247,359,786円である。収入済額を前年度に比較すると566,153,047円(5.6%)の減少となっている。これは主に、貸付金元利収入の減によるものである。

収入未済額は89,893,938円で、主なものは雑入87,515,922円である。収入未済額を前年度に比較すると26,528,795円(41.9%)の増加となっている。

不納欠損額は331,056円で、全額雑入であり、前年度に比較して678,040円(67.2%)の減少となっている。

第21款 市債

(単位 円・%)

年度 区分	20年度	19年度	増 減	前年度 対 比
予 算 現 額 (A)	13,480,710,000	10,805,200,000	2,675,510,000	124.8
調 定 額 (B)	11,895,210,000	9,355,500,000	2,539,710,000	127.1
収 入 済 額 (C)	11,895,210,000	9,355,500,000	2,539,710,000	127.1
予算現額と収入済額との差 (C)-(A)	△ 1,585,500,000	△ 1,449,700,000	△ 135,800,000	
予算現額に対する収入率 (C)/(A)	88.2	86.6	1.6ポイント	
調定額に対する収入率 (C)/(B)	100.0	100.0	0.0ポイント	

収入済額は11,895,210,000円で、歳入総額に占める割合(市債依存率)は8.3%であり、その割合は前年度に比較して1.4ポイント上昇している。また、調定額に対して100.0%の収入率である。

収入済額の内訳は、全額市債であり、収入済額を前年度に比較すると2,539,710,000円(27.1%)の増加となっている。

2 歳 出

(1) 予算の執行状況

歳出の決算状況は、次表のとおりである。

(単位 円・%)

区分	年度	20年度	19年度	増 減	前年度 対 比	18年度
予 算 現 額 (A)		150,065,384,000	137,634,217,000	12,431,167,000	109.0	139,338,293,000
支 出 済 額 (B)		133,301,114,037	131,366,510,497	1,934,603,540	101.5	133,601,166,249
執 行 率 (B)÷(A)		88.8	95.4	△ 6.6 ポイント		95.9
翌年度繰越額 (C)		11,407,810,000	4,214,044,000	7,193,766,000	270.7	4,134,472,000
不用額(A)-(B)+(C)		5,356,459,963	2,053,662,503	3,302,797,460	260.8	1,602,654,751

当年度の歳出決算額は133,301,114,037円で、予算現額に対して88.8%（前年度95.4%）の執行率となっている。前年度に比較して1,934,603,540円（1.5%）の増加となっている。

翌年度繰越額は11,407,810,000円で、繰越明許費が11,328,756,000円、事故繰越しが79,054,000円であり、前年度に比較して7,193,766,000円（170.7%）の増加となっている。

不用額は5,356,459,963円で、前年度に比較して3,302,797,460円（160.8%）の増加となっている。

(2) 款別支出状況

款別支出状況は、次表のとおりである。

(単位 円・%)

区分	20年度		19年度		前年度比較	
	支出済額	構成 比率	支出済額	構成 比率	増減額	前年度 対 比
議 会 費	653,550,243	0.5	693,515,693	0.5	△ 39,965,450	94.2
総 務 費	12,262,617,379	9.2	12,641,664,401	9.6	△ 379,047,022	97.0
民 生 費	32,881,886,525	24.7	32,162,961,696	24.5	718,924,829	102.2
衛 生 環 境 費	10,386,186,612	7.8	10,096,420,923	7.7	289,765,689	102.9
労 働 費	450,684,993	0.3	483,525,602	0.4	△ 32,840,609	93.2
農 林 業 費	3,319,526,857	2.5	3,566,992,601	2.7	△ 247,465,744	93.1
商 工 観 光 費	9,751,390,635	7.3	10,506,070,581	8.0	△ 754,679,946	92.8
土 木 費	21,522,854,572	16.1	21,760,978,357	16.6	△ 238,123,785	98.9
消 防 費	4,007,693,335	3.0	4,013,451,575	3.1	△ 5,758,240	99.9
教 育 費	13,807,790,872	10.4	13,256,672,717	10.1	551,118,155	104.2
災 害 復 旧 費	105,076,130	0.1	457,662,543	0.3	△ 352,586,413	23.0
公 債 費	24,151,855,884	18.1	21,726,593,808	16.5	2,425,262,076	111.2
予 備 費	0	0.0	0	0.0	0	—
合 計	133,301,114,037	100.0	131,366,510,497	100.0	1,934,603,540	101.5

各款の歳出決算額で、前年度と比較した増減は次図のとおりであり、増減額の大きいものと、その主な理由は次のとおりである。

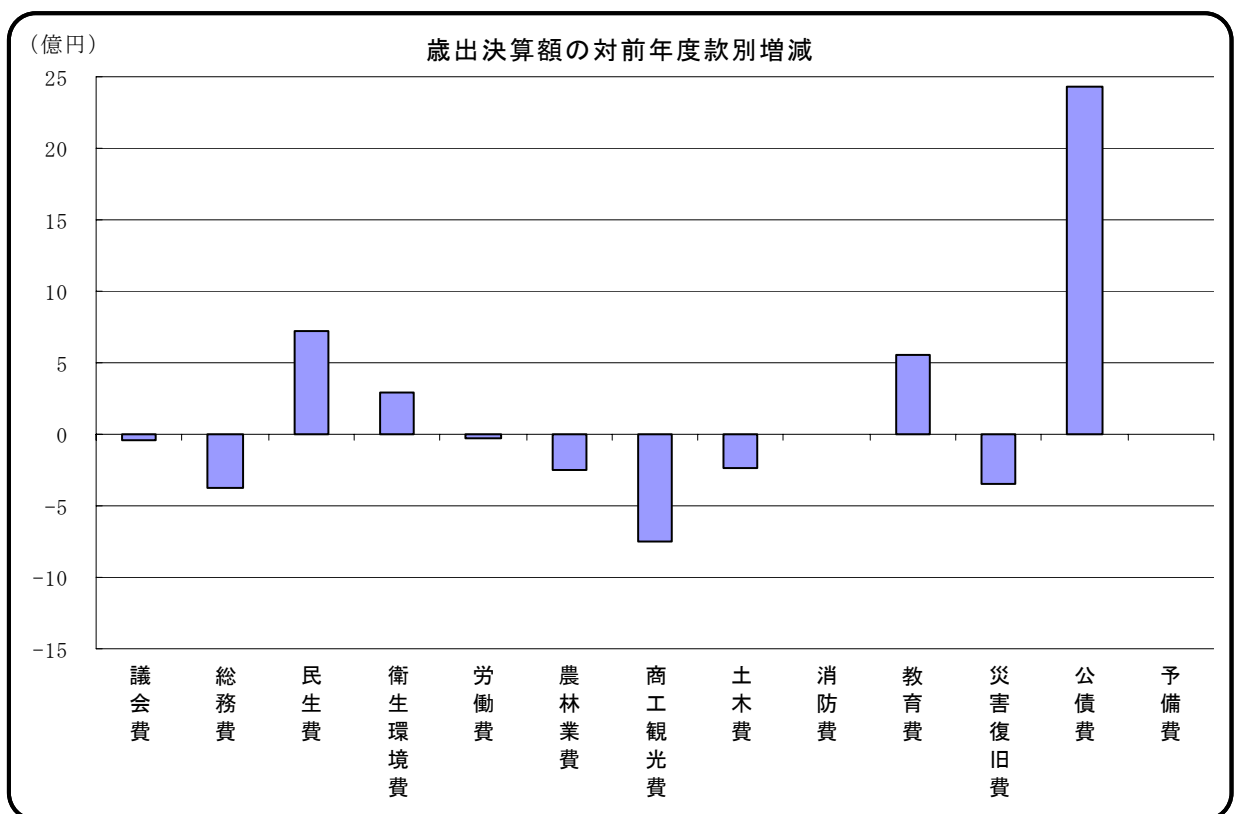
公債費は2,425,262,076円(11.2%)の増加となっている。これは主に、借換債の増によるものである。

民生費は718,924,829円(2.2%)の増加となっている。これは主に、後期高齢者医療制度の開始に伴う療養給付費負担金及び特別会計繰出金の増によるものである。

教育費は551,118,155円(4.2%)の増加となっている。これは主に、城東小学校校舎改築事業費の増によるものである。

一方、**商工観光費**は754,679,946円(7.2%)の減少となっている。これは主に、中小企業振興資金融資残高の減少に伴う預託金の減によるものである。

総務費は379,047,022円(3.0%)の減少となっている。これは主に、退職者減による職員人件費の減によるものである。



(3) 性質別経費の状況

性質別経費の状況は、次表のとおりである。

(単位 千円・%)

性質別	区分	20年度		19年度		前年度比較	
		金額	構成比率	金額	構成比率	増減額	前年度対比
義務的経費	人件費	21,959,961	16.8	22,597,704	17.2	△ 637,743	97.2
	扶助費	17,383,857	13.3	16,923,587	12.9	460,270	102.7
	公債費	21,931,403	16.7	21,726,489	16.5	204,914	100.9
	計	61,275,221	46.8	61,247,780	46.6	27,441	100.0
投資的経費	普通建設事業費	19,808,550	15.1	19,593,245	14.9	215,305	101.1
	うち補助事業	6,482,660	4.9	6,262,532	4.8	220,128	103.5
	うち単独事業	13,325,890	10.2	13,330,713	10.1	△ 4,823	100.0
	災害復旧費	105,076	0.1	457,721	0.4	△ 352,645	23.0
計	19,913,626	15.2	20,050,966	15.3	△ 137,340	99.3	
その他の経費	物件費	15,394,461	11.7	15,571,700	11.9	△ 177,239	98.9
	補助費等	13,267,691	10.1	12,686,631	9.7	581,060	104.6
	貸付金	7,902,922	6.0	8,689,462	6.6	△ 786,540	90.9
	その他	13,327,383	10.2	13,119,971	9.9	207,412	101.6
計	49,892,457	38.0	50,067,764	38.1	△ 175,307	99.6	
合計		131,081,304	100.0	131,366,510	100.0	△ 285,206	99.8

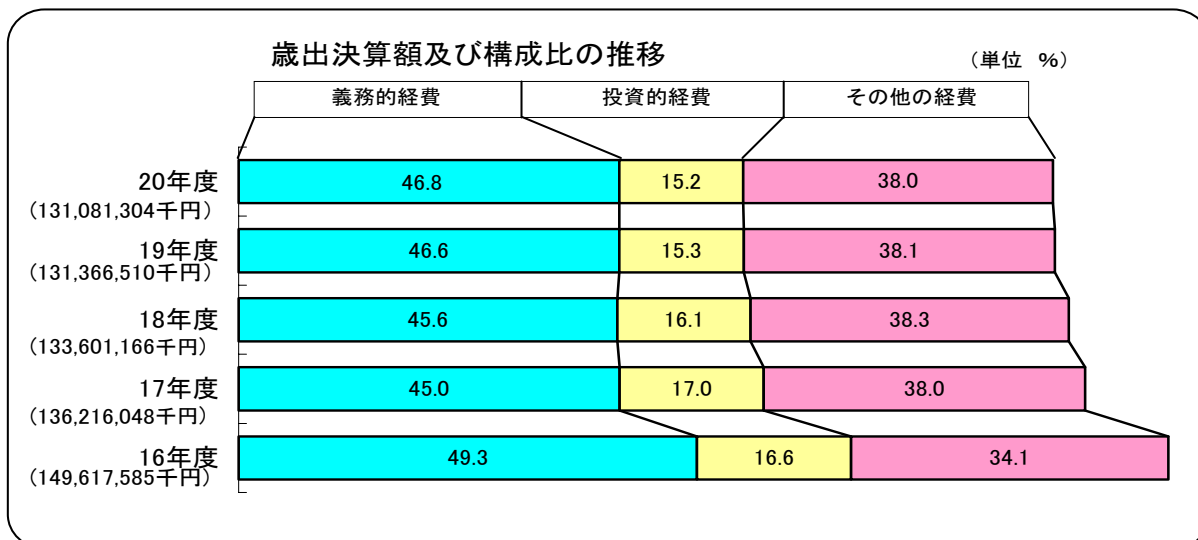
※借換債に係るものを除く。

義務的経費は61,275,221千円で、前年度に比較して27,441千円(0.0%)増加している。これは主に、扶助費の増によるものである。

投資的経費は19,913,626千円で、前年度に比較して137,340千円(0.7%)減少している。これは、災害復旧費の減によるものである。

その他の経費は49,892,457千円で、前年度に比較して175,307千円(0.4%)減少している。

この結果、各経費の構成比率は前年度に比較して義務的経費は0.2ポイント上昇し46.8%、投資的経費は0.1ポイント低下し15.2%、その他の経費は0.1ポイント低下し38.0%となっている。



第1款 議会費

(単位 円・%)

年度 区分	20年度	19年度	増 減	前年度 対 比
予 算 現 額 (A)	674,048,000	704,579,000	△ 30,531,000	95.7
支 出 済 額 (B)	653,550,243	693,515,693	△ 39,965,450	94.2
執 行 率 (B)／(A)	97.0	98.4	△ 1.4 ポイント	
翌年度繰越額 (C)	0	0	0	—
不用額 (A)－((B)+(C))	20,497,757	11,063,307	9,434,450	185.3

支出済額は653,550,243円で、歳出総額に占める割合は0.5%であり、その割合は前年度と同率である。また、予算現額に対して97.0%の執行率である。

支出済額を節別に見ると、主なものは報酬277,453,805円及び職員手当等153,477,676円である。さらに性質別に見ると、人件費の割合が高い。

支出済額を前年度に比較すると39,965,450円(5.8%)減少している。

不用額は20,497,757円である。

第2款 総務費

(単位 円・%)

年度 区分	20年度	19年度	増 減	前年度 対 比
予 算 現 額 (A)	19,757,235,000	12,987,294,000	6,769,941,000	152.1
支 出 済 額 (B)	12,262,617,379	12,641,664,401	△ 379,047,022	97.0
執 行 率 (B)／(A)	62.1	97.3	△ 35.2 ポイント	
翌年度繰越額 (C)	6,285,193,000	5,177,000	6,280,016,000	121,406.1
不用額 (A)－((B)+(C))	1,209,424,621	340,452,599	868,972,022	355.2

支出済額の内訳は、次のとおりである。

(単位 円・%)

年度 項別	20年度		19年度		増 減	前年度 対 比
	金 額	構成比	金 額	構成比		
総 務 管 理 費	9,588,656,814	78.2	9,950,988,451	78.7	△ 362,331,637	96.4
徴 税 費	1,987,955,719	16.2	1,685,264,501	13.3	302,691,218	118.0
戸籍住民基本台帳費	498,296,885	4.1	519,219,630	4.1	△ 20,922,745	96.0
選 挙 費	62,926,025	0.5	347,626,513	2.8	△ 284,700,488	18.1
統 計 調 査 費	42,825,220	0.3	52,752,205	0.4	△ 9,926,985	81.2
監 査 委 員 費	81,956,716	0.7	85,813,101	0.7	△ 3,856,385	95.5
合 計	12,262,617,379	100.0	12,641,664,401	100.0	△ 379,047,022	97.0

支出済額は 12,262,617,379 円で、歳出総額に占める割合は 9.2%であり、その割合は前年度と比較すると 0.4 ポイント低下している。また、予算現額に対して 62.1%の執行率である。

支出済額を節別に見ると、主なものは職員手当等 3,009,893,055 円及び給料 2,263,576,321 円である。さらに性質別に見ると、人件費の割合が高い。

支出済額を前年度と比較すると 379,047,022 円 (3.0%) の減となっており、これは主に、総務管理費の減によるものである。

不用額は 1,209,424,621 円で、主なものは総務管理費である。

翌年度繰越額 6,285,193,000 円は、全額繰越明許費であり、総務管理費のうち定額給付金給付事業外 4 件にかかるものである。

第 3 款 民生費

(単位 円・%)

区分	20年度	19年度	増 減	前年度対比
予 算 現 額 (A)	34,248,011,000	32,637,623,000	1,610,388,000	104.9
支 出 済 額 (B)	32,881,886,525	32,162,961,696	718,924,829	102.2
執 行 率 (B) / (A)	96.0	98.5	△ 2.5 ポイント	
翌年度繰越額 (C)	266,853,000	176,808,000	90,045,000	150.9
不用額 (A) - ((B) + (C))	1,099,271,475	297,853,304	801,418,171	369.1

支出済額の内訳は、次のとおりである。

(単位 円・%)

項別	20年度		19年度		増 減	前年度対比
	金 額	構成比	金 額	構成比		
社 会 福 祉 費	7,130,138,347	21.7	7,194,074,149	22.4	△ 63,935,802	99.1
児 童 福 祉 費	14,717,310,970	44.8	14,633,136,208	45.5	84,174,762	100.6
老 人 福 祉 費	7,509,105,197	22.8	7,159,391,545	22.2	349,713,652	104.9
生 活 保 護 費	3,525,332,011	10.7	3,176,359,794	9.9	348,972,217	111.0
合 計	32,881,886,525	100.0	32,162,961,696	100.0	718,924,829	102.2

支出済額は 32,881,886,525 円で、歳出総額に占める割合は 24.7%であり、その割合は前年度と比較すると 0.2 ポイント上昇している。また、予算現額に対して 96.0%の執行率である。

支出済額を節別に見ると、主なものは扶助費 12,779,878,344 円、負担金補助及び交付金 7,901,769,788 円及び繰出金 6,056,764,204 円である。さらに性質別に見ると、扶助費の割合が高い。

支出済額を前年度と比較すると 718,924,829 円 (2.2%) の増加となっており、これは主に、老人福祉費及び生活保護費の増によるものである。

不用額は 1,099,271,475 円で、主なものは老人福祉費である。

翌年度繰越額 266,853,000 円は、全額繰越明許費であり、児童福祉費のうち子育て応援特別手当支給事業外 2 件及び老人福祉費のうち老人憩の家小規模改修事業外 1 件にかかるものである。

第4款 衛生環境費

(単位 円・%)

年度 区分	20年度	19年度	増 減	前年度 対 比
予 算 現 額 (A)	10,739,783,000	10,397,434,000	342,349,000	103.3
支 出 済 額 (B)	10,386,186,612	10,096,420,923	289,765,689	102.9
執 行 率 (B) / (A)	96.7	97.1	△ 0.4 ポイント	
翌年度繰越額 (C)	11,745,000	71,609,000	△ 59,864,000	16.4
不用額 (A) - ((B) + (C))	341,851,388	229,404,077	112,447,311	149.0

支出済額の内訳は、次のとおりである。

(単位 円・%)

年度 項別	20年度		19年度		増 減	前年度 対 比
	金 額	構成比	金 額	構成比		
保 健 衛 生 費	4,351,489,585	41.9	4,123,493,330	40.8	227,996,255	105.5
環 境 総 務 費	271,767,752	2.6	316,588,467	3.1	△ 44,820,715	85.8
環 境 清 掃 費	5,424,529,275	52.2	5,315,887,126	52.7	108,642,149	102.0
水 道 費	338,400,000	3.3	340,452,000	3.4	△ 2,052,000	99.4
合 計	10,386,186,612	100.0	10,096,420,923	100.0	289,765,689	102.9

支出済額は10,386,186,612円で、歳出総額に占める割合は7.8%であり、その割合は前年度に比較すると0.1ポイント上昇している。また、予算現額に対して96.7%の執行率である。

支出済額を節別に見ると、主なものは委託料2,889,410,240円、負担金補助及び交付金2,770,090,043円である。さらに性質別に見ると、物件費の割合が高い。

支出済額を前年度に比較すると289,765,689円(2.9%)の増加となっており、これは主に、保健衛生費の増によるものである。

不用額は341,851,388円で、主なものは環境清掃費である。

翌年度繰越額11,745,000円は、全額繰越明許費であり、保健衛生費のうち環境衛生検査事業、環境総務費のうち自然環境保全調査事業及び環境清掃費のうちごみ焼却施設周辺環境整備基本計画策定事業にかかるものである。

第5款 労働費

(単位 円・%)

年度 区分	20年度	19年度	増 減	前年度 対 比
予 算 現 額 (A)	461,372,000	488,396,000	△ 27,024,000	94.5
支 出 済 額 (B)	450,684,993	483,525,602	△ 32,840,609	93.2
執 行 率 (B) / (A)	97.7	99.0	△ 1.3 ポイント	
翌年度繰越額 (C)	10,368,000	0	10,368,000	—
不用額 (A) - ((B) + (C))	319,007	4,870,398	△ 4,551,391	6.5

支出済額は450,684,993円で、歳出総額に占める割合は0.3%であり、その割合は前年度に比較すると0.1%ポイント低下している。また、予算現額に対して97.7%の執行率である。

支出済額を節別に見ると、主なものは貸付金300,000,000円である。さらに性質別に見ると、貸付金の割合が高い。

支出済額を前年度に比較すると32,840,609円(6.8%)の減少となっている。

不用額は319,007円である。

翌年度繰越額10,368,000円は、全額繰越明許費であり、労働諸費のうち勤労青少年ホーム改修事業にかかるものである。

第6款 農林業費

(単位 円・%)

区分	20年度	19年度	増 減	前年度対比
予 算 現 額 (A)	3,653,566,000	3,705,308,000	△ 51,742,000	98.6
支 出 済 額 (B)	3,319,526,857	3,566,992,601	△ 247,465,744	93.1
執 行 率 (B)÷(A)	90.9	96.3	△ 5.4 ポイント	
翌年度繰越額 (C)	210,478,000	51,639,000	158,839,000	407.6
不用額 (A)-(B)+(C)	123,561,143	86,676,399	36,884,744	142.6

支出済額の内訳は、次のとおりである。

(単位 円・%)

項別	20年度		19年度		増 減	前年度対比
	金 額	構成比	金 額	構成比		
農 業 費	2,933,524,447	88.4	3,184,631,047	89.3	△ 251,106,600	92.1
林 業 費	386,002,410	11.6	382,361,554	10.7	3,640,856	101.0
合 計	3,319,526,857	100.0	3,566,992,601	100.0	△ 247,465,744	93.1

支出済額は3,319,526,857円で、歳出総額に占める割合は2.5%であり、その割合は前年度に比較すると0.2ポイント低下している。また、予算現額に対して90.9%の執行率である。

支出済額を節別に見ると、主なものは負担金補助及び交付金1,088,309,359円である。さらに性質別に見ると、普通建設事業費及び補助費等の割合が高い。

支出済額を前年度に比較すると247,465,744円(6.9%)の減少となっており、これは、農業費の減によるものである。

不用額は123,561,143円で、主なものは農業費である。

翌年度繰越額210,478,000円は、全額繰越明許費であり、農業費のうち柳原排水機場整備事業外4件及び林業費のうち林道大川線改良事業にかかるものである。

第7款 商工観光費

(単位 円・%)

区分	年度	20年度	19年度	増 減	前年度 対 比
予 算 現 額 (A)		11,299,517,000	10,760,551,000	538,966,000	105.0
支 出 済 額 (B)		9,751,390,635	10,506,070,581	△ 754,679,946	92.8
執 行 率 (B)／(A)		86.3	97.6	△ 11.3 ポイント	
翌年度繰越額 (C)		613,973,000	44,110,000	569,863,000	1,391.9
不用額 (A)－((B)+(C))		934,153,365	210,370,419	723,782,946	444.1

支出済額の内訳は、次のとおりである。

(単位 円・%)

項別	年度	20年度		19年度		増 減	前年度 対 比
		金 額	構成比	金 額	構成比		
商 工 費		8,273,247,554	84.8	8,814,357,184	83.9	△ 541,109,630	93.9
観 光 費		1,478,143,081	15.2	1,691,713,397	16.1	△ 213,570,316	87.4
合 計		9,751,390,635	100.0	10,506,070,581	100.0	△ 754,679,946	92.8

支出済額は9,751,390,635円で、歳出総額に占める割合は7.3%であり、その割合は前年度に比較すると0.7ポイント低下している。また、予算現額に対して86.3%の執行率である。

支出済額を節別に見ると、主なものは貸付金7,294,000,000円である。さらに性質別に見ると、貸付金の割合が高い。

支出済額を前年度に比較すると754,679,946円(7.2%)の減少となっており、これは主に、商工費の減によるものである。

不用額は934,153,365円で、主なものは商工費である。

翌年度繰越額613,973,000円は、全額繰越明許費であり、商工費のうち商品券事業外1件及び観光費のうち文化コンベンション施設整備事業外2件にかかるものである。

第8款 土木費

(単位 円・%)

区分	年度	20年度	19年度	増 減	前年度 対 比
予 算 現 額 (A)		25,508,391,000	24,956,170,000	552,221,000	102.2
支 出 済 額 (B)		21,522,854,572	21,760,978,357	△ 238,123,785	98.9
執 行 率 (B)／(A)		84.4	87.2	△ 2.8 ポイント	
翌年度繰越額 (C)		2,989,373,000	2,770,558,000	218,815,000	107.9
不用額 (A)－((B)+(C))		996,163,428	424,633,643	571,529,785	234.6

支出済額の内訳は、次のとおりである。

(単位 円・%)

年度 項別	20年度		19年度		増 減	前年度 対 比
	金 額	構成比	金 額	構成比		
土 木 管 理 費	539,519,488	2.5	514,076,908	2.4	25,442,580	104.9
道 路 橋 り よ う 費	4,350,534,845	20.2	4,744,728,775	21.8	△ 394,193,930	91.7
河 川 水 路 費	1,042,528,471	4.8	1,035,280,933	4.7	7,247,538	100.7
都 市 計 画 費	8,829,357,736	41.0	9,343,837,404	42.9	△ 514,479,668	94.5
土 地 区 画 整 理 費	5,177,824,227	24.1	4,520,025,184	20.8	657,799,043	114.6
住 宅 費	1,583,089,805	7.4	1,603,029,153	7.4	△ 19,939,348	98.8
合 計	21,522,854,572	100.0	21,760,978,357	100.0	△ 238,123,785	98.9

支出済額は21,522,854,572円で、歳出総額に占める割合は16.1%であり、その割合は前年度に比較すると0.5ポイント低下している。また、予算現額に対して84.4%の執行率である。

支出済額を節別に見ると、主なものは負担金補助及び交付金5,412,576,271円及び工事請負費5,209,939,820円である。さらに性質別に見ると、普通建設事業費の割合が高い。

支出済額を前年度に比較すると238,123,785円(1.1%)の減少となっており、これは主に、都市計画費の減によるものである。

不用額は996,163,428円で、主なものは道路橋りょう費である。

翌年度繰越額2,989,373,000円は、繰越明許費及び事故繰越しであり、道路橋りょう費のうち道路新設改良事業(29件)外4件、河川水路費のうち河川水路改修事業(10件)外2件、都市計画費のうち街路事業(2件)外7件、土地区画整理費のうち長野駅周辺第二土地区画整理事業外3件及び住宅費のうち市営住宅耐震診断事業にかかるものである。

第9款 消防費

(単位 円・%)

年度 区分	20年度	19年度	増 減	前年度 対 比
予 算 現 額 (A)	4,066,176,000	4,066,763,000	△ 587,000	100.0
支 出 済 額 (B)	4,007,693,335	4,013,451,575	△ 5,758,240	99.9
執 行 率 (B)/(A)	98.6	98.7	△ 0.1ポイント	
翌年度繰越額(C)	25,039,000	1,741,000	23,298,000	1,438.2
不用額(A)-((B)+(C))	33,443,665	51,570,425	△ 18,126,760	64.9

支出済額は4,007,693,335円で、歳出総額に占める割合は3.0%であり、その割合は前年度に比較して0.1ポイント低下している。また、予算現額に対して98.6%の執行率である。

支出済額を節別に見ると、主なものは給料1,654,278,060円及び職員手当等1,062,478,723円である。さらに性質別に見ると、人件費の割合が高い。

支出済額を前年度に比較すると5,758,240円(0.1%)の減少となっている。

不用額は33,443,665円である。

翌年度繰越額25,039,000円は、全額繰越明許費であり、消防費のうち常備消防装備整備事業外2件にかかるものである。

第10款 教育費

(単位 円・%)

年度 区分	20年度	19年度	増 減	前年度 対 比
予 算 現 額 (A)	15,235,112,000	14,611,561,000	623,551,000	104.3
支 出 済 額 (B)	13,807,790,872	13,256,672,717	551,118,155	104.2
執 行 率 (B)÷(A)	90.6	90.7	△ 0.1 ポイント	
翌年度繰越額 (C)	994,788,000	1,050,549,000	△ 55,761,000	94.7
不用額 (A)-((B)+(C))	432,533,128	304,339,283	128,193,845	142.1

支出済額の内訳は、次のとおりである。

(単位 円・%)

年度 項別	20年度		19年度		増 減	前年度 対 比
	金 額	構成比	金 額	構成比		
教 育 総 務 費	1,527,666,196	11.1	1,639,444,384	12.4	△ 111,778,188	93.2
小 学 校 費	3,684,295,945	26.7	2,968,857,094	22.4	715,438,851	124.1
中 学 校 費	1,028,129,049	7.4	983,820,310	7.4	44,308,739	104.5
高 等 学 校 費	897,666,904	6.5	2,396,441,506	18.1	△ 1,498,774,602	37.5
社 会 教 育 費	3,248,321,733	23.5	2,385,755,817	18.0	862,565,916	136.2
保 健 体 育 費	3,421,711,045	24.8	2,882,353,606	21.7	539,357,439	118.7
合 計	13,807,790,872	100.0	13,256,672,717	100.0	551,118,155	104.2

支出済額は13,807,790,872円で、歳出総額に占める割合は10.4%であり、その割合は前年度に比較すると0.3ポイント上昇している。また、予算現額に対して90.6%の執行率である。

支出済額を節別に見ると、主なものは工事請負費3,444,962,292円である。さらに性質別に見ると、普通建設事業費及び物件費の割合が高い。

支出済額を前年度に比較すると551,118,155円(4.2%)の増加となっており、これは主に、社会教育費の増によるものである。

不用額は432,533,128円で、主なものは社会教育費である。

翌年度繰越額994,788,000円は、全額繰越明許費であり、小学校費のうち鍋屋田小学校耐震補強事業外6件、中学校費のうち豊野中学校校舎・屋内運動場改築事業外5件、高等学校費のうち市立高等学校建設事業、社会教育費のうち柳原公民館建設事業外5件及び保健体育費のうち(仮称)北部スポーツ・レクリエーションパーク建設事業外1件にかかるものである。

第11款 災害復旧費

(単位 円・%)

区分	年度	20年度	19年度	増 減	前年度対比
予 算 現 額 (A)		169,553,000	520,999,000	△ 351,446,000	32.5
支 出 済 額 (B)		105,076,130	457,662,543	△ 352,586,413	23.0
執 行 率 (B)÷(A)		62.0	87.8	△ 25.8 ポイント	
翌年度繰越額 (C)		0	41,853,000	△ 41,853,000	0.0
不用額 (A)-((B)+(C))		64,476,870	21,483,457	42,993,413	300.1

支出済額の内訳は、次のとおりである。

(単位 円・%)

項別	年度		19年度		増 減	前年度対比
	20年度	構成比	金 額	構成比		
公共土木施設災害復旧費	39,347,096	37.4	348,049,767	76.0	△ 308,702,671	11.3
農林施設災害復旧費	65,729,034	62.6	52,471,776	11.5	13,257,258	125.3
都市施設災害復旧費	0	0.0	0	0.0	0	—
教育施設災害復旧費	0	0.0	57,141,000	12.5	△ 57,141,000	0.0
合 計	105,076,130	100.0	457,662,543	100.0	△ 352,586,413	23.0

支出済額は105,076,130円で、歳出総額に占める割合は0.1%であり、その割合は前年度に比較すると0.2ポイント低下している。また、予算現額に対して62.0%の執行率である。

支出済額を節別に見ると、主なものは工事請負費68,649,000円である。さらに性質別に見ると、全額災害復旧事業費である。

支出済額を前年度に比較すると352,586,413円(77.0%)の減少となっており、これは主に、公共土木施設災害復旧費の減によるものである。

不用額は64,476,870円で、主なものは公共土木施設災害復旧費である。

第12款 公債費

(単位 円・%)

区分	年度	20年度	19年度	増 減	前年度対比
予 算 現 額 (A)		24,152,620,000	21,728,194,000	2,424,426,000	111.2
支 出 済 額 (B)		24,151,855,884	21,726,593,808	2,425,262,076	111.2
執 行 率 (B)÷(A)		100.0	100.0	0.0 ポイント	
翌年度繰越額 (C)		0	0	0	—
不用額 (A)-((B)+(C))		764,116	1,600,192	△ 836,076	47.8

支出済額は 24,151,855,884 円で、歳出総額に占める割合は 18.1%であり、その割合は前年度に比較すると 1.6 ポイント上昇している。また、予算現額に対して 100.0%の執行率である。

支出済額を節別に見ると、主なものは償還金利息及び割引料 24,151,213,314 円である。さらに性質別に見ると、公債費の割合が高い。

支出済額を前年度に比較すると 2,425,262,076 円（11.2%）の増加となっている。

不用額は 764,116 円である。

第 13 款 予備費

当初予算額は 100,000,000 円で、充当した額はなく、不用額は 100,000,000 円となった。

特 別 会 計

特 別 会 計

国民健康保険特別会計外 17 会計の決算額は、歳入 65,150,034,811 円、歳出 63,702,362,160 円で、歳入歳出差引残額は 1,447,672,651 円である。

前年度に比較して、歳入では 22,282,623,422 円(25.5%)、歳出では 23,165,947,914 円(26.7%)、それぞれ減少している。

特別会計の決算状況は、次表のとおりである。

(単位 円・%)

区分 会計別	予算現額	歳 入				歳 出		歳入歳出 差引残額
		調定額	決算額	収入率		決算額	執行率	
				対予算 現額	対調 定額			
国民健康保険	31,329,163,000	34,137,222,039	31,506,495,693	100.6	92.3	30,370,981,680	96.9	1,135,514,013
交通災害等 共済事業	159,549,000	159,228,065	159,228,065	99.8	100.0	159,228,065	99.8	0
住宅新築資金等 貸付事業	21,847,000	107,154,778	21,935,762	100.4	20.5	21,784,588	99.7	151,174
老人保健医療	3,040,196,000	2,965,275,580	2,965,275,580	97.5	100.0	2,965,274,750	97.5	830
農業集落 排水事業	595,900,000	581,489,325	576,680,932	96.8	99.2	563,651,792	94.6	13,029,140
駐車場事業	283,374,000	283,244,296	283,128,796	99.9	100.0	283,057,548	99.9	71,248
飯綱高原 スキー場事業	105,114,000	105,071,269	105,071,269	100.0	100.0	104,912,614	99.8	158,655
母子寡婦福祉 資金貸付事業	58,400,000	144,723,382	95,867,984	164.2	66.2	30,728,365	52.6	65,139,619
公共料金等 取得事業	77,700,000	77,654,244	77,654,244	99.9	100.0	77,654,244	99.9	0
介護保険 診療所	22,741,953,000	22,820,996,871	22,727,409,601	99.9	99.6	22,522,202,644	99.0	205,206,957
授産施設	241,243,000	238,419,380	238,419,380	98.8	100.0	238,419,380	98.8	0
簡易水道事業	38,000,000	34,774,522	34,774,522	91.5	100.0	34,654,194	91.2	120,328
戸隠下水道事業	712,160,000	685,376,461	666,064,026	93.5	97.2	663,278,530	93.1	2,785,496
鬼無里下水道事業	438,385,000	441,843,602	427,308,169	97.5	96.7	421,231,002	96.1	6,077,167
鬼無里大岡 観光施設事業	200,525,000	187,361,430	186,507,535	93.0	99.5	183,957,247	91.7	2,550,288
後期高齢者医療	44,000,000	41,741,775	41,607,775	94.6	99.7	41,020,166	93.2	587,609
公共料金等 集合支払	3,575,776,000	3,462,742,551	3,445,933,851	96.4	99.5	3,429,653,724	95.9	16,280,127
合計	1,669,300,000	1,590,671,627	1,590,671,627	95.3	100.0	1,590,671,627	95.3	0
合計	65,332,585,000	68,064,991,197	65,150,034,811	99.7	95.7	63,702,362,160	97.5	1,447,672,651
19年度決算額	88,639,641,000	90,538,711,240	87,432,658,233	98.6	96.6	86,868,310,074	98.0	564,348,159
比較増減	△ 23,307,056,000	△ 22,473,720,043	△ 22,282,623,422	1.1	△ 0.9	△ 23,165,947,914	△ 0.5	883,324,492
前年度対比	73.7	75.2	74.5	—	—	73.3	—	256.5

公共料金集合支払特別会計を除くそれぞれの特別会計における一般会計からの繰入金の状況は、次表のとおりである。

(単位 円・%)

会計別	区分	歳入決算額	繰入額	歳入決算額に対する比	
				20年度	19年度
国民健康保険		31,506,495,693	2,254,094,000	7.2	7.1
交通災害等共済事業		159,228,065	0	0.0	0.0
住宅新築資金等貸付事業		21,935,762	0	0.0	0.0
老人保健医療		2,965,275,580	0	0.0	7.9
農業集落排水事業		576,680,932	448,209,000	77.7	80.3
駐車場事業		283,128,796	108,530,000	38.3	36.7
飯綱高原スキー場事業		105,071,269	104,822,000	99.8	99.7
母子寡婦福祉資金貸付事業		95,867,984	5,492,000	5.7	6.9
公共用地取得事業		77,654,244	77,654,244	100.0	100.0
介護保険		22,727,409,601	3,187,210,283	14.0	14.4
診療所		238,419,380	45,584,306	19.1	15.0
授産施設		34,774,522	5,902,921	17.0	16.1
簡易水道事業		666,064,026	282,000,000	42.3	46.7
戸隠下水道事業		427,308,169	353,273,000	82.7	81.3
鬼無里下水道事業		186,507,535	148,471,000	79.6	81.6
鬼無里大岡観光施設事業		41,607,775	25,037,000	60.2	55.3
後期高齢者医療		3,445,933,851	604,065,000	17.5	—
合計		63,559,363,184	7,650,344,754	12.0	
19年度合計額		85,875,113,928	9,369,374,639		10.9
比較増減		△ 22,315,750,744	△ 1,719,029,885	—	—
前年度対比		74.0	81.7	—	—

一般会計からの繰入額は63,559,363,184円で、前年度に比較して22,315,750,744円(26.0%)減少している。

一方、歳入決算額に対する繰入金の比率は12.0%で、前年度に比較して1.1ポイント上昇している。さらに、会計別に見ると、鬼無里大岡観光施設事業特別会計は4.9ポイント、診療所特別会計は4.1ポイント、それぞれ上昇し、老人保健医療特別会計は7.9ポイント低下した。

また、今年度新設された後期高齢者医療特別会計は17.5%の繰入があった。

特別会計の市債状況は、次表のとおりである。

(単位 円)

区分 会計別	19年度末 未償還残高	20年度 借入額	20年度 元金償還額	20年度末 未償還残高	未償還残高 比較増減
国民健康保険	126,500,000	0	0	126,500,000	0
住宅新築資金等 貸付事業	71,323,182	0	16,499,241	54,823,941	△ 16,499,241
農業集落 排水事業	7,060,802,457	10,900,000	276,660,819	6,795,041,638	△ 265,760,819
駐車場事業	1,160,155,411	0	133,504,467	1,026,650,944	△ 133,504,467
母子寡婦福祉 資金貸付事業	194,485,005	0	0	194,485,005	0
公共用地 取得事業	214,814,000	0	74,364,000	140,450,000	△ 74,364,000
診療所	34,700,000	7,500,000	1,823,452	40,376,548	5,676,548
簡易水道事業	2,399,683,035	260,800,000	350,375,193	2,310,107,842	△ 89,575,193
戸隠下水道事業	4,638,815,623	1,100,000	208,898,902	4,431,016,721	△ 207,798,902
鬼無里下水道事業	1,850,251,418	0	93,309,022	1,756,942,396	△ 93,309,022
合計	17,751,530,131	280,300,000	1,155,435,096	16,876,395,035	△ 875,135,096

※借入額、償還額には借換債を含む。

国民健康保険特別会計外 9 会計の市債未償還残高は 16,876,395,035 円で、前年度に比較して、875,135,096 円減少した。

国民健康保険特別会計

当年度の事業勘定及び直診勘定の決算状況は、歳入決算額 31,506,495,693 円に対し、歳出決算額は 30,370,981,680 円で、歳入歳出差引残額 1,135,514,013 円が翌年度へ繰り越されている。

歳 入

(単位 円・%)

年度 区分	20年度	19年度	増 減	前年度 対 比
予 算 現 額 (A)	31,329,163,000	31,084,558,000	244,605,000	100.8
調 定 額 (B)	34,137,222,039	33,986,934,171	150,287,868	100.4
収 入 済 額 (C)	31,506,495,693	31,124,214,123	382,281,570	101.2
予算現額と収入 済 額 と の 差 (C)-(A)	177,332,693	39,656,123	137,676,570	/
予算現額に対 する 収 入 率 (C)/(A)	100.6	100.1	0.5 ポイント	/
調 定 額 に対 する 収 入 率 (C)/(B)	92.3	91.6	0.7 ポイント	/
不 納 欠 損 額	889,258,812	751,797,701	137,461,111	118.3
収 入 未 済 額	1,741,467,534	2,110,922,347	△ 369,454,813	82.5

歳 出

(単位 円・%)

年度 区分	20年度	19年度	増 減	前年度 対 比
予 算 現 額 (A)	31,329,163,000	31,084,558,000	244,605,000	100.8
支 出 済 額 (B)	30,370,981,680	30,676,786,204	△ 305,804,524	99.0
執 行 率 (B)/(A)	96.9	98.7	△ 1.8 ポイント	/
翌年度繰越額 (C)	0	0	0	-
不用額(A)-((B)+(C))	958,181,320	407,771,796	550,409,524	235.0

1 事業勘定

当年度の歳入決算額 31,361,296,660 円に対する歳出決算額は 30,226,782,704 円で、歳入歳出差引残額 1,134,513,956 円が翌年度へ繰り越されている。

(1) 歳 入

歳入の決算状況は、次表のとおりである。

(単位 円・%)

年度	20年度		19年度		増 減	前年度対比
区分	金額	構成比	金額	構成比		
予 算 現 額 (A)	31,176,163,000		30,920,329,000		255,834,000	100.8
調 定 額 (B)	33,992,023,006		33,838,671,999		153,351,007	100.5
収 入 済 額 (C)	31,361,296,660		30,975,951,951		385,344,709	101.2
予算現額と収入済額との差 (C)-(A)	185,133,660		55,622,951		129,510,709	
予算現額に対する収入率 (C)/(A)	100.6		100.2		0.4 ポイント	
調定額に対する収入率 (C)/(B)	92.3		91.5		0.8 ポイント	
不納欠損額	889,258,812		751,797,701		137,461,111	118.3
収入未済額	1,741,467,534		2,110,922,347		△ 369,454,813	82.5

収入済額の内訳は、次のとおりである。

(単位 円・%)

年度	20年度		19年度		増 減	前年度対比
	金額	構成比	金額	構成比		
国民健康保険料	7,423,712,118	23.7	9,047,738,735	29.2	△ 1,624,026,617	82.1
国民健康保険税	917,882	0.0	1,802,444	0.0	△ 884,562	50.9
使用料及び手数料	4,501,906	0.0	4,586,743	0.0	△ 84,837	98.2
国庫支出金	7,347,714,717	23.4	7,134,778,449	23.1	212,936,268	103.0
県支出金	1,221,511,143	3.9	1,214,617,387	3.9	6,893,756	100.6
療養給付費等交付金	2,545,605,049	8.1	7,597,308,124	24.5	△ 5,051,703,075	33.5
前期高齢者交付金	6,581,723,465	21.0	0	0.0	6,581,723,465	—
共同事業交付金	3,162,632,258	10.1	2,928,867,091	9.5	233,765,167	108.0
財産収入	4,026,527	0.0	3,767,550	0.0	258,977	106.9
繰入金	2,577,895,000	8.2	2,417,802,000	7.8	160,093,000	106.6
繰越金	445,427,598	1.4	589,848,317	1.9	△ 144,420,719	75.5
諸収入	45,628,997	0.2	34,835,111	0.1	10,793,886	131.0
合 計	31,361,296,660	100.0	30,975,951,951	100.0	385,344,709	101.2

収入済額は 31,361,296,660 円で、調定額に対して 92.3%の収入率である。

収入済額の主なものは、国民健康保険料 7,423,712,118 円（構成比率 23.7%）、国庫支出金 7,347,714,717 円（同 23.4%）及び前期高齢者交付金 6,581,723,465 円（同 21.0%）である。前年度に比較して、385,344,709 円（1.2%）増加しているが、これは主に、前期高齢者交付金の増によるものである。

収入未済額は1,741,467,534円で、これは主に、国民健康保険料1,723,091,234円及び国民健康保険税14,786,088円である。

不納欠損処分額は889,258,812円で、これは主に、国民健康保険料及び国民健康保険税である。

国民健康保険料の収納状況は、次表のとおりである。(単位 円・%)

区分 年度	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
16	10,840,405,836	8,010,877,863	345,912,397	2,483,615,576	73.9
17	11,491,958,955	8,555,379,880	457,352,125	2,479,226,950	74.4
18	11,601,803,300	8,707,387,242	551,214,394	2,343,201,664	75.1
19	11,873,683,451	9,047,738,735	742,712,204	2,083,232,512	76.2
20	10,029,814,987	7,423,712,118	883,011,635	1,723,091,234	74.0

保険料の収納率は74.0%で、前年度に比較して2.2ポイント低下した。当年度末の収入未済額は1,723,091,234円で、前年度に比較して360,141,278円(17.3%)の減少となっている。

当年度の不納欠損額は883,011,635円で、前年度に比較して140,299,431円(18.9%)の増加となっている。

(2) 歳 出

歳出の決算状況は、次表のとおりである。(単位 円・%)

区分 年度	20年度	19年度	増 減	前年度 対 比
予 算 現 額 (A)	31,176,163,000	30,920,329,000	255,834,000	100.8
支 出 済 額 (B)	30,226,782,704	30,530,524,353	△ 303,741,649	99.0
執 行 率 (B)÷(A)	97.0	98.7	△ 1.7 ポイント	
翌年度繰越額 (C)	0	0	0	—
不用額 (A)-(B)+(C)	949,380,296	389,804,647	559,575,649	243.6

支出済額の内訳は、次のとおりである。(単位 円・%)

款別 年度	20年度		19年度		増 減	前年度 対 比
	金 額	構成比	金 額	構成比		
総 務 費	421,652,251	1.4	478,497,920	1.6	△ 56,845,669	88.1
保 険 給 付 費	20,630,903,399	68.2	20,362,770,367	66.7	268,133,032	101.3
後期高齢者支援金等	3,576,878,144	11.8	0	0.0	3,576,878,144	—
前期高齢者納付金等	4,816,280	0.0	0	0.0	4,816,280	—
老人保健拠出金	778,874,078	2.6	5,056,110,997	16.5	△ 4,277,236,919	15.4
介 護 納 付 金	1,443,106,598	4.8	1,674,886,250	5.5	△ 231,779,652	86.2
共 同 事 業 拠 出 金	2,961,913,853	9.8	2,779,774,662	9.1	182,139,191	106.6
保 健 事 業 費	384,666,214	1.3	150,976,537	0.5	233,689,677	254.8
積 立 金	4,026,527	0.0	3,767,550	0.0	258,977	106.9
諸 支 出 金	19,945,360	0.1	23,740,070	0.1	△ 3,794,710	84.0
予 備 費	0	0.0	0	0.0	0	—
合 計	30,226,782,704	100.0	30,530,524,353	100.0	△ 303,741,649	99.0

支出済額は30,226,782,704円で、予算現額に対して97.0%の執行率である。

支出済額の主なものは、保険給付費20,630,903,399円（構成比率68.2%）である。前年度に比較して303,741,649円（1.0%）減少しているが、これは主に、老人保健拠出金の減によるものである。

不用額は949,380,296円で、主なものは共同事業拠出金、保険給付費及び保健事業費である。

(3) 事業の概況等

国民健康保険の加入状況は、次表のとおりである。 (単位 世帯・人・%)

年度	区分	加入世帯数	加入者数	加入率
20年度末 (21. 3. 31現在)		52,929	91,517	23.9
19年度末 (20. 3. 31現在)		71,688	129,175	33.9

支払準備基金の状況は、次表のとおりである。 (単位 円)

年度	区分	20年度	19年度	18年度
	年度末基金積立金残高	421,889,195	767,862,668	1,003,495,118

後期高齢者医療制度の創設により、75歳以上の被保険者が国保から離脱し、加入世帯数、加入者数ともに大きく減少している。保険料収入が減少する中で、歳出の保険給付費が増加の一途をたどっており、支払準備基金を取り崩して対応してきたが、既に基金残高が少ないことから、今後はより一層厳しい財政運営が求められる。

また、収入未済額は前年度より減少しているが依然多額となっている。保険料収入の確保と負担の公平性から収納向上に向けた体制を強化し、その解消に一層努められたい。

2 直診勘定

当年度の歳入決算額145,199,033円に対する歳出決算額は144,198,976円で、歳入歳出差引残額1,000,057円が翌年度へ繰り越されている。

(1) 歳入

歳入の決算状況は、次表のとおりである。 (単位 円・%)

年度	20年度	19年度	増減	前年度対比
区分				
予算現額 (A)	153,000,000	164,229,000	△ 11,229,000	93.2
調定額 (B)	145,199,033	148,262,172	△ 3,063,139	97.9
収入済額 (C)	145,199,033	148,262,172	△ 3,063,139	97.9
予算現額と収入済額との差 (C)-(A)	△ 7,800,967	△ 15,966,828	8,165,861	
予算現額に対する収入率 (C)/(A)	94.9	90.3	4.6 ポイント	
調定額に対する収入率 (C)/(B)	100.0	100.0	0.0 ポイント	

収入済額の内訳は、次のとおりである。

(単位 円・%)

年度 款別	20年度		19年度		増 減	前年度 対 比
	金 額	構成比	金 額	構成比		
診 療 収 入	114,049,728	78.5	117,518,746	79.3	△ 3,469,018	97.0
使用料及び手数料	893,735	0.6	841,560	0.6	52,175	106.2
繰 入 金	27,826,000	19.2	25,411,000	17.1	2,415,000	109.5
繰 越 金	2,000,321	1.4	4,139,804	2.8	△ 2,139,483	48.3
諸 収 入	260,500	0.2	351,062	0.2	△ 90,562	74.2
財 産 収 入	168,749	0.1	0	0.0	168,749	—
合 計	145,199,033	100.0	148,262,172	100.0	△ 3,063,139	97.9

収入済額は145,199,033円で、調定額に対して100.0%の収入率である。

収入済額の主なものは、診療収入114,049,728円（構成比率78.5%）である。前年度に比較して、3,063,139円（2.1%）減少しているが、これは主に、診療収入及び繰越金の減によるものである。

(2) 歳 出

歳出の決算状況は、次表のとおりである。

(単位 円・%)

年度 区分	20年度	19年度	増 減	前年度 対 比
予 算 現 額 (A)	153,000,000	164,229,000	△ 11,229,000	93.2
支 出 済 額 (B)	144,198,976	146,261,851	△ 2,062,875	98.6
執 行 率 (B)／(A)	94.2	89.1	5.1 ポイント	
翌年度繰越額 (C)	0	0	0	—
不用額(A)－((B)+(C))	8,801,024	17,967,149	△ 9,166,125	49.0

支出済額の内訳は、次のとおりである。

(単位 円・%)

年度 款別	20年度		19年度		増 減	前年度 対 比
	金 額	構成比	金 額	構成比		
総 務 費	94,020,302	65.2	94,299,580	64.5	△ 279,278	99.7
医 業 費	48,754,250	33.8	50,262,666	34.4	△ 1,508,416	97.0
公 債 費	1,424,424	1.0	1,699,605	1.1	△ 275,181	83.8
予 備 費	0	0.0	0	0.0	0	—
合 計	144,198,976	100.0	146,261,851	100.0	△ 2,062,875	98.6

支出済額は144,198,976円で、予算現額に対して94.2%の執行率である。

支出済額の主なものは、総務費94,020,302円（構成比率65.2%）である。前年度に比較して2,062,875円（1.4%）減少しているが、これは主に、医業費の減によるものである。

不用額は8,801,024円で、主なものは医業費及び総務費である。

(3) 事業の概況等

診療状況は、次表のとおりである。

(単位 日・人)

区分 診療所	診療延日数		延人数	
	20年度	19年度	20年度	19年度
信更診療所	235	241	943	963
小田切診療所	44	41	478	444
信里診療所	144	143	524	603
戸隠診療所	377	386	11,039	11,626
合計	800	811	12,984	13,636

交通災害等共済事業特別会計

当年度の歳入決算額は 159,228,065 円であり、歳出決算額も同額となっている。

当事業は、平成 18 年度末をもって廃止となり、経過措置として、平成 20 年度まで共済見舞金の給付を行った。

1 歳 入

歳入の決算状況は、次表のとおりである。

(単位 円・%)

年度 区分	20年度	19年度	増 減	前年度 対 比
予 算 現 額 (A)	159,549,000	17,892,000	141,657,000	891.7
調 定 額 (B)	159,228,065	17,508,714	141,719,351	909.4
収 入 済 額 (C)	159,228,065	17,508,714	141,719,351	909.4
予算現額と収入 済額との差 (C)-(A)	△ 320,935	△ 383,286	62,351	/
予算現額に対 する収入率 (C)/(A)	99.8	97.9	1.9 ポイント	/
調定額に対 する収入率 (C)/(B)	100.0	100.0	0.0 ポイント	/
不 納 欠 損 額	0	0	0	—
収 入 未 済 額	0	0	0	—

収入済額の内訳は、次のとおりである。

(単位 円・%)

年度 款別	20年度		19年度		増 減	前年度 対 比
	金 額	構成比	金 額	構成比		
財 産 収 入	801,698	0.5	591,837	3.4	209,861	135.5
繰 入 金	157,923,091	99.2	15,800,000	90.2	142,123,091	999.5
繰 越 金	503,276	0.3	1,116,877	6.4	△ 613,601	45.1
合 計	159,228,065	100.0	17,508,714	100.0	141,719,351	909.4

収入済額は 159,228,065 円で、調定額に対して 100.0%の収入率である。

収入済額の主なものは、繰入金 157,923,091 円（構成比率 99.2%）である。前年度に比較して 141,719,351 円（809.4%）増加しているが、これは主に、支払準備基金廃止に伴う基金からの繰入金
金の増によるものである。

2 歳 出

歳出の決算状況は、次表のとおりである。

(単位 円・%)

区分 \ 年度	20年度	19年度	増 減	前年度 対 比
予 算 現 額 (A)	159,549,000	17,892,000	141,657,000	891.7
支 出 済 額 (B)	159,228,065	17,005,438	142,222,627	936.3
執 行 率 (B) / (A)	99.8	95.0	4.8 ポイント	
翌年度繰越額 (C)	0	0	0	—
不用額 (A) - ((B) + (C))	320,935	886,562	△ 565,627	36.2

支出済額の内訳は、次のとおりである。

(単位 円・%)

款別 \ 年度	20年度		19年度		増 減	前年度 対 比
	金 額	構成比	金 額	構成比		
事 業 費	159,228,065	100.0	17,005,438	100.0	142,222,627	936.3
予 備 費	0	0.0	0	0.0	0	—
合 計	159,228,065	100.0	17,005,438	100.0	142,222,627	936.3

支出済額は159,228,065円で、予算現額に対して99.8%の執行率である。

支出済額の内訳は、全額事業費であり、前年度に比較して142,222,627円(836.3%)増加しているが、これは当会計の廃止に伴い、事業費の一部(剰余金)を一般会計へ繰り出したものである。

不用額は320,935円である。

3 事業の概況等

共済の加入状況及び見舞金の給付状況は、次表のとおりである。

区分 \ 年度	加 入 状 況					給 付 状 況		
	人口 (人)	加 入 者 数 (人)			加入率 (%)	会費収入 (千円)	件 数 (件)	給付金額 (千円)
		会費納入者	市費負担者	合 計				
20	380,883	0	0	0	0.0	0	25	2,840
19	381,114	0	0	0	0.0	0	203	14,140
比較増減	△ 231	0	0	0	0.0	0	△ 178	△ 11,300
18	381,903	102,257	127,531	229,788	60.2	36,681	501	40,700
17	381,592	109,065	126,304	235,369	61.7	39,138	536	51,885
16	363,265	108,025	117,361	225,386	62.0	38,766	574	60,420

(注) 会費収入には市負担額は含まない。

住宅新築資金等貸付事業特別会計

当年度の歳入決算額 21,935,762 円に対する歳出決算額は 21,784,588 円で、歳入歳出差引残額 151,174 円が翌年度へ繰り越されている。

1 歳 入

歳入の決算状況は、次表のとおりである。

(単位 円・%)

年度 区分	20年度	19年度	増 減	前年度 対 比
予 算 現 額 (A)	21,847,000	29,809,000	△ 7,962,000	73.3
調 定 額 (B)	107,154,778	115,323,408	△ 8,168,630	92.9
収 入 済 額 (C)	21,935,762	28,910,712	△ 6,974,950	75.9
予算現額と収入 済 額 と の 差 (C)-(A)	88,762	△ 898,288	987,050	/
予算現額に対 する 収 入 率 (C)/(A)	100.4	97.0	3.4 ポイント	/
調 定 額 に対 する 収 入 率 (C)/(B)	20.5	25.1	△ 4.6 ポイント	/
不 納 欠 損 額	0	0	0	—
収 入 未 済 額	85,219,016	86,412,696	△ 1,193,680	98.6

収入済額の内訳は、次のとおりである。

(単位 円・%)

年度 款別	20年度		19年度		増 減	前年度 対 比
	金 額	構成比	金 額	構成比		
財 産 収 入	45,584	0.2	38,992	0.1	6,592	116.9
繰 入 金	0	0.0	3,810,073	13.2	△ 3,810,073	0.0
繰 越 金	151,174	0.7	151,174	0.5	0	100.0
諸 収 入	21,739,004	99.1	24,910,473	86.2	△ 3,171,469	87.3
合 計	21,935,762	100.0	28,910,712	100.0	△ 6,974,950	75.9

収入済額は 21,935,762 円で、調定額に対して 20.5%の収入率である。

収入済額の主なものは、諸収入 21,739,004 円（構成比率 99.1%）である。前年度に比較して 6,974,950 円（24.1%）減少しているが、これは主に、繰入金の減によるものである。

収入未済額は 85,219,016 円で、これは、全額諸収入である。前年度に比較して 1,193,680 円（1.4%）の減少となっている。

2 歳 出

歳出の決算状況は、次表のとおりである。

(単位 円・%)

区分	年度	20年度	19年度	増 減	前年度対比
予 算 現 額 (A)		21,847,000	29,809,000	△ 7,962,000	73.3
支 出 済 額 (B)		21,784,588	28,759,538	△ 6,974,950	75.7
執 行 率 (B)÷(A)		99.7	96.5	3.2 ポイント	
翌年度繰越額 (C)		0	0	0	—
不用額 (A)-(B)+(C)		62,412	1,049,462	△ 987,050	5.9

支出済額の内訳は、次のとおりである。

(単位 円・%)

款別	年度	20年度		19年度		増 減	前年度対比
		金 額	構成比	金 額	構成比		
公 債 費		20,247,759	92.9	28,720,546	99.9	△ 8,472,787	70.5
諸 支 出 金		1,536,829	7.1	38,992	0.1	1,497,837	3,941.4
予 備 費		0	0.0	0	0.0	0	—
合 計		21,784,588	100.0	28,759,538	100.0	△ 6,974,950	75.7

支出済額は21,784,588円で、予算現額に対して99.7%の執行率である。

支出済額の主なものは、公債費 20,247,759 円（構成比率 92.9%）である。前年度に比較して6,974,950 円（24.3%）減少しているが、これは、公債費の減によるものである。

不用額は62,412円で、主なものは予備費である。

3 事業の概況等

当年度末の貸付件数及び残額（元金）は69件、142,348,721円となっている。なお、貸付金の償還状況は、次表のとおりである。

(単位 円・%)

区 分	19年度末 収入未済額	20年度中 調定額	20年度中 償還額	20年度末 収入未済額	償 還 率
金 額	86,412,696	20,545,324	21,739,004	85,219,016	20.3

収入未済額は前年度より減少したものの依然多額であり、償還率が著しく低いなど、収入未済への取組が遅れている。収納体制を強化して、早期に有効な対応策を実施し、収入未済額の解消に努められたい。

老人保健医療特別会計

当年度の歳入決算額 2,965,275,580 円に対する歳出決算額は 2,965,274,750 円で、歳入歳出差引残額 830 円が翌年度へ繰り越されている。

1 歳 入

歳入の決算状況は、次表のとおりである。

(単位 円・%)

年度 区分	20年度	19年度	増 減	前年度 対 比
予 算 現 額 (A)	3,040,196,000	31,286,000,000	△ 28,245,804,000	9.7
調 定 額 (B)	2,965,275,580	30,314,842,700	△ 27,349,567,120	9.8
収 入 済 額 (C)	2,965,275,580	30,314,840,700	△ 27,349,565,120	9.8
予算現額と収入 済 額 と の 差 (C)-(A)	△ 74,920,420	△ 971,159,300	896,238,880	/
予算現額に対 する 収 入 率 (C)/(A)	97.5	96.9	0.6 ポイント	/
調 定 額 に対 する 収 入 率 (C)/(B)	100.0	100.0	0.0 ポイント	/
不 納 欠 損 額	0	0	0	-
収 入 未 済 額	0	2,000	△ 2,000	0.0

収入済額の内訳は、次のとおりである。

(単位 円・%)

年度 款別	20年度		19年度		増 減	前年度 対 比
	金 額	構成比	金 額	構成比		
支 払 基 金 交 付 金	1,569,131,000	52.9	16,351,745,335	53.9	△ 14,782,614,335	9.6
国 庫 支 出 金	747,198,211	25.2	8,902,932,737	29.4	△ 8,155,734,526	8.4
県 支 出 金	219,041,582	7.4	2,309,323,282	7.6	△ 2,090,281,700	9.5
繰 入 金	0	0.0	2,401,369,000	7.9	△ 2,401,369,000	0.0
繰 越 金	938	0.0	966	0.0	△ 28	97.1
諸 収 入	429,903,849	14.5	349,469,380	1.2	80,434,469	123.0
合 計	2,965,275,580	100.0	30,314,840,700	100.0	△ 27,349,565,120	9.8

収入済額は 2,965,275,580 円で、調定額に対して 100.0%の収入率である。

収入済額の主なものは、支払基金交付金 1,569,131,000 円（構成比率 52.9%）及び国庫支出金 747,198,211 円（同 25.2%）である。前年度に比較して 27,349,565,120 円（90.2%）減少しているが、これは主に、支払基金交付金の減によるものである。

2 歳 出

歳出の決算状況は、次表のとおりである。

(単位 円・%)

区分 \ 年度	20年度	19年度	増 減	前年度対比
予 算 現 額 (A)	3,040,196,000	31,286,000,000	△ 28,245,804,000	9.7
支 出 済 額 (B)	2,965,274,750	30,314,839,762	△ 27,349,565,012	9.8
執 行 率 (B) / (A)	97.5	96.9	0.6 ポイント	
翌年度繰越額 (C)	0	0	0	—
不用額 (A) - ((B) + (C))	74,921,250	971,160,238	△ 896,238,988	7.7

支出済額の内訳は、次のとおりである。

(単位 円・%)

款別 \ 年度	20年度		19年度		増 減	前年度対比
	金 額	構成比	金 額	構成比		
総 務 費	4,450,690	0.2	22,165,098	0.1	△ 17,714,408	20.1
医 療 諸 費	2,906,657,712	98.0	30,292,674,664	99.9	△ 27,386,016,952	9.6
諸 支 出 金	54,166,348	1.8	0	0.0	54,166,348	—
予 備 費	0	0.0	0	0.0	0	—
合 計	2,965,274,750	100.0	30,314,839,762	100.0	△ 27,349,565,012	9.8

支出済額は2,965,274,750円で、予算現額に対して97.5%の執行率である。

支出済額の主なもの、医療諸費2,906,657,712円（構成比率98.0%）である。前年度に比較して27,349,565,012円（90.2%）減少しているが、これは主に、医療諸費の減によるものである。

不用額は74,921,250円で、主なものは医療諸費である。

なお、本会計は、平成20年4月1日からの後期高齢者医療制度の開始に伴い、決算規模が大幅に縮小している。

農業集落排水事業特別会計

当年度の歳入決算額 576,680,932 円に対する歳出決算額は 563,651,792 円で、歳入差引残額は、13,029,140 円である。

1 歳 入

歳入の決算状況は、次表のとおりである。

(単位 円・%)

年度 区分	20年度	19年度	増 減	前年度 対 比
予 算 現 額 (A)	595,900,000	551,200,000	44,700,000	108.1
調 定 額 (B)	581,489,325	552,778,395	28,710,930	105.2
収 入 済 額 (C)	576,680,932	549,105,465	27,575,467	105.0
予算現額と収入 済額との差 (C)-(A)	△ 19,219,068	△ 2,094,535	△ 17,124,533	/
予算現額に対 する収入率 (C)/(A)	96.8	99.6	△ 2.8 ポイント	/
調定額に対 する収入率 (C)/(B)	99.2	99.3	△ 0.1 ポイント	/
不 納 欠 損 額	111,620	83,000	28,620	134.5
収 入 未 済 額	4,696,773	3,589,930	1,106,843	130.8

収入済額の内訳は、次のとおりである。

(単位 円・%)

年度 款別	20年度		19年度		増 減	前年度 対 比
	金 額	構成比	金 額	構成比		
分担金及び負担金	5,537,002	1.0	2,905,805	0.5	2,631,197	190.5
使用料及び手数料	111,320,455	19.3	105,001,961	19.1	6,318,494	106.0
繰 入 金	448,209,000	77.7	440,700,000	80.3	7,509,000	101.7
繰 越 金	486,209	0.1	497,699	0.1	△ 11,490	97.7
諸 収 入	228,266	0.0	0	0.0	228,266	—
市 債	10,900,000	1.9	0	0.0	10,900,000	—
合 計	576,680,932	100.0	549,105,465	100.0	27,575,467	105.0

収入済額は 576,680,932 円で、調定額に対して 99.2%の収入率である。

収入済額の主なものは、繰入金 448,209,000 円（構成比率 77.7%）である。前年度に比較して 27,575,467 円（5.0%）増加しているが、これは主に、市債の皆増によるものである。

収入未済額は 4,696,773 円で、全額使用料及び手数料である。

不納欠損処分額は 111,620 円で、全額使用料及び手数料である。

2 歳 出

歳出の決算状況は、次表のとおりである。

(単位 円・%)

区分	20年度	19年度	増 減	前年度 対 比
予 算 現 額 (A)	595,900,000	551,200,000	44,700,000	108.1
支 出 済 額 (B)	563,651,792	548,619,256	15,032,536	102.7
執 行 率 (B) / (A)	94.6	99.5	△ 4.9 ポイント	
翌年度繰越額 (C)	0	0	0	—
不用額 (A) - ((B) + (C))	32,248,208	2,580,744	29,667,464	1,249.6

支出済額の内訳は、次のとおりである。

(単位 円・%)

款別	20年度		19年度		増 減	前年度 対 比
	金 額	構成比	金 額	構成比		
農業集落排水事業費	120,537,313	21.4	131,216,615	23.9	△ 10,679,302	91.9
公 債 費	443,114,479	78.6	417,402,641	76.1	25,711,838	106.2
予 備 費	0	0.0	0	0.0	0	—
合 計	563,651,792	100.0	548,619,256	100.0	15,032,536	102.7

支出済額は563,651,792円で、予算現額に対して94.6%の執行率である。

支出済額は、公債費443,114,479円（構成比率78.6%）及び農業集落排水事業費120,537,313円（同21.4%）である。前年度に比較して15,032,536円（2.7%）増加しているが、これは、公債費の増によるものである。

不用額は32,248,208円で、主なものは農業集落排水事業費である。

3 事業の概況等

平成20年度末における水洗化の状況は、次表のとおりである。

(単位 人・%)

項目	区域内人口 (A)	使用可能人口 (B)	水洗化人口 (C)	人口整備率 (B) / (A)	人口水洗化率 (C) / (B)
20	6,157	6,157	5,354	100.0	87.0
19	6,222	6,222	5,319	100.0	85.5
比較増減	△ 65	△ 65	35	0.0ポイント	1.5ポイント
前年度対比	99.0	99.0	100.7	—	—

本会計は、平成21年4月1日から、下水道事業の一元化に伴い上下水道局へ統合された。

駐車場事業特別会計

当年度の歳入決算額 283,128,796 円に対する歳出決算額は 283,057,548 円で、歳入歳出差引残額 71,248 円が翌年度へ繰り越されている。

なお、平成 18 年度から、大門駐車場を除き、指定管理者が管理運営を行っている。

1 歳 入

歳入の決算状況は、次表のとおりである。

(単位 円・%)

年度 区分	20年度	19年度	増 減	前年度 対 比
予 算 現 額 (A)	283,374,000	286,900,000	△ 3,526,000	98.8
調 定 額 (B)	283,244,296	284,535,968	△ 1,291,672	99.5
収 入 済 額 (C)	283,128,796	280,535,968	2,592,828	100.9
予算現額と収入 済額との差 (C)-(A)	△ 245,204	△ 6,364,032	6,118,828	/
予算現額に 対する収入率 (C)/(A)	99.9	97.8	2.1 ポイント	/
調定額に 対する収入率 (C)/(B)	100.0	98.6	1.4 ポイント	/
不 納 欠 損 額	0	0	0	-
収 入 未 済 額	115,500	4,000,000	△ 3,884,500	2.9

収入済額の内訳は、次のとおりである。

(単位 円・%)

年度 款別	20年度		19年度		増 減	前年度 対 比
	金 額	構成比	金 額	構成比		
使用料及び手数料	174,262,670	61.6	177,089,520	63.1	△ 2,826,850	98.4
繰 入 金	108,530,000	38.3	102,885,000	36.7	5,645,000	105.5
繰 越 金	320,610	0.1	491,504	0.2	△ 170,894	65.2
諸 収 入	15,516	0.0	69,944	0.0	△ 54,428	22.2
合 計	283,128,796	100.0	280,535,968	100.0	2,592,828	100.9

収入済額は 283,128,796 円で、調定額に対して 99.9%の収入率である。

収入済額の主なものは、使用料及び手数料 174,262,670 円（構成比率 61.6%）及び繰入金 108,530,000 円（同 38.3%）である。前年度に比較して 2,592,828 円（0.9%）増加しているが、これは、繰入金の増によるものである。

収入未済額は 115,500 円で、これは、全額使用料及び手数料である。

2 歳 出

歳出の決算状況は、次表のとおりである。

(単位 円・%)

区分	年度	20年度	19年度	増 減	前年度対比
	予 算 現 額 (A)		283,374,000	286,900,000	△ 3,526,000
支 出 済 額 (B)		283,057,548	280,215,358	2,842,190	101.0
執 行 率 (B)÷(A)		99.9	97.7	2.2 ポイント	
翌年度繰越額 (C)		0	74,000	△ 74,000	0.0
不用額(A)-(B)+(C)		316,452	6,610,642	△ 6,294,190	4.8

支出済額の内訳は、次のとおりである。

(単位 円・%)

款別	年度		20年度		19年度		増 減	前年度対比
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比		
駐 車 場 事 業 費	113,439,189	40.1	108,903,765	38.9	4,535,424	104.2		
公 債 費	169,618,359	59.9	171,311,593	61.1	△ 1,693,234	99.0		
予 備 費	0	0.0	0	0.0	0	—		
合 計	283,057,548	100.0	280,215,358	100.0	2,842,190	101.0		

支出済額は283,057,548円で、予算現額に対して99.9%の執行率である。

支出済額の内訳は、公債費169,618,359円（構成比率59.9%）及び駐車場事業費113,439,189円（同40.1%）である。前年度に比較して2,842,190円（1.0%）増加しているが、これは、駐車場事業費の増によるものである。

不用額は316,452円で、主なものは駐車場事業費である。

3 事業の概況等

各駐車場の利用状況は、次表のとおりである。

(単位 台・%)

区分	長野駅前立体駐車場			緑 町 駐 車 場			長野駅東口地下駐車場			パーキングメーター		大門 駐車場	合 計
	一般利用	定期 利用	計	一般利用	月極 利用	計	一般利用	定期 利用	計	長野駅 善光寺口	長野駅 東 口		
										一般利用	一般利用	一般利用	
20	35,486	789	36,275	7,078	1,728	8,806	165,287	480	165,767	15,299	19,901	11,902	257,950
19	40,250	625	40,875	9,960	1,661	11,621	171,307	408	171,715	16,259	20,469	13,586	274,525
比較増減	△ 4,764	164	△ 4,600	△ 2,882	67	△ 2,815	△ 6,020	72	△ 5,948	△ 960	△ 568	△ 1,684	△ 16,575
前年対比	88.2	126.2	88.7	71.1	104.0	75.8	96.5	117.6	96.5	94.1	97.2	87.6	94.0

飯綱高原スキー場事業特別会計

当年度の歳入決算額 105,071,269 円に対する歳出決算額は 104,912,614 円で、歳入歳出差引残額 158,655 円が翌年度へ繰り越されている。

なお、飯綱高原スキー場は、指定管理者が管理運営を行っている。

1 歳 入

歳入の決算状況は、次表のとおりである。

(単位 円・%)

年度 区分	20年度	19年度	増 減	前年度 対 比
予 算 現 額 (A)	105,114,000	132,100,000	△ 26,986,000	79.6
調 定 額 (B)	105,071,269	131,532,151	△ 26,460,882	79.9
収 入 済 額 (C)	105,071,269	131,532,151	△ 26,460,882	79.9
予算現額と収入 済額との差 (C)-(A)	△ 42,731	△ 567,849	525,118	/
予算現額に対 する収入率 (C)/(A)	100.0	99.6	0.4 ポイント	/
調定額に対 する収入率 (C)/(B)	100.0	100.0	0.0 ポイント	/
不 納 欠 損 額	0	0	0	—
収 入 未 済 額	0	0	0	—

収入済額の内訳は、次のとおりである。

(単位 円・%)

年度 款別	20年度		19年度		増 減	前年度 対 比
	金 額	構成比	金 額	構成比		
繰 入 金	104,822,000	99.8	131,200,000	99.7	△ 26,378,000	79.9
繰 越 金	225,988	0.2	257,890	0.2	△ 31,902	87.6
諸 収 入	23,281	0.0	74,261	0.1	△ 50,980	31.4
合 計	105,071,269	100.0	131,532,151	100.0	△ 26,460,882	79.9

収入済額は 105,071,269 円で、調定額に対して 100.0%の収入率である。

収入済額の主なものは、繰入金 104,822,000 円（構成比率 99.8%）である。前年度に比較して 26,460,882 円（20.1%）減少しているが、これは主に、繰入金の減によるものである。

2 歳 出

歳出の決算状況は、次表のとおりである。

(単位 円・%)

区分	20年度	19年度	増 減	前年度 対 比
予 算 現 額 (A)	105,114,000	132,100,000	△ 26,986,000	79.6
支 出 済 額 (B)	104,912,614	131,306,163	△ 26,393,549	79.9
執 行 率 (B)／(A)	99.8	99.4	0.4 ポイント	
翌年度繰越額 (C)	0	0	0	—
不用額(A)-(B)+(C)	201,386	793,837	△ 592,451	25.4

支出済額の内訳は、次のとおりである。

(単位 円・%)

款別	20年度		19年度		増 減	前年度 対 比
	金 額	構成比	金 額	構成比		
ス キー 場 事 業 費	104,912,614	100.0	123,601,245	94.1	△ 18,688,631	84.9
公 債 費	0	0.0	7,704,918	5.9	△ 7,704,918	0.0
予 備 費	0	0.0	0	0.0	0	—
合 計	104,912,614	100.0	131,306,163	100.0	△ 26,393,549	79.9

支出済額は104,912,614円で、予算現額に対して99.8%の執行率である。

支出済額は、全額スキー場事業費である。前年度に比較して26,393,549円(20.1%)減少しているが、これは、スキー場事業費及び公債費の減によるものである。

3 事業の概況等

飯綱高原スキー場の利用状況は、次表のとおりである。

(単位 人)

区分	入込人員	スキーリフト 輸送人員
20	35,520	214,599
19	58,140	501,016
比較増減	△ 22,620	△ 286,417
前年対比(%)	61.1	42.8

当年度の利用状況は、暖冬の影響により、スキー場営業日数は71日間で、前年度に比較して21日間短縮となり、入込人員等は大幅に減少している。

母子寡婦福祉資金貸付事業特別会計

当年度の歳入決算額 95,867,984 円に対する歳出決算額は 30,728,365 円で、歳入歳出差引残額 65,139,619 円が翌年度へ繰り越されている。

1 歳 入

歳入の決算状況は、次表のとおりである。

(単位 円・%)

年度 区分	20年度	19年度	増 減	前年度 対 比
予 算 現 額 (A)	58,400,000	58,500,000	△ 100,000	99.8
調 定 額 (B)	144,723,382	131,342,319	13,381,063	110.2
収 入 済 額 (C)	95,867,984	83,645,325	12,222,659	114.6
予算現額と収入 済 額 と の 差 (C)-(A)	37,467,984	25,145,325	12,322,659	/
予算現額に対 する 収 入 率 (C)/(A)	164.2	143.0	21.2 ポイント	/
調 定 額 に対 する 収 入 率 (C)/(B)	66.2	63.7	2.5 ポイント	/
不 納 欠 損 額	0	0	0	-
収 入 未 済 額	48,855,398	47,696,994	1,158,404	102.4

収入済額の内訳は、次のとおりである。

(単位 円・%)

年度 款別	20年度		19年度		増 減	前年度 対 比
	金 額	構成比	金 額	構成比		
繰 入 金	5,492,000	5.7	5,810,000	7.0	△ 318,000	94.5
繰 越 金	51,766,723	54.0	43,853,654	52.4	7,913,069	118.0
諸 収 入	38,609,261	40.3	33,981,671	40.6	4,627,590	113.6
合 計	95,867,984	100.0	83,645,325	100.0	12,222,659	114.6

収入済額は 95,867,984 円で、調定額に対して 66.2%の収入率である。

収入済額の主なものは、繰越金 51,766,723 円（構成比率 54.0%）及び諸収入 38,609,261 円（同 40.3%）である。前年度と比較して 12,222,659 円（14.6%）増加しているが、これは主に、繰越金の増によるものである。

収入未済額は、48,855,398 円で、これは、全額諸収入である。前年度に比較して 1,158,404 円（2.4%）の増加となっている。

2 歳 出

歳出の決算状況は、次表のとおりである。

(単位 円・%)

区分 \ 年度	20年度	19年度	増 減	前年度 対 比
予 算 現 額 (A)	58,400,000	58,500,000	△ 100,000	99.8
支 出 済 額 (B)	30,728,365	31,878,602	△ 1,150,237	96.4
執 行 率 (B) / (A)	52.6	54.5	△ 1.9 ポイント	
翌年度繰越額 (C)	0	0	0	—
不用額 (A) - ((B) + (C))	27,671,635	26,621,398	1,050,237	103.9

支出済額は30,728,365円で、予算現額に対して52.6%の執行率である。

支出済額の内訳は、全額母子寡婦福祉資金貸付事業費であり、前年度に比較して1,150,237円(3.6%)減少している。

不用額は27,671,635円である。

3 事業の概況等

母子寡婦福祉資金貸付状況は、次表のとおりである。

区分 \ 年度	20年度	19年度	比較増減	前年度対比 (%)
貸付件数 (件)	43	44	△1	97.7
貸付金額 (円)	24,770,480	25,707,000	△936,520	96.4

貸付金の償還状況は、次表のとおりである。

(単位 円)

区分	19年度末収入未済額	20年度中調定額	20年度中償還額	20年度末収入未済額
金額	47,696,994	39,767,665	38,609,261	48,855,398

収入未済額が年々増加しており、未収対策への取組の成果が表れていない。収納体制を見直し、有効な徴収方法を検討するなど、収入未済額の早期解消に努められたい。

公共用地取得事業特別会計

当年度の歳入決算額は 77,654,244 円であり、歳出決算額も同額となっている。

1 歳 入

歳入の決算状況は、次表のとおりである。

(単位 円・%)

区分	年度	20年度	19年度	増 減	前年度 対 比
予 算 現 額 (A)		77,700,000	79,000,000	△ 1,300,000	98.4
調 定 額 (B)		77,654,244	78,942,297	△ 1,288,053	98.4
収 入 済 額 (C)		77,654,244	78,942,297	△ 1,288,053	98.4
予算現額と収入 済額との差 (C)-(A)		△ 45,756	△ 57,703	11,947	
予算現額に対 する収入率 (C)/(A)		99.9	99.9	0.0 ポイント	
調定額に対 する収入率 (C)/(B)		100.0	100.0	0.0 ポイント	
不納欠損額		0	0	0	—
収入未済額		0	0	0	—

収入済額は 77,654,244 円で、調定額に対して 100.0%の収入率である。

収入済額の内訳は、全額繰入金であり、前年度に比較して 1,288,053 円 (1.6%) 減少している。

2 歳 出

歳出の決算状況は、次表のとおりである。

(単位 円・%)

区分	年度	20年度	19年度	増 減	前年度 対 比
予 算 現 額 (A)		77,700,000	79,000,000	△ 1,300,000	98.4
支 出 済 額 (B)		77,654,244	78,942,297	△ 1,288,053	98.4
執 行 率 (B)/(A)		99.9	99.9	0.0 ポイント	
翌年度繰越額 (C)		0	0	0	—
不用額 (A)-((B)+(C))		45,756	57,703	△ 11,947	79.3

支出済額は 77,654,244 円で、予算現額に対して 99.9%の執行率である。

支出済額の内訳は、全額公債費であり、前年度に比較して 1,288,053 円 (1.6%) 減少している。

なお、本会計は、国史跡大室古墳群の用地取得に当たり、平成 11 年度から設置されたものである。

介護保険特別会計

当年度の保険事業勘定及び介護サービス事業勘定の決算状況は、歳入決算額 22,727,409,601 円に対し、歳出決算額は 22,522,202,644 円で、歳入歳出差引残額 205,206,957 円が翌年度へ繰り越されている。

歳 入

(単位 円・%)

年度 区分	20年度	19年度	増 減	前年度 対 比
予 算 現 額 (A)	22,741,953,000	21,781,500,000	960,453,000	104.4
調 定 額 (B)	22,820,996,871	21,782,226,139	1,038,770,732	104.8
収 入 済 額 (C)	22,727,409,601	21,699,060,979	1,028,348,622	104.7
予算現額と収入 済 額 と の 差 (C)-(A)	△ 14,543,399	△ 82,439,021	67,895,622	/
予算現額に対 する 収 入 率 (C)/(A)	99.9	99.6	0.3 ポイント	/
調 定 額 に対 する 収 入 率 (C)/(B)	99.6	99.6	0.0 ポイント	/
不 納 欠 損 額	18,893,520	13,720,530	5,172,990	137.7
収 入 未 済 額	74,693,750	69,444,630	5,249,120	107.6

歳 出

(単位 円・%)

年度 区分	20年度	19年度	増 減	前年度 対 比
予 算 現 額 (A)	22,741,953,000	21,781,500,000	960,453,000	104.4
支 出 済 額 (B)	22,522,202,644	21,647,045,239	875,157,405	104.0
執 行 率 (B)/(A)	99.0	99.4	△ 0.4 ポイント	/
翌年度繰越額 (C)	0	0	0	-
不用額(A)-((B)+(C))	219,750,356	134,454,761	85,295,595	163.4

1 保険事業勘定

当年度の歳入決算額 22,676,662,601 円に対する歳出決算額は 22,471,455,644 円で、歳入歳出差引残額 205,206,957 円が翌年度へ繰り越されている。

(1) 歳 入

歳入の決算状況は、次表のとおりである。

(単位 円・%)

年度 区分	20年度	19年度	増 減	前年度 対 比
予 算 現 額 (A)	22,685,153,000	21,713,700,000	971,453,000	104.5
調 定 額 (B)	22,770,249,871	21,721,137,639	1,049,112,232	104.8
収 入 済 額 (C)	22,676,662,601	21,637,972,479	1,038,690,122	104.8
予算現額と収入 済額との差 (C)-(A)	△ 8,490,399	△ 75,727,521	67,237,122	
予算現額に対 する収入率 (C)/(A)	100.0	99.7	0.3 ポイント	
調 定 額 対 する収入率 (C)/(B)	99.6	99.6	0.0 ポイント	
不 納 欠 損 額	18,893,520	13,720,530	5,172,990	137.7
収 入 未 済 額	74,693,750	69,444,630	5,249,120	107.6

収入済額の内訳は、次のとおりである。

(単位 円・%)

年度 款別	20年度		19年度		増 減	前年度 対 比
	金 額	構成比	金 額	構成比		
保 険 料	4,202,596,740	18.5	4,103,946,180	19.0	98,650,560	102.4
使用料及び手数料	959,400	0.0	882,800	0.0	76,600	108.7
国 庫 支 出 金	5,375,771,875	23.7	4,855,952,475	22.4	519,819,400	110.7
支 払 基 金 交 付 金	6,686,914,882	29.5	6,270,592,004	29.0	416,322,878	106.6
県 支 出 金	3,145,936,027	13.9	3,022,716,226	14.0	123,219,801	104.1
財 産 収 入	5,200,387	0.0	2,641,764	0.0	2,558,623	196.9
繰 入 金	3,187,210,283	14.1	3,133,951,751	14.5	53,258,532	101.7
繰 越 金	52,015,740	0.2	228,177,448	1.0	△ 176,161,708	22.8
諸 収 入	20,057,267	0.1	19,111,831	0.1	945,436	104.9
合 計	22,676,662,601	100.0	21,637,972,479	100.0	1,038,690,122	104.8

収入済額は22,676,662,601円で、調定額に対して99.6%の収入率である。

収入済額の主なものは、支払基金交付金 6,686,914,882 円（構成比率 29.5%）、国庫支出金 5,375,771,875 円（同 23.7%）である。

収入未済額は74,693,750円で、これは、全額保険料である。前年度に比較して5,249,120円(7.6%)の増加となっている。

不納欠損処分額は18,893,520円で、これは、全額保険料である。前年度に比較して5,172,990円(37.7%)の増加となっている。

普通徴収の保険料の収納状況は、次表のとおりである。

(単位 円・%)

区分 年度	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
18	602,732,742	532,379,915	11,168,377	59,184,450	88.3
19	470,033,340	386,875,590	13,720,530	69,437,220	82.3
20	468,318,360	374,731,090	18,893,520	74,693,750	80.0

普通徴収の保険料の収納率は80.0%で、前年度に比較して2.3ポイント低下している。

(2) 歳 出

歳出の決算状況は、次表のとおりである。

(単位 円・%)

区分 年度	20年度	19年度	増 減	前年度 対 比
予 算 現 額 (A)	22,685,153,000	21,713,700,000	971,453,000	104.5
支 出 済 額 (B)	22,471,455,644	21,585,956,739	885,498,905	104.1
執 行 率 (B)÷(A)	99.1	99.4	△ 0.3 ポイント	
翌年度繰越額 (C)	0	0	0	—
不用額 (A)-(B)+(C)	213,697,356	127,743,261	85,954,095	167.3

支出済額の内訳は、次のとおりである。

(単位 円・%)

款別 年度	20年度		19年度		増 減	前年度 対 比
	金 額	構成比	金 額	構成比		
総 務 費	614,495,137	2.7	652,325,424	3.0	△ 37,830,287	94.2
保 険 給 付 費	20,987,427,863	93.4	20,107,239,823	93.2	880,188,040	104.4
財政安定化基金拠出金	21,631,915	0.1	21,631,915	0.1	0	100.0
地 域 支 援 事 業 費	402,029,450	1.8	310,954,611	1.4	91,074,839	129.3
基 金 積 立 金	384,548,403	1.7	276,972,074	1.3	107,576,329	138.8
公 債 費	6,153,659	0.0	6,153,659	0.0	0	100.0
予 備 費	0	0.0	0	0.0	0	—
諸 支 出 金	55,169,217	0.3	210,679,233	1.0	△ 155,510,016	26.2
合 計	22,471,455,644	100.0	21,585,956,739	100.0	885,498,905	104.1

支出済額は22,471,455,644円で、予算現額に対して99.1%の執行率である。

支出済額の主なものは、保険給付費20,987,427,863円（構成比率93.4%）である。

不用額は213,697,356円で、主なものは保険給付費である。

(3) 事業の概況等

被保険者等及び介護サービスの状況は、次表のとおりである。(単位 人)

区 分	年 度	第 1 号被保険者数		第 2 号被保険者数	
		20 年度	19 年度	20 年度	19 年度
被保険者数		88,923	86,636	医療保険加入者数	
要介護・要支援認定者数		15,367	15,062	470	486

(単位 人・%)

区 分	年 度	平成21年 3 月	平成20年 3 月	比較増減	前年度対比
	要介護・要支援認定者数		15,837	15,548	289
介護サービス 受給者数	施設サービス	2,567	2,614	△ 47	98.2
	地域密着型サービス	797	681	116	117.0
	居宅サービス	9,314	8,939	375	104.2
	合 計	12,678	12,234	444	103.6
	利 用 率	80.1	78.7	1.4 ポイント	—

収入未済額は年々増加傾向にあり、また、普通徴収の保険料収納率も毎年低下している。保険料の滞納については、その解消に一層努力し、保険料負担の公平性を確保されたい。

2 介護サービス事業勘定

当年度の歳入決算額は 50,747,000 円であり、歳出決算額も同額となっている。

(1) 歳 入

歳入の決算状況は、次表のとおりである。(単位 円・%)

年度	20年度	19年度	増 減	前年度対比
区分				
予 算 現 額 (A)	56,800,000	67,800,000	△ 11,000,000	83.8
調 定 額 (B)	50,747,000	61,088,500	△ 10,341,500	83.1
収 入 済 額 (C)	50,747,000	61,088,500	△ 10,341,500	83.1
予算現額と収入済額との差 (C)－(A)	△ 6,053,000	△ 6,711,500	658,500	
予算現額に対する収入率 (C)／(A)	89.3	90.1	△ 0.8 ポイント	
調定額に対する収入率 (C)／(B)	100.0	100.0	0.0 ポイント	
不納欠損額	0	0	0	—
収入未済額	0	0	0	—

収入済額は 50,747,000 円で、調定額に対して 100.0%の収入率である。

収入済額の内訳は、全額サービス収入である。

(2) 歳 出

歳出の決算状況は、次表のとおりである。

(単位 円・%)

区分	年度		増 減	前年度 対 比
	20年度	19年度		
予 算 現 額 (A)	56,800,000	67,800,000	△ 11,000,000	83.8
支 出 済 額 (B)	50,747,000	61,088,500	△ 10,341,500	83.1
執 行 率 (B)／(A)	89.3	90.1	△ 0.8 ポイント	
翌年度繰越額 (C)	0	0	0	—
不用額(A)-(B)+(C)	6,053,000	6,711,500	△ 658,500	90.2

支出済額の内訳は、次のとおりである。

(単位 円・%)

款別	年度		19年度		増 減	前年度 対 比
	20年度	構成比	金 額	構成比		
総 務 費	4,275,251	8.4	4,316,858	7.1	△ 41,607	99.0
サ ー ビ ス 事 業 費	46,471,749	91.6	56,771,642	92.9	△ 10,299,893	81.9
合 計	50,747,000	100.0	61,088,500	100.0	△ 10,341,500	83.1

支出済額は50,747,000円で、予算現額に対して89.3%の執行率である。

支出済額の主なものは、サービス事業費46,471,749円（構成比率91.6%）である。

不用額は6,053,000円で、主なものはサービス事業費である。

(3) 事業の概況等

介護サービス事業の状況は、次のとおりである。

区 分	年 度		比較増減	前年度対比 (%)
	20年度	19年度		
予防給付ケアプラン請求件数(件)	12,373	14,899	△2,526	83.0

診療所特別会計

当年度の歳入決算額は 238,419,380 円であり、歳出決算額も同額となっている。

1 歳 入

歳入の決算状況は、次表のとおりである。

(単位 円・%)

年度 区分	20年度	19年度	増 減	前年度 対 比
予 算 現 額 (A)	241,243,000	248,000,000	△ 6,757,000	97.3
調 定 額 (B)	238,419,380	241,210,762	△ 2,791,382	98.8
収 入 済 額 (C)	238,419,380	241,210,762	△ 2,791,382	98.8
予算現額と収入 済額との差 (C)-(A)	△ 2,823,620	△ 6,789,238	3,965,618	/
予算現額に対 する収入率 (C)/(A)	98.8	97.3	1.5 ポイント	/
調定額に対 する収入率 (C)/(B)	100.0	100.0	0.0 ポイント	/
不 納 欠 損 額	0	0	0	-
収 入 未 済 額	0	0	0	-

収入済額の内訳は、次のとおりである。

(単位 円・%)

年度 款別	20年度		19年度		増 減	前年度 対 比
	金 額	構成比	金 額	構成比		
診 療 収 入	180,817,359	75.8	202,400,266	83.9	△ 21,582,907	89.3
使 用 料 及 び 手 数 料	1,050,375	0.4	1,160,565	0.5	△ 110,190	90.5
県 支 出 金	2,047,000	0.9	0	0.0	2,047,000	-
繰 入 金	45,584,306	19.1	36,261,000	15.0	9,323,306	125.7
繰 越 金	1,000,340	0.4	1,039,931	0.4	△ 39,591	96.2
諸 収 入	420,000	0.2	349,000	0.2	71,000	120.3
市 債	7,500,000	3.2	0	0.0	7,500,000	-
合 計	238,419,380	100.0	241,210,762	100.0	△ 2,791,382	98.8

収入済額は 238,419,380 円で、調定額に対して 100.0% の収入率である。収入済額の主なものは、診療収入 180,817,359 円 (構成比率 75.8%) である。

2 歳 出

歳出の決算状況は、次表のとおりである。

(単位 円・%)

区分	年度	20年度	19年度	増 減	前年度 対 比
予 算 現 額 (A)		241,243,000	248,000,000	△ 6,757,000	97.3
支 出 済 額 (B)		238,419,380	240,210,422	△ 1,791,042	99.3
執 行 率 (B)／(A)		98.8	96.9	1.9 ポイント	
翌年度繰越額 (C)		0	0	0	—
不用額(A)-(B)+(C)		2,823,620	7,789,578	△ 4,965,958	36.2

支出済額の内訳は、次のとおりである。

(単位 円・%)

款別	年度	20年度		19年度		増 減	前年度 対 比
		金 額	構成比	金 額	構成比		
総 務 費		121,977,866	51.2	121,058,382	50.4	919,484	100.8
医 業 費		114,166,962	47.9	118,700,940	49.4	△ 4,533,978	96.2
公 債 費		2,274,552	0.9	451,100	0.2	1,823,452	504.2
予 備 費		0	0.0	0	0.0	0	—
合 計		238,419,380	100.0	240,210,422	100.0	△ 1,791,042	99.3

支出済額は238,419,380円で、予算現額に対して98.8%の執行率である。

支出済額の主なものは、総務費121,977,866円(構成比率51.2%)及び医業費114,166,962円(同47.9%)である。

不用額は2,823,620円で、主なものは総務費である。

3 事業の概況等

当年度の診療状況は、次表のとおりである。

区分	診療回数 (回)	件 数 (件)	延人数 (人)	1日平均 (人)
鬼無里診療所	242	5,054	6,345	26.2
鬼無里歯科診療所	145	413	962	6.6
大岡診療所	219	4,797	6,535	29.8
大岡歯科診療所	230	591	1,228	5.3
計		10,855	15,070	

本会計は、医療事業の一元化により平成20年度をもって廃止となり、国民健康保険特別会計(直診勘定)に統合された。

授産施設特別会計

当年度の歳入決算額 34,774,522 円に対する歳出決算額は 34,654,194 円で、歳入歳出差引残額 120,328 円が翌年度へ繰り越されている。

1 歳 入

歳入の決算状況は、次表のとおりである。

(単位 円・%)

年度 区分	20年度	19年度	増 減	前年度 対 比
予 算 現 額 (A)	38,000,000	39,800,000	△ 1,800,000	95.5
調 定 額 (B)	34,774,522	36,923,543	△ 2,149,021	94.2
収 入 済 額 (C)	34,774,522	36,923,543	△ 2,149,021	94.2
予算現額と収入 済額との差 (C)-(A)	△ 3,225,478	△ 2,876,457	△ 349,021	/
予算現額に 対する収入率 (C)/(A)	91.5	92.8	△ 1.3 ポイント	/
調定額に 対する収入率 (C)/(B)	100.0	100.0	0.0 ポイント	/
不 納 欠 損 額	0	0	0	—
収 入 未 済 額	0	0	0	—

収入済額の内訳は、次のとおりである。

(単位 円・%)

年度 款別	20年度		19年度		増 減	前年度 対 比
	金 額	構成比	金 額	構成比		
事 業 収 入	17,399,429	50.0	19,259,313	52.1	△ 1,859,884	90.3
分 担 金 及 び 負 担 金	10,014,039	28.8	8,931,765	24.2	1,082,274	112.1
使 用 料 及 び 手 数 料	478,906	1.4	520,500	1.4	△ 41,594	92.0
繰 入 金	5,902,921	17.0	5,934,591	16.1	△ 31,670	99.5
繰 越 金	109,290	0.3	1,216,816	3.3	△ 1,107,526	9.0
諸 収 入	869,937	2.5	1,060,558	2.9	△ 190,621	82.0
合 計	34,774,522	100.0	36,923,543	100.0	△ 2,149,021	94.2

収入済額は 34,774,522 円で、調定額に対して 100.0%の収入率である。

収入済額の主なもの、事業収入 17,399,429 円（構成比率 50.0%）である。前年度に比較して 2,149,021 円（5.8%）減少しているが、これは主に、事業収入の減によるものである。

2 歳 出

歳出の決算状況は、次表のとおりである。

(単位 円・%)

区分 \ 年度	20年度	19年度	増 減	前年度対比
予 算 現 額 (A)	38,000,000	39,800,000	△ 1,800,000	95.5
支 出 済 額 (B)	34,654,194	36,814,253	△ 2,160,059	94.1
執 行 率 (B) / (A)	91.2	92.5	△ 1.3 ポイント	
翌年度繰越額 (C)	0	0	0	—
不用額(A)-(B)+(C)	3,345,806	2,985,747	360,059	112.1

支出済額は34,654,194円で、予算現額に対して91.2%の執行率である。

支出済額の内訳は、全額授産施設事業費である。前年度に比較して、2,160,059円(5.9%)減少している。

不用額は3,345,806円である。

3 事業の概況等

当年度末の施設の状況は、次表のとおりである。

(単位 人・社・円)

区分 \ 年度	作業員数	作業受託事業者数	委託加工収入
20年度	28	8	17,399,429
19年度	30	7	19,259,313
比較増減	△2	1	△1,859,884
前年度対比(%)	93.3	114.3	90.3

簡易水道事業特別会計

当年度の歳入決算額 666,064,026 円に対する歳出決算額は 663,278,530 円で、歳入差引残額は 2,785,496 円である。

1 歳 入

歳入の決算状況は、次表のとおりである。

(単位 円・%)

年度 区分	20年度	19年度	増 減	前年度 対 比
予 算 現 額 (A)	712,160,000	651,080,000	61,080,000	109.4
調 定 額 (B)	685,376,461	602,214,594	83,161,867	113.8
収 入 済 額 (C)	666,064,026	595,130,804	70,933,222	111.9
予算現額と収入済額との差	△ 46,095,974	△ 55,949,196	9,853,222	/
予算現額に対する収入率 (C)／(A)	93.5	91.4	2.1 ポイント	/
調定額に対する収入率 (C)／(B)	97.2	98.8	△ 1.6 ポイント	/
不 納 欠 損 額	0	1,680	△ 1,680	0.0
収 入 未 済 額	19,312,435	7,082,110	12,230,325	272.7

収入済額の内訳は、次のとおりである。

(単位 円・%)

年度 款別	20年度		19年度		増 減	前年度 対 比
	金 額	構成比	金 額	構成比		
分 担 金 及 び 負 担 金	6,391,350	1.0	3,491,250	0.6	2,900,100	183.1
使 用 料 及 び 手 数 料	110,674,510	16.6	116,809,488	19.6	△ 6,134,978	94.7
繰 入 金	282,000,000	42.3	278,138,000	46.7	3,862,000	101.4
繰 越 金	3,941,231	0.6	4,623,215	0.8	△ 681,984	85.2
諸 収 入	2,256,935	0.3	2,468,851	0.4	△ 211,916	91.4
市 債	260,800,000	39.2	189,600,000	31.9	71,200,000	137.6
合 計	666,064,026	100.0	595,130,804	100.0	70,933,222	111.9

収入済額は 666,064,026 円で、調定額に対して 97.2%の収入率である。

収入済額の主なものは、繰入金 282,000,000 円（構成比率 42.3%）及び市債 260,800,000 円（同 39.2%）である。前年度に比較して、70,933,222 円（11.9%）増加しているが、これは主に、市債の増によるものである。

収入未済額は 19,312,435 円で、全額使用料及び手数料である。

2 歳 出

歳出の決算状況は、次表のとおりである。

(単位 円・%)

区分	年度	20年度	19年度	増 減	前年度対比
予 算 現 額 (A)		712,160,000	651,080,000	61,080,000	109.4
支 出 済 額 (B)		663,278,530	591,189,573	72,088,957	112.2
執 行 率 (B)÷(A)		93.1	90.8	2.3 ポイント	
翌年度繰越額 (C)		0	56,760,000	△ 56,760,000	0.0
不用額(A)-(B)+(C)		48,881,470	3,130,427	45,751,043	1,561.5

支出済額の内訳は、次のとおりである。

(単位 円・%)

款別	年度	20年度		19年度		増 減	前年度対比
		金 額	構成比	金 額	構成比		
総 務 費		98,437,078	14.8	90,593,034	15.3	7,844,044	108.7
事 業 費		136,373,649	20.6	151,673,088	25.7	△ 15,299,439	89.9
公 債 費		428,467,803	64.6	348,923,451	59.0	79,544,352	122.8
予 備 費		0	0.0	0	0.0	0	—
合 計		663,278,530	100.0	591,189,573	100.0	72,088,957	112.2

支出済額は663,278,530円で、予算現額に対して93.1%の執行率である。

支出済額の主なものは、公債費428,467,803円(構成比率64.6%)である。前年度に比較して、72,088,957円(11.2%)増加しているが、これは主に、公債費の増によるものである。

不用額は48,881,470円で、主なものは事業費である。

3 事業の概況等

当年度末の施設の状況は、次表のとおりである。

区分	給水区域内人口 (人)	給 水 人 口 (人)	年 間 配 水 量 (m ³)	年間総有収水量 (m ³)	有 収 率 (%)
戸 隠 地 区	3,834	3,792	527,100	361,668	68.6
鬼 無 里 地 区	1,816	1,789	215,631	154,611	71.7
大 岡 地 区	1,322	1,296	217,300	149,091	68.6
計	6,972	6,877	960,031	665,370	69.3

本会計は、平成21年4月1日から、水道事業の一元化に伴い上下水道局へ統合された。

戸隠下水道事業特別会計

当年度の歳入決算額 427,308,169 円に対する歳出決算額は 421,231,002 円で、歳入差引残額は 6,077,167 円である。

1 歳 入

歳入の決算状況は、次表のとおりである。

(単位 円・%)

年度 区分	20年度	19年度	増 減	前年度 対 比
予 算 現 額 (A)	438,385,000	457,602,000	△ 19,217,000	95.8
調 定 額 (B)	441,843,602	465,874,811	△ 24,031,209	94.8
収 入 済 額 (C)	427,308,169	455,421,598	△ 28,113,429	93.8
予算現額と収入 済額との差 (C)-(A)	△ 11,076,831	△ 2,180,402	△ 8,896,429	/
予算現額に対 する収入率 (C)/(A)	97.5	99.5	△ 2.0 ポイント	/
調定額に対 する収入率 (C)/(B)	96.7	97.8	△ 1.1 ポイント	/
不 納 欠 損 額	739,000	1,740,488	△ 1,001,488	42.5
収 入 未 済 額	13,796,433	8,712,725	5,083,708	158.3

収入済額の内訳は、次のとおりである。

(単位 円・%)

年度 款別	20年度		19年度		増 減	前年度 対 比
	金 額	構成比	金 額	構成比		
分 担 金 及 び 負 担 金	2,825,550	0.7	2,100,150	0.5	725,400	134.5
使 用 料 及 び 手 数 料	67,568,202	15.8	73,852,992	16.2	△ 6,284,790	91.5
繰 入 金	353,273,000	82.7	370,097,000	81.3	△ 16,824,000	95.5
繰 越 金	2,541,417	0.6	1,171,456	0.2	1,369,961	216.9
諸 収 入	0	0.0	0	0.0	0	—
市 債	1,100,000	0.2	8,200,000	1.8	△ 7,100,000	13.4
合 計	427,308,169	100.0	455,421,598	100.0	△ 28,113,429	93.8

収入済額は 427,308,169 円で、調定額に対して 96.7%の収入率である。

収入済額的主要なものは、繰入金 353,273,000 円（構成比率 82.7%）である。前年度に比較して、28,113,429 円（6.2%）減少しているが、これは主に、繰入金の減によるものである。

収入未済額は 13,796,433 円で、これは、使用料及び手数料 9,248,883 円及び分担金及び負担金 4,547,550 円である。

不納欠損処分額は 739,000 円で、全額分担金及び負担金である。

2 歳 出

歳出の決算状況は、次表のとおりである。

(単位 円・%)

区分	年度	20年度	19年度	増 減	前年度対比
予 算 現 額 (A)		438,385,000	45,762,000	392,623,000	958.0
支 出 済 額 (B)		421,231,002	452,880,181	△ 31,649,179	93.0
執 行 率 (B) / (A)		96.1	989.6	△ 893.5 ポイント	
翌年度繰越額 (C)		0	1,985,000	△ 1,985,000	—
不用額(A) - ((B)+(C))		17,153,998	△ 409,103,181	426,257,179	△ 4.2

支出済額の内訳は、次のとおりである。

(単位 円・%)

款別	年度	20年度		19年度		増 減	前年度対比
		金 額	構成比	金 額	構成比		
総 務 費		27,832,076	6.6	23,547,838	5.2	4,284,238	118.2
下 水 道 事 業 費		78,614,844	18.7	102,122,743	22.5	△ 23,507,899	77.0
公 債 費		314,784,082	74.7	327,209,600	72.3	△ 12,425,518	96.2
予 備 費		0	0.0	0	0.0	0	—
合 計		421,231,002	100.0	452,880,181	100.0	△ 31,649,179	93.0

支出済額は421,231,002円で、予算現額に対して96.1%の執行率である。

支出済額の主なものは、公債費314,784,082円（構成比率74.7%）である。前年度に比較して、31,649,179円（7.0%）減少しているが、これは主に、下水道事業費の減によるものである。

不用額は17,153,998円で、主なものは下水道事業費である。

3 事業の概況等

当年度末における水洗化の状況は、次表のとおりである。

(単位 人・%)

項目	区域内人口 (A)	使用可能人口 (B)	水洗化人口 (C)	人口整備率 (B) / (A)	人口水洗化率 (C) / (B)
20	3,984	3,984	3,375	100.0	84.7
19	4,059	4,059	3,440	100.0	84.7
比較増減	△ 75	△ 75	△ 65	0.0 ポイント	0.0 ポイント
前年度対比	98.2	98.2	98.1	—	—

本会計は、平成21年4月1日から、下水道事業の一元化に伴い上下水道局へ統合された。

鬼無里下水道事業特別会計

当年度の歳入決算額 186,507,535 円に対する歳出決算額は 183,957,247 円で、歳入差引残額は 2,550,288 円である。

1 歳 入

歳入の決算状況は、次表のとおりである。

(単位 円・%)

年度 区分	20年度	19年度	増 減	前年度 対 比
予 算 現 額 (A)	200,525,000	199,200,000	1,325,000	100.7
調 定 額 (B)	187,361,430	197,974,035	△ 10,612,605	94.6
収 入 済 額 (C)	186,507,535	197,296,859	△ 10,789,324	94.5
予算現額と収入 済 額 と の 差 (C)-(A)	△ 14,017,465	△ 1,903,141	△ 12,114,324	/
予算現額に対 する 収 入 率 (C)/(A)	93.0	99.0	△ 6.0 ポイント	/
調 定 額 対 する 収 入 率 (C)/(B)	99.5	99.7	△ 0.2 ポイント	/
不 納 欠 損 額	0	0	0	-
収 入 未 済 額	853,895	677,176	176,719	126.1

収入済額の内訳は、次のとおりである。

(単位 円・%)

年度 款別	20年度		19年度		増 減	前年度 対 比
	金 額	構成比	金 額	構成比		
分 担 金 及 び 負 担 金	1,334,274	0.7	1,950,000	1.0	△ 615,726	68.4
使 用 料 及 び 手 数 料	33,149,676	17.8	33,545,824	17.0	△ 396,148	98.8
繰 入 金	148,471,000	79.6	160,948,000	81.6	△ 12,477,000	92.2
繰 越 金	3,552,585	1.9	853,035	0.4	2,699,550	416.5
諸 収 入	0	0.0	0	0.0	0	-
合 計	186,507,535	100.0	197,296,859	100.0	△ 10,789,324	94.5

収入済額は 186,507,535 円で、調定額に対して 99.5%の収入率である。

収入済額の主なものは、繰入金 148,471,000 円 (構成比率 79.6%) である。前年度に比較して、10,789,324 円 (5.5%) 減少しているが、これは主に、繰入金の減によるものである。

収入未済額は 853,895 円で、これは、使用料及び手数料 553,895 円及び分担金及び負担金 300,000 円である。

2 歳 出

歳出の決算状況は、次表のとおりである。

(単位 円・%)

区分	年度		増 減	前年度 対 比
	20年度	19年度		
予 算 現 額 (A)	200,525,000	199,200,000	1,325,000	100.7
支 出 済 額 (B)	183,957,247	193,744,274	△ 9,787,027	94.9
執 行 率 (B) / (A)	91.7	97.3	△ 5.6 ポイント	
翌年度繰越額 (C)	0	2,825,000	△ 2,825,000	—
不用額 (A) - (B) + (C)	16,567,753	2,630,726	13,937,027	629.8

支出済額の内訳は、次のとおりである。

(単位 円・%)

款別	年度		19年度		増 減	前年度 対 比
	20年度	構成比	金 額	構成比		
総 務 費	13,403,701	7.3	11,411,118	5.9	1,992,583	117.5
下 水 道 事 業 費	37,918,114	20.6	38,371,497	19.8	△ 453,383	98.8
公 債 費	132,635,432	72.1	143,961,659	74.3	△ 11,326,227	92.1
予 備 費	0	0.0	0	0.0	0	—
合 計	183,957,247	100.0	193,744,274	100.0	△ 9,787,027	94.9

支出済額は183,957,247円で、予算現額に対して91.7%の執行率である。

支出済額の主なものは、公債費132,635,432円（構成比率72.1%）である。前年度に比較して、9,787,027円（5.1%）減少しているが、これは主に、公債費の減によるものである。

不用額は16,567,753円で、主なものは下水道事業費である。

3 事業の概況等

当年度末における水洗化の状況は、次表のとおりである。

(単位 人・%)

年度	区域内人口 (A)	使用可能人口 (B)	水洗化人口 (C)	人口整備率 (B) / (A)	人口水洗化率 (C) / (B)
20	1,811	1,811	1,687	100.0	93.2
19	1,816	1,816	1,688	100.0	93.0
比較増減	△ 5	△ 5	△ 1	0.0 ポイント	0.2 ポイント
前年度対比	99.7	99.7	99.9	—	—

本会計は、平成21年4月1日から、下水道事業の一元化に伴い上下水道局へ統合された。

鬼無里大岡観光施設事業特別会計

当年度の歳入決算額 41,607,775 円に対する歳出決算額は 41,020,166 円で、歳入歳出差引残額 587,609 円が翌年度へ繰り越されている。

なお、鬼無里の湯及び大岡観光施設については、指定管理者が管理運営を行っている。

1 歳 入

歳入の決算状況は、次表のとおりである。

(単位 円・%)

年度 区分	20年度	19年度	増 減	前年度 対 比
予 算 現 額 (A)	44,000,000	51,700,000	△ 7,700,000	85.1
調 定 額 (B)	41,741,775	41,002,928	738,847	101.8
収 入 済 額 (C)	41,607,775	40,833,928	773,847	101.9
予算現額と収入 済額との差 (C)-(A)	△ 2,392,225	△ 10,866,072	8,473,847	/
予算現額に対 する収入率 (C)/(A)	94.6	79.0	15.6 ポイント	/
調定額に対 する収入率 (C)/(B)	99.7	99.6	0.1 ポイント	/
不 納 欠 損 額	0	0	0	-
収 入 未 済 額	134,000	169,000	△ 35,000	79.3

収入済額の内訳は、次のとおりである。

(単位 円・%)

年度 款別	20年度		19年度		増 減	前年度 対 比
	金 額	構成比	金 額	構成比		
使用料及び手数料	12,758,880	30.7	13,745,090	33.7	△ 986,210	92.8
財 産 収 入	212,000	0.5	312,000	0.8	△ 100,000	67.9
繰 入 金	25,037,000	60.2	22,600,000	55.3	2,437,000	110.8
繰 越 金	304,719	0.7	759,152	1.8	△ 454,433	40.1
諸 収 入	3,295,176	7.9	3,417,686	8.4	△ 122,510	96.4
合 計	41,607,775	100.0	40,833,928	100.0	773,847	101.9

収入済額は 41,607,775 円で、調定額に対して 99.7%の収入率である。

収入済額の主なものは、繰入金 25,037,000 円(構成比率 60.2%)である。前年度に比較して 773,847 円(1.9%)増加しているが、これは、繰入金の増によるものである。

収入未済額は 134,000 円で、これは、全額諸収入(別荘管理手数料)である。

2 歳 出

歳出の決算状況は、次表のとおりである。

(単位 円・%)

区分	年度	20年度	19年度	増 減	前年度 対 比
予 算 現 額 (A)		44,000,000	51,700,000	△ 7,700,000	85.1
支 出 済 額 (B)		41,020,166	40,529,209	490,957	101.2
執 行 率 (B)÷(A)		93.2	78.4	14.8 ポイント	
翌年度繰越額 (C)		0	0	0	—
不用額(A)-(B)+(C)		2,979,834	11,170,791	△ 8,190,957	26.7

支出済額の内訳は、次のとおりである。

(単位 円・%)

款別	年度	20年度		19年度		増 減	前年度 対 比
		金 額	構成比	金 額	構成比		
総 務 費		412,554	1.0	1,138,691	2.8	△ 726,137	36.2
事 業 費		40,607,612	99.0	39,390,518	97.2	1,217,094	103.1
予 備 費		0	0.0	0	0.0	0	—
合 計		41,020,166	100.0	40,529,209	100.0	490,957	101.2

支出済額は41,020,166円で、予算現額に対して93.2%の執行率である。

支出済額の主なものは、事業費40,607,612円(構成比率99.0%)である。前年度に比較して490,957円(1.2%)増加しているが、これは、事業費の増によるものである。

不用額は2,979,834円で、主なものは事業費である。

3 事業の概況等

主な施設の利用状況は、次表のとおりである。

(単位 人・千円)

区分	奥裾花観光施設山岳公園		鬼無里の湯		聖山パノラマホテル		聖山パノラマスキー場	
	利用者数	使用料	利用者数	使用料	利用者数	使用料	利用者数	使用料
20	33,777	12,270	3,488	65,307	4,513	45,853	803	646
19	35,028	12,929	3,357	58,549	3,114	44,204	3,458	4,729
比較増減	△ 1,251	△ 659	131	6,758	1,399	1,649	△ 2,655	△ 4,083
前年対比(%)	96.4	94.9	103.9	111.5	144.9	103.7	23.2	13.7

聖山パノラマスキー場は、当年度、暖冬の影響により営業日数は21日間で、前年度に比較して48日間短縮となり、利用者数は大幅に減少している。

なお、聖山パノラマスキー場は平成21年度末での閉鎖が決定している。

後期高齢者医療特別会計

本会計は後期高齢者医療制度の創設に伴い、当年度から設置されたものである。

当年度の歳入決算額 3,445,933,851 円に対する歳出決算額は 3,429,653,724 円で、歳入歳出差引残額 16,280,127 円が翌年度へ繰り越されている。

1 歳 入

歳入の決算状況は、次表のとおりである。

(単位 円・%)

年度 区分	20年度	19年度	増 減	前年度 対 比
予 算 現 額 (A)	3,575,776,000	—	—	—
調 定 額 (B)	3,462,742,551	—	—	—
収 入 済 額 (C)	3,445,933,851	—	—	—
予算現額と収入 済額との差 (C)－(A)	△ 129,842,149	—	—	—
予算現額に対 する収入率 (C)／(A)	96.4	—	—	—
調定額に対 する収入率 (C)／(B)	99.5	—	—	—
不納欠損額	0	—	—	—
収入未済額	16,808,700	—	—	—

収入済額の内訳は、次のとおりである。

(単位 円・%)

年度 款別	20年度		19年度		増 減	前年度 対 比
	金 額	構成比	金 額	構成比		
後期高齢者医療保険料	2,835,036,300	82.3	—	—	—	—
使用料及び手数料	981,200	0.0	—	—	—	—
繰 入 金	604,065,000	17.5	—	—	—	—
諸 収 入	5,851,351	0.2	—	—	—	—
県 支 出 金	0	0.0	—	—	—	—
国 庫 支 出 金	0	0.0	—	—	—	—
合 計	3,445,933,851	100.0	—	—	—	—

収入済額は 3,445,933,851 円で、調定額に対して 99.5%の収入率である。

収入済額の主なものは、後期高齢者医療保険料 2,835,036,300 円（構成比率 82.3%）及び繰入金 604,065,000 円（同 17.5%）である。

収入未済額は 16,808,700 円で、これは、全額後期高齢者医療保険料である。

2 歳 出

歳出の決算状況は、次表のとおりである。

(単位 円・%)

区分 \ 年度	20年度	19年度	増 減	前年度対比
予 算 現 額 (A)	3,575,776,000	—	—	—
支 出 済 額 (B)	3,429,653,724	—	—	—
執 行 率 (B) / (A)	95.9	—	—	—
翌年度繰越額 (C)	15,074,000	—	—	—
不用額(A) - ((B) + (C))	131,048,276	—	—	—

支出済額の内訳は、次のとおりである。

(単位 円・%)

款別 \ 年度	20年度		19年度		増 減	前年度対比
	金 額	構成比	金 額	構成比		
総 務 費	31,240,049	0.9	—	—	—	—
後 期 高 齢 者 医 療 広 域 連 合 納 付 金	3,398,404,875	99.1	—	—	—	—
諸 支 出 金	8,800	0.0	—	—	—	—
予 備 費	0	0.0	—	—	—	—
合 計	3,429,653,724	100.0	—	—	—	—

支出済額は3,429,653,724円で、予算現額に対して95.9%の執行率である。

支出済額の主なものは、後期高齢者医療広域連合納付金3,398,404,875円（構成比率99.1%）である。

不用額は131,048,276円で、主なものは後期高齢者医療広域連合納付金である。

3 事業の概況等

被保険者数は、次表のとおりである。

区分 \ 年度	20年度	19年度	比較増減	前年度比較 (%)
被 保 険 者 (人)	47,031	—	—	—

公共料金等集合支払特別会計

当年度の歳入決算額は 1,590,671,627 円であり、歳出決算額も同額となっている。

1 歳 入

歳入の決算状況は、次表のとおりである。

(単位 円・%)

年度 区分	20年度	19年度	増 減	前年度 対 比
予 算 現 額 (A)	1,669,300,000	1,684,800,000	△ 15,500,000	99.1
調 定 額 (B)	1,590,671,627	1,557,544,305	33,127,322	102.1
収 入 済 額 (C)	1,590,671,627	1,557,544,305	33,127,322	102.1
予算現額と収入 済額との差 (C)-(A)	△ 78,628,373	△ 127,255,695	48,627,322	/
予算現額に対 する収入率 (C)/(A)	95.3	92.4	2.9 ポイント	/
調 定 額 に対 する収入率 (C)/(B)	100.0	100.0	0.0 ポイント	/
不 納 欠 損 額	0	0	0	—
収 入 未 済 額	0	0	0	—

収入済額は 1,590,671,627 円で、調定額に対して 100.0%の収入率である。

収入済額の内訳は、全額繰替金収入である。前年度に比較して 33,127,322 円 (2.1%) の増加となっている。

2 歳 出

歳出の決算状況は、次表のとおりである。

(単位 円・%)

年度 区分	20年度	19年度	増 減	前年度 対 比
予 算 現 額 (A)	1,669,300,000	1,684,800,000	△ 15,500,000	99.1
支 出 済 額 (B)	1,590,671,627	1,557,544,305	33,127,322	102.1
執 行 率 (B)/(A)	95.3	92.4	2.9 ポイント	/
翌年度繰越額 (C)	0	0	0	—
不用額 (A)-((B)+(C))	78,628,373	127,255,695	△ 48,627,322	61.8

支出済額は 1,590,671,627 円で、予算現額に対して 95.3%の執行率である。

支出済額の内訳は、全額集合支払費である。前年度に比較して 33,127,322 円 (2.1%) の増加となっている。

不用額は 78,628,373 円である。

財産に関する調書

財産に関する調書

財産の決算年度中の増減及び年度末現在の状況は、次表のとおりである。

区 分	単位	前年度末現在高	決算年度中増加高	決算年度中減少高	決算年度末現在高
公 有 財 産					
土 地	㎡	57,379,836.05	914,229.84	125,508.69	58,168,557.20
建 物	㎡	1,475,767.44	19,939.39	9,204.86	1,486,501.97
山 林					
面 積	㎡	48,534,027	0	50,698	48,483,329
立木の推定蓄積量	㎥	705,493	6,834	0	712,327
物権(地上権)	㎡	5,235,602	0	0	5,235,602
有 価 証 券	円	136,105,000	0	100,000	136,005,000
出資による権利	円	1,699,678,344	34,000,000	80,000	1,733,598,344
物 品	点	1,616	39	49	1,606
債 権	円	863,233,635	92,770,480	123,508,252	832,495,863
基 金	円	34,180,025,627	4,107,363,891	2,943,653,453	35,343,736,065
長野市財政調整基金	円	17,183,537,481	799,218,403	693,690,829	17,289,065,055
長野市特別会計国民健康保険支払準備基金	円	767,862,668	247,194,077	593,167,550	421,889,195
長野市奨学基金	円	151,504,523	13,784,000	13,772,000	151,516,523
長野市土地開発基金	円	1,148,808,430	6,179,858	1,245,281	1,153,743,007
長野市交通災害等共済事業支払準備基金	円	157,923,091	16,391,837	174,314,928	0
長野市高額療養費貸付基金	円	10,000,000	0	0	10,000,000
長野市住宅新築資金等貸付事業債償還準備基金	円	8,517,884	5,385,894	3,849,065	10,054,713
長野市老人大学園設置運営基金	円	27,002,069	500,260	894,084	26,608,245
長野市民病院建設基金	円	165,308,588	1,404,029	577,947	166,134,670
長野市減債基金	円	3,766,047,442	445,334,007	412,951,022	3,798,430,427
長野市大学整備基金	円	1,350,968,827	11,474,312	4,723,222	1,357,719,917
長野市市制90周年記念文化施設建設基金	円	2,345,968,712	18,408,253	8,201,916	2,356,175,049
長野市都市デザイン基金	円	91,148,123	0	0	91,148,123
長野市芸術文化振興基金	円	389,259,753	7,601,894	19,112,911	377,748,736
長野市防災基金	円	60,000,000	0	0	60,000,000
長野市スポーツ振興基金	円	192,539,309	26,328,023	54,022,169	164,845,163
長野市ふれあい長寿社会福祉基金	円	954,922,722	44,081,009	94,927,585	904,076,146
長野市国際交流基金	円	95,370,500	1,941,500	2,895,500	94,416,500
長野市リサイクル基金	円	524,530,730	467,385,141	423,246,648	568,669,223
長野市職員退職手当基金	円	3,107,914,796	206,236,103	105,641,762	3,208,509,137
長野市子供たちの国際交流基金	円	111,177,310	8,487,616	15,860,863	103,804,063
長野市介護給付費準備基金	円	1,084,089,520	463,880,827	276,972,074	1,270,998,273
長野市中小企業振興基金	円	5,000,000	0	4,500,000	500,000
長野市都市緑化基金	円	380,623,149	13,689,238	29,482,753	364,829,634
子どもたちの国際教育のための倉石忠雄基金	円	100,000,000	0	9,603,344	90,396,656
長野市庁舎整備基金	円	0	1,102,136,000	0	1,102,136,000
長野市ふるさと応援基金	円	0	2,681,960	0	2,681,960
長野市介護従事者処遇改善臨時特例基金	円	0	197,639,650	0	197,639,650

(注) 物品は、取得価格又は評価価格100万円以上のもの。

1 公有財産

土地の決算年度末現在高は58,168,557.20㎡で、前年度に比較して788,721.15㎡の増加となっている。これは主に、行政財産のうちその他の行政機関の財産の増によるものである。

建物の決算年度末現在高は1,486,501.97㎡で、前年度に比較して10,734.53㎡の増加となっている。これは、行政財産のうち公共用財産の増によるものである。

物権（地上権）の決算年度末現在高は5,235,602㎡で、前年度と同面積である。

有価証券の決算年度末現在高は136,005,000円で、前年度に比較して100,000円の減少となっている。

出資による権利の決算年度末現在高は1,733,598,344円で、前年度に比較して33,920,000円の増加となっている。

2 物 品

物品の決算年度末現在高は1,606点で、前年度に比較して10点の減少となっている。

3 債 権

債権の決算年度末現在高は832,495,863円で、前年度に比較して30,737,772円の減少となっている。これは主に、同和地区住宅新築資金等貸付金の減によるものである。

4 基 金

基金の決算年度末現在高は35,343,736,065円で、前年度に比較して1,163,710,438円の増加となっている。

長野市介護給付費準備基金等が増加し、長野市特別会計国民健康保険支払準備基金等が減少した。また、長野市庁舎整備基金外2基金が新設された。

基金の運用状況

平成 20 年度基金運用状況審査意見

第 1 審査の対象

長野市奨学基金
長野市土地開発基金
長野市高額療養費貸付基金
長野市中小企業振興基金

第 2 審査の期間

平成 21 年 6 月 5 日から 8 月 31 日まで

第 3 審査の方法

審査に当たっては、長野市奨学基金、長野市土地開発基金、長野市高額療養費貸付基金及び長野市中小企業振興基金の運用状況を示す書類について、計数が正確であるか、運用が適正かつ効率的に行われているかについて、会計管理者及び関係課所管の諸帳簿、証書類と照合するとともに、関係職員の説明を聴取して実施した。

また、例月現金出納検査及び定期監査の結果も参考にして審査した。

第 4 審査の結果

長野市奨学基金、長野市土地開発基金、長野市高額療養費貸付基金及び長野市中小企業振興基金の運用状況を示す書類の計数は、関係諸帳簿と符合し正確であるものと認められた。

また、運用状況についてもおおむね適正であるものと認められた。

長野市奨学基金

本基金は、育英事業の効果的推進を図るために、地方自治法第 241 条の規定に基づき設置したものである。

基金積立の限度額	160,000,000 円
前年度末基金高	151,504,523 円
運用高（貸付金未償還残高）	70,317,000 円
現金高	81,187,523 円
決算年度中増減	
決算年度中積立高	12,000 円
決算年度中運用高（貸付額）	9,012,000 円
" （償還額）	4,748,000 円
決算年度末基金高	151,516,523 円
運用高（貸付金未償還残高）	74,581,000 円
現金高	76,935,523 円

決算年度中積立高 12,000 円は、篤志寄附金である。

なお、決算年度中運用高（貸付額）9,012,000 円は、高等学校在学学生 24 人及び国立高等専門学校在学学生 7 人の合計 31 人に対し資金を貸し付けたものである。

決算年度末運用高（貸付金未償還残高）のうち、償還期日の過ぎているものは 3,535,000 円（24 人）であるので、引き続き解消に努められたい。

長野市土地開発基金

本基金は、公用若しくは公共用に供する土地又は公共の利益のために取得する必要のある土地をあらかじめ取得することにより、事業の円滑な執行を図るために、地方自治法第241条の規定に基づき設置したものである。

前年度末基金高	1,148,808,430円
土地保有高	0円
現金高	1,017,563,149円
貸付金	130,000,000円
債権・債務（△）	1,245,281円

決算年度中増減

現金	
決算年度中増加高	1,245,281円
決算年度中減少高	0円
貸付金	
決算年度中増加高	0円
決算年度中減少高	0円
債権・債務（△）	
決算年度中増加高	4,934,577円
決算年度中減少高	1,245,281円

決算年度末基金高	1,153,743,007円
土地保有高	0円
現金高	1,018,808,430円
貸付金	130,000,000円
債権・債務（△）	4,934,577円

決算年度末貸付金130,000,000円は、土地保有のほか上記目的の土地取得のため、産業団地事業会計へ貸し付けられているものである。

なお、現金の決算年度中増加高4,934,577円は、運用利子を積み立てたものである。

長野市高額療養費貸付基金

本基金は、高額療養費の支払が困難な者に対し、高額療養費の支払に必要な資金を貸し付けるために、地方自治法第 241 条の規定に基づき設置したものである。

前年度末基金高	10,000,000 円
運用高（貸付金未償還残高）	356,000 円
現金高	9,644,000 円

決算年度中増減

決算年度中積立高	0 円
決算年度中運用高（貸付額）	0 円
〃 （償還額）	0 円

決算年度末基金高	10,000,000 円
運用高（貸付金未償還残高）	356,000 円
現金高	9,644,000 円

決算年度末運用高（貸付金未償還残高）356,000 円は、2 件の貸付け（平成 12 年度分）が未返済となっているものである。

長野市中小企業振興基金

本基金は、市内の創業予定者及び創業者の育成並びに新事業の展開及び新産業の創出を目指す中小企業者等の振興を図る目的で創設される地域ファンドに出資するために、地方自治法第 241 条の規定に基づき設置したものである。

前年度末基金高	5,000,000 円
運用高	0 円
現金高	5,000,000 円

決算年度中増減

決算年度中積立高	0 円
決算年度中運用高	0 円
決算年度中取崩高	4,500,000 円

決算年度末基金高	500,000 円
運用高（出資額）	0 円
現金高	500,000 円

決算年度中取崩高 4,500,000 円は、(株)まちづくり長野が創設する「まちづくりファンド」に出資したものであり、決算年度末現在の「まちづくりファンド」への出資額は 19,500,000 円となっている。

審 查 資 料

審 査 資 料 目 次

「第 1 表」歳入歳出決算総括表.....	94
「第 2 表」純計決算額.....	96
「第 3 表」各会計の剰余金.....	96
「第 4 表」歳入款別一覧表.....	98
「第 5 表」歳出款別一覧表.....	100
「第 6 表」性質別経費内訳表（一般会計）.....	102
「第 7 表の 1」歳出節別集計表 [その 1]（一般会計）.....	104
「第 7 表の 2」歳出節別集計表 [その 2]（一般会計）.....	106
「第 7 表の 3」歳出節別集計表（国民健康保険特別会計）.....	108
「第 8 表」市税収入状況一覧表.....	110
「第 9 表の 1」自主財源及び依存財源別年度比較表（一般会計）.....	112
「第 9 表の 2」特定財源及び一般財源別年度比較表（一般会計）.....	113
「第 9 表の 3」自主財源及び依存財源内訳表（特別会計）.....	114
「第 10 表」特別会計歳入歳出執行状況一覧表.....	118

歳 入 歳 出

第 1 表

区 分		歳 入					予算現額と収入 済額との比較 (B) - (A)
		予算現額 (A)	調 定 額	収入済額 (B)	不納欠損額	収入未済額	
会計別							
一 般 会 計		150,065,384,000	145,949,543,476	142,667,337,366	296,745,212	2,985,460,898	△ 7,398,046,634
特 別 会 計	国民健康保険 事業勘定	31,176,163,000	33,992,023,006	31,361,296,660	889,258,812	1,741,467,534	185,133,660
	直診勘定	153,000,000	145,199,033	145,199,033	0	0	△ 7,800,967
	交通災害等 共済事業	159,549,000	159,228,065	159,228,065	0	0	△ 320,935
	住宅新築資金 等貸付事業	21,847,000	107,154,778	21,935,762	0	85,219,016	88,762
	老人保健医療	3,040,196,000	2,965,275,580	2,965,275,580	0	0	△ 74,920,420
	農業集落 排水事業	595,900,000	581,489,325	576,680,932	111,620	4,696,773	△ 19,219,068
	駐車場事業	283,374,000	283,244,296	283,128,796	0	115,500	△ 245,204
	飯網高原ス キ一場事業	105,114,000	105,071,269	105,071,269	0	0	△ 42,731
	母子寡婦福祉 資金貸付事業	58,400,000	144,723,382	95,867,984	0	48,855,398	37,467,984
	公 共 用 地 取 得 事 業	77,700,000	77,654,244	77,654,244	0	0	△ 45,756
	介護保険 事業勘定	22,685,153,000	22,770,249,871	22,676,662,601	18,893,520	74,693,750	△ 8,490,399
	介護保険 サービス事業勘定	56,800,000	50,747,000	50,747,000	0	0	△ 6,053,000
	診 療 所	241,243,000	238,419,380	238,419,380	0	0	△ 2,823,620
	授 産 施 設	38,000,000	34,774,522	34,774,522	0	0	△ 3,225,478
	簡易水道事業	712,160,000	685,376,461	666,064,026	0	19,312,435	△ 46,095,974
	戸 下 水 道 事 業 隠	438,385,000	441,843,602	427,308,169	739,000	13,796,433	△ 11,076,831
	鬼 無 里 下 水 道 事 業	200,525,000	187,361,430	186,507,535	0	853,895	△ 14,017,465
	鬼 無 里 大 岡 観 光 施 設 事 業	44,000,000	41,741,775	41,607,775	0	134,000	△ 2,392,225
	後 期 高 齢 者 医 療	3,575,776,000	3,462,742,551	3,445,933,851	0	16,808,700	△ 129,842,149
	公 共 料 金 等 集 合 支 払	1,669,300,000	1,590,671,627	1,590,671,627	0	0	△ 78,628,373
計	65,332,585,000	68,064,991,197	65,150,034,811	909,002,952	2,005,953,434	△ 182,550,189	
合 計	215,397,969,000	214,014,534,673	207,817,372,177	1,205,748,164	4,991,414,332	△ 7,580,596,823	

決 算 総 括 表

(単位 円)

歳		出			歳入歳出差引 残 額 (E) ((B)-(D))	翌年度へ繰り 越すべき財源 (F)	実質収支額 (E)-(F)
予 算 現 額 (C)	支 出 済 額 (D)	翌年度繰越額	不 用 額	予算現額と支出 済額との比較 (C)-(D)			
150,065,384,000	133,301,114,037	11,407,810,000	5,356,459,963	16,764,269,963	9,366,223,329	7,489,755,000	1,876,468,329
31,176,163,000	30,226,782,704	0	949,380,296	949,380,296	1,134,513,956	0	1,134,513,956
153,000,000	144,198,976	0	8,801,024	8,801,024	1,000,057	0	1,000,057
159,549,000	159,228,065	0	320,935	320,935	0	0	0
21,847,000	21,784,588	0	62,412	62,412	151,174	0	151,174
3,040,196,000	2,965,274,750	0	74,921,250	74,921,250	830	0	830
595,900,000	563,651,792	0	32,248,208	32,248,208	13,029,140	0	13,029,140
283,374,000	283,057,548	0	316,452	316,452	71,248	0	71,248
105,114,000	104,912,614	0	201,386	201,386	158,655	0	158,655
58,400,000	30,728,365	0	27,671,635	27,671,635	65,139,619	0	65,139,619
77,700,000	77,654,244	0	45,756	45,756	0	0	0
22,685,153,000	22,471,455,644	0	213,697,356	213,697,356	205,206,957	0	205,206,957
56,800,000	50,747,000	0	6,053,000	6,053,000	0	0	0
241,243,000	238,419,380	0	2,823,620	2,823,620	0	0	0
38,000,000	34,654,194	0	3,345,806	3,345,806	120,328	0	120,328
712,160,000	663,278,530	0	48,881,470	48,881,470	2,785,496	0	2,785,496
438,385,000	421,231,002	0	17,153,998	17,153,998	6,077,167	0	6,077,167
200,525,000	183,957,247	0	16,567,753	16,567,753	2,550,288	0	2,550,288
44,000,000	41,020,166	0	2,979,834	2,979,834	587,609	0	587,609
3,575,776,000	3,429,653,724	15,074,000	131,048,276	146,122,276	16,280,127	0	16,280,127
1,669,300,000	1,590,671,627	0	78,628,373	78,628,373	0	0	0
65,332,585,000	63,702,362,160	15,074,000	1,615,148,840	1,630,222,840	1,447,672,651	0	1,447,672,651
215,397,969,000	197,003,476,197	11,422,884,000	6,971,608,803	18,394,492,803	10,813,895,980	7,489,755,000	3,324,140,980

純 計

第2表

会計別	区 分	歳 入			
		総 額	構成比率	重複計算控除額	差引純歳入額
一 般 会 計		142,667,337,366	68.7	210,072,693	142,457,264,673
特 別 会 計		65,150,034,811	31.3	9,242,643,381	55,907,391,430
内 訳	国民健康保険（事業勘定）	31,361,296,660	15.1	2,227,895,000	29,133,401,660
	国民健康保険（直診勘定）	145,199,033	0.1	27,826,000	117,373,033
	交通災害等共済事業	159,228,065	0.1	0	159,228,065
	住宅新築資金等貸付事業	21,935,762	0.0	0	21,935,762
	老人保健医療	2,965,275,580	1.4	0	2,965,275,580
	農業集落排水事業	576,680,932	0.3	448,209,000	128,471,932
	駐 車 場 事 業	283,128,796	0.1	108,530,000	174,598,796
	飯網高原スキー場事業	105,071,269	0.1	104,822,000	249,269
	母子寡婦福祉資金貸付事業	95,867,984	0.0	5,492,000	90,375,984
	公共用地取得事業	77,654,244	0.0	77,654,244	0
	介護保険（保険事業勘定）	22,676,662,601	10.9	3,187,210,283	19,489,452,318
	介護保険（介護サービス事業勘定）	50,747,000	0.0	0	50,747,000
	診 療 所	238,419,380	0.1	45,584,306	192,835,074
	授 産 施 設	34,774,522	0.0	5,902,921	28,871,601
	簡易水道事業	666,064,026	0.3	282,000,000	384,064,026
	戸隠下水道事業	427,308,169	0.2	353,273,000	74,035,169
	鬼無里下水道事業	186,507,535	0.1	148,471,000	38,036,535
	鬼無里大岡観光施設事業	41,607,775	0.0	25,037,000	16,570,775
	後期高齢者医療	3,445,933,851	1.7	604,065,000	2,841,868,851
	公共料金等集合支払	1,590,671,627	0.8	1,590,671,627	0
合 計		207,817,372,177	100.0	9,452,716,074	198,364,656,103

各 会 計 の

第3表

会計別	区 分	歳入歳出差引剩余金	翌 年 度 繰 越	
			継続費通時繰越	繰越明許費
一 般 会 計		9,366,223,329	0	7,456,178,000
				総 務 費 6,058,525,000 民 生 費 8,889,000 衛 生 環 境 費 11,745,000 労 働 費 4,168,000 農 林 業 費 25,295,000 商 工 観 光 費 592,973,000 土 木 費 640,985,000 消 防 費 5,217,000 教 育 費 108,381,000 災 害 復 旧 費 0
特 別 会 計		1,447,672,651	0	0
内 訳	国民健康保険	1,135,514,013	0	0
	交通災害等共済事業	0	0	0
	住宅新築資金等貸付事業	151,174	0	0
	老人保健医療	830	0	0
	農業集落排水事業	13,029,140	0	0
	駐 車 場 事 業	71,248	0	0
	飯網高原スキー場事業	158,655	0	0
	母子寡婦福祉資金貸付事業	65,139,619	0	0
	公共用地取得事業	0	0	0
	介護保 險	205,206,957	0	0
	診 療 所	0	0	0
	授 産 施 設	120,328	0	0
	簡易水道事業	2,785,496	0	0
	戸隠下水道事業	6,077,167	0	0
	鬼無里下水道事業	2,550,288	0	0
	鬼無里大岡観光施設事業	587,609	0	0
後期高齢者医療	16,280,127	0	0	
公共料金等集合支払	0	0	0	
合 計		10,813,895,980	0	7,456,178,000

決 算 額

(単位 円・%)

総 額	歳 出			純歳入純歳出差引額
	構成比率	重複計算控除額	差引純歳出額	
133,301,114,037	67.7	7,650,344,754	125,650,769,283	16,806,495,390
63,702,362,160	32.3	1,802,371,320	61,899,990,840	△ 5,992,599,410
30,226,782,704	15.4	1,627,000	30,225,155,704	△ 1,091,754,044
144,198,976	0.1	0	144,198,976	△ 26,825,943
159,228,065	0.1	156,372,693	2,855,372	156,372,693
21,784,588	0.0	0	21,784,588	151,174
2,965,274,750	1.5	53,700,000	2,911,574,750	53,700,830
563,651,792	0.3	0	563,651,792	△ 435,179,860
283,057,548	0.2	0	283,057,548	△ 108,458,752
104,912,614	0.1	0	104,912,614	△ 104,663,345
30,728,365	0.0	0	30,728,365	59,647,619
77,654,244	0.0	0	77,654,244	△ 77,654,244
22,471,455,644	11.4	0	22,471,455,644	△ 2,982,003,326
50,747,000	0.0	0	50,747,000	0
238,419,380	0.1	0	238,419,380	△ 45,584,306
34,654,194	0.0	0	34,654,194	△ 5,782,593
663,278,530	0.3	0	663,278,530	△ 279,214,504
421,231,002	0.2	0	421,231,002	△ 347,195,833
183,957,247	0.1	0	183,957,247	△ 145,920,712
41,020,166	0.0	0	41,020,166	△ 24,449,391
3,429,653,724	1.7	0	3,429,653,724	△ 587,784,873
1,590,671,627	0.8	1,590,671,627	0	0
197,003,476,197	100.0	9,452,716,074	187,550,760,123	10,813,895,980

剰 余 金

(単位 円)

財 源	実質収支額	減債基金繰入額	翌年度繰越額
事故繰越			
33,577,000	1,876,468,329	0	1,876,468,329
33,577,000			
0	1,447,672,651	0	1,447,672,651
0	1,135,514,013	0	1,135,514,013
0	0	0	0
0	151,174	0	151,174
0	830	0	830
0	13,029,140	0	13,029,140
0	71,248	0	71,248
0	158,655	0	158,655
0	65,139,619	0	65,139,619
0	0	0	0
0	205,206,957	0	205,206,957
0	0	0	0
0	120,328	0	120,328
0	2,785,496	0	2,785,496
0	6,077,167	0	6,077,167
0	2,550,288	0	2,550,288
0	587,609	0	587,609
0	16,280,127	0	16,280,127
0	0	0	0
33,577,000	3,324,140,980	0	3,324,140,980

歳 入 款 別

第4表

会計別	区 分 款 別	予 算 現 額					
		当初予算額	構成 比率	補正予算額	継続費及び繰 越事業費繰越 財源充当額	計	
						金 額	構成 比率
一 般 会 計	市 税	60,641,000,000	45.0	0	0	60,641,000,000	40.4
	地 方 譲 与 税	1,440,000,000	1.1	0	0	1,440,000,000	1.0
	利 子 割 交 付 金	334,000,000	0.2	0	0	334,000,000	0.2
	配 当 割 交 付 金	287,000,000	0.2	0	0	287,000,000	0.2
	株式等譲渡所得割交付金	89,000,000	0.1	0	0	89,000,000	0.1
	地方消費税交付金	4,040,000,000	3.0	0	0	4,040,000,000	2.7
	ゴルフ場利用税交付金	70,000,000	0.0	0	0	70,000,000	0.0
	自動車取得税交付金	497,000,000	0.4	0	0	497,000,000	0.3
	地方特例交付金	556,000,000	0.4	22,720,000	0	578,720,000	0.4
	地方交付税	18,500,000,000	13.7	0	0	18,500,000,000	12.3
	交通安全対策特別交付金	90,000,000	0.1	0	0	90,000,000	0.1
	分担金及び負担金	2,858,714,000	2.1	25,988,000	0	2,884,702,000	1.9
	使用料及び手数料	2,842,008,000	2.1	13,909,000	0	2,855,917,000	1.9
	国庫支出金	10,783,967,000	8.0	8,428,169,000	1,368,819,000	20,580,955,000	13.7
	県 支 出 金	5,916,245,000	4.4	306,643,000	156,765,000	6,379,653,000	4.3
	財 産 収 入	763,009,000	0.6	49,807,000	0	812,816,000	0.5
	寄 附 金	2,822,000	0.0	2,682,000	0	5,504,000	0.0
繰 入 金	2,644,600,000	1.9	215,359,000	0	2,859,959,000	1.9	
繰 越 金	100,000,000	0.1	1,191,603,000	1,373,160,000	2,664,763,000	1.8	
諸 収 入	10,395,685,000	7.7	578,000,000	0	10,973,685,000	7.3	
市 債	12,018,950,000	8.9	146,460,000	1,315,300,000	13,480,710,000	9.0	
	計	134,870,000,000	100.0	10,981,340,000	4,214,044,000	150,065,384,000	100.0
特 別 会 計	国民健康保険	30,487,300,000	47.8	841,863,000	0	31,329,163,000	47.9
	交通災害等共済事業	7,900,000	0.0	151,649,000	0	159,549,000	0.2
	住宅新築資金等貸付事業	19,600,000	0.0	2,247,000	0	21,847,000	0.0
	老人保健医療	2,702,300,000	4.2	337,896,000	0	3,040,196,000	4.6
	農業集落排水事業	595,900,000	0.9	0	0	595,900,000	0.9
	駐 車 場 事 業	285,400,000	0.4	△ 2,100,000	74,000	283,374,000	0.4
	飯綱高原スキー場事業	96,100,000	0.2	9,014,000	0	105,114,000	0.2
	母子寡婦福祉資金貸付事業	58,400,000	0.1	0	0	58,400,000	0.1
	公共用地取得事業	77,700,000	0.1	0	0	77,700,000	0.1
	介 護 保 険	22,418,800,000	35.2	323,153,000	0	22,741,953,000	34.8
	診 療 所	248,000,000	0.4	△ 6,757,000	0	241,243,000	0.4
	授 産 施 設	38,000,000	0.1	0	0	38,000,000	0.1
	簡 易 水 道 事 業	655,400,000	1.0	0	56,760,000	712,160,000	1.1
	戸 隠 下 水 道 事 業	436,400,000	0.7	0	1,985,000	438,385,000	0.7
	鬼無里下水道事業	197,700,000	0.3	0	2,825,000	200,525,000	0.3
	鬼無里大岡観光施設事業	44,000,000	0.1	0	0	44,000,000	0.1
	後 期 高 齢 者 医 療	3,736,600,000	5.9	△ 160,824,000	0	3,575,776,000	5.5
公共料金等集合支払	1,669,300,000	2.6	0	0	1,669,300,000	2.6	
	計	63,774,800,000	100.0	1,496,141,000	61,644,000	65,332,585,000	100.0
合 計		198,644,800,000	—	12,477,481,000	4,275,688,000	215,397,969,000	—

(注) 特別会計については、総額による。

一 覧 表

(単位 円・%)

調 定 額			収 入 済 額				不 納 欠 損 額			収 入 未 済 額		
金 額	構 成 比 率	予 算 現 額 に 対 する 比 率	金 額	構 成 比 率	予 算 現 額 に 対 する 比 率	調 定 額 に 対 する 比 率	金 額	構 成 比 率	調 定 額 に 対 する 比 率	金 額	構 成 比 率	調 定 額 に 対 する 比 率
63,858,502,832	43.8	105.3	60,881,961,709	42.7	100.4	95.3	291,215,254	98.1	0.5	2,685,325,869	90.0	4.2
1,427,622,000	1.0	99.1	1,427,622,000	1.0	99.1	100.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
249,154,000	0.2	74.6	249,154,000	0.2	74.6	100.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
71,907,000	0.0	25.1	71,907,000	0.0	25.1	100.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
26,278,000	0.0	29.5	26,278,000	0.0	29.5	100.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
3,857,579,000	2.6	95.5	3,857,579,000	2.7	95.5	100.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
68,790,820	0.0	98.3	68,790,820	0.0	98.3	100.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
533,688,000	0.4	107.4	533,688,000	0.4	107.4	100.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
655,755,000	0.4	113.3	655,755,000	0.5	113.3	100.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
19,075,549,000	13.1	103.1	19,075,549,000	13.4	103.1	100.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
87,182,000	0.1	96.9	87,182,000	0.1	96.9	100.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
2,929,000,884	2.0	101.5	2,864,944,746	2.0	99.3	97.8	3,200,150	1.1	0.1	60,855,988	2.0	2.1
2,847,547,882	2.0	99.7	2,696,164,027	1.9	94.4	94.7	1,998,752	0.7	0.1	149,385,103	5.0	5.2
17,991,225,485	12.3	87.4	17,991,225,485	12.6	87.4	100.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
6,117,746,159	4.2	95.9	6,117,746,159	4.3	95.9	100.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
964,830,425	0.7	118.7	964,830,425	0.7	118.7	100.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
5,165,690	0.0	93.9	5,165,690	0.0	93.9	100.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
464,764,928	0.3	16.3	464,764,928	0.3	16.3	100.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
3,214,107,857	2.2	120.6	3,214,107,857	2.2	120.6	100.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
9,607,936,514	6.6	87.6	9,517,711,520	6.7	86.7	99.1	331,056	0.1	0.0	89,893,938	3.0	0.9
11,895,210,000	8.1	88.2	11,895,210,000	8.3	88.2	100.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
145,949,543,476	100.0	97.3	142,667,337,366	100.0	95.1	97.8	296,745,212	100.0	0.2	2,985,460,898	100.0	2.0
34,137,222,039	50.2	109.0	31,506,495,693	48.4	100.6	92.3	889,258,812	97.8	2.6	1,741,467,534	86.8	5.1
159,228,065	0.2	99.8	159,228,065	0.2	99.8	100.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
107,154,778	0.2	490.5	21,935,762	0.0	100.4	20.5	0	0.0	0.0	85,219,016	4.3	79.5
2,965,275,580	4.4	97.5	2,965,275,580	4.5	97.5	100.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
581,489,325	0.9	97.6	576,680,932	0.9	96.8	99.2	111,620	0.0	0.0	4,696,773	0.2	0.8
283,244,296	0.4	100.0	283,128,796	0.4	99.9	100.0	0	0.0	0.0	115,500	0.0	0.0
105,071,269	0.2	100.0	105,071,269	0.2	100.0	100.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
144,723,382	0.2	247.8	95,867,984	0.1	164.2	66.2	0	0.0	0.0	48,855,398	2.4	33.8
77,654,244	0.1	99.9	77,654,244	0.1	99.9	100.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
22,820,996,871	33.5	100.3	22,727,409,601	34.9	99.9	99.6	18,893,520	2.1	0.1	74,693,750	3.7	0.3
238,419,380	0.3	98.8	238,419,380	0.4	98.8	100.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
34,774,522	0.0	91.5	34,774,522	0.1	91.5	100.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
685,376,461	1.0	96.2	666,064,026	1.0	93.5	97.2	0	0.0	0.0	19,312,435	1.0	2.8
441,843,602	0.6	100.8	427,308,169	0.7	97.5	96.7	739,000	0.1	0.2	13,796,433	0.7	3.1
187,361,430	0.3	93.4	186,507,535	0.3	93.0	99.5	0	0.0	0.0	853,895	0.1	0.5
41,741,775	0.1	94.9	41,607,775	0.1	94.6	99.7	0	0.0	0.0	134,000	0.0	0.3
3,462,742,551	5.1	96.8	3,445,933,851	5.3	96.4	99.5	0	0.0	0.0	16,808,700	0.8	0.5
1,590,671,627	2.3	95.3	1,590,671,627	2.4	95.3	100.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
68,064,991,197	100.0	104.2	65,150,034,811	100.0	99.7	95.7	909,002,952	100.0	1.3	2,005,953,434	100.0	2.9
214,014,534,673	—	99.4	207,817,372,177	—	96.5	97.1	1,205,748,164	—	0.6	4,991,414,332	—	2.3

歳 出 款 別

第5表

会計別	区 分 款 別	予 算 現 額						
		当初予算額	構成 比率	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰 越 額	予備費支出 及び流用増減	計	
							金 額	構成 比率
一 般 会 計	議 会 費	674,681,000	0.5	△ 633,000	0	0	674,048,000	0.4
	総 務 費	12,596,227,000	9.3	7,155,831,000	5,177,000	0	19,757,235,000	13.2
	民 生 費	33,618,511,000	24.9	452,692,000	176,808,000	0	34,248,011,000	22.8
	衛 生 環 境 費	10,620,703,000	7.9	47,471,000	71,609,000	0	10,739,783,000	7.2
	労 働 費	450,139,000	0.3	11,233,000	0	0	461,372,000	0.3
	農 林 業 費	3,457,585,000	2.6	144,342,000	51,639,000	0	3,653,566,000	2.4
	商 工 観 光 費	10,599,501,000	7.8	655,906,000	44,110,000	0	11,299,517,000	7.5
	土 木 費	20,582,794,000	15.3	2,155,039,000	2,770,558,000	0	25,508,391,000	17.0
	消 防 費	4,144,210,000	3.1	△ 79,775,000	1,741,000	0	4,066,176,000	2.7
	教 育 費	13,689,329,000	10.1	495,234,000	1,050,549,000	0	15,235,112,000	10.2
	災 害 復 旧 費	112,000,000	0.1	15,700,000	41,853,000	0	169,553,000	0.1
	公 債 費	24,224,320,000	18.0	△ 71,700,000	0	0	24,152,620,000	16.1
予 備 費	100,000,000	0.1	0	0	0	100,000,000	0.1	
	計	134,870,000,000	100.0	10,981,340,000	4,214,044,000	0	150,065,384,000	100.0
特 別 会 計	国民健康保険	30,487,300,000	47.8	841,863,000	0	0	31,329,163,000	47.9
	交通災害等 共済事業	7,900,000	0.0	151,649,000	0	0	159,549,000	0.2
	住宅新築資金等 貸付事業	19,600,000	0.0	2,247,000	0	0	21,847,000	0.0
	老人保健医療	2,702,300,000	4.2	337,896,000	0	0	3,040,196,000	4.6
	農業集落排水事業	595,900,000	0.9	0	0	0	595,900,000	0.9
	駐 車 場 事 業	285,400,000	0.4	△ 2,100,000	74,000	0	283,374,000	0.4
	飯網高原スキー場 事業	96,100,000	0.2	9,014,000	0	0	105,114,000	0.2
	母子寡婦福祉資金 貸付事業	58,400,000	0.1	0	0	0	58,400,000	0.1
	公共用地取得事業	77,700,000	0.1	0	0	0	77,700,000	0.1
	介 護 保 険	22,418,800,000	35.2	323,153,000	0	0	22,741,953,000	34.8
	診 療 所	248,000,000	0.4	△ 6,757,000	0	0	241,243,000	0.4
	授 産 施 設	38,000,000	0.1	0	0	0	38,000,000	0.1
	簡易水道事業	655,400,000	1.0	0	56,760,000	0	712,160,000	1.1
	戸隠下水道事業	436,400,000	0.7	0	1,985,000	0	438,385,000	0.7
	鬼無里下水道事業	197,700,000	0.3	0	2,825,000	0	200,525,000	0.3
	鬼無里大岡観光 施設事業	44,000,000	0.1	0	0	0	44,000,000	0.1
	後期高齢者医療 公共料金等 集合支払	3,736,600,000	5.9	△ 160,824,000	0	0	3,575,776,000	5.5
	計	63,774,800,000	100.0	1,496,141,000	61,644,000	0	65,332,585,000	100.0
合 計	198,644,800,000	—	12,477,481,000	4,275,688,000	0	215,397,969,000	—	

(注) 特別会計については、総額による。

一 覧 表

(単位 円・%)

支 出 済 額			翌 年 度 繰 越 額			不 用 額		
金 額	構 成 比 率	予 算 現 額 に 対 する 比 率	継 続 費 通 時 繰 越	繰 越 明 許 費	事 故 繰 越	金 額	構 成 比 率	予 算 現 額 に 対 する 比 率
653,550,243	0.5	97.0	0	0	0	20,497,757	0.4	3.0
12,262,617,379	9.2	62.1	0	6,285,193,000	0	1,209,424,621	22.6	6.1
32,881,886,525	24.7	96.0	0	266,853,000	0	1,099,271,475	20.5	3.2
10,386,186,612	7.8	96.7	0	11,745,000	0	341,851,388	6.4	3.2
450,684,993	0.3	97.7	0	10,368,000	0	319,007	0.0	0.1
3,319,526,857	2.5	90.9	0	210,478,000	0	123,561,143	2.3	3.4
9,751,390,635	7.3	86.3	0	613,973,000	0	934,153,365	17.4	8.3
21,522,854,572	16.1	84.4	0	2,910,319,000	79,054,000	996,163,428	18.6	3.9
4,007,693,335	3.0	98.6	0	25,039,000	0	33,443,665	0.6	0.8
13,807,790,872	10.4	90.6	0	994,788,000	0	432,533,128	8.1	2.8
105,076,130	0.1	62.0	0	0	0	64,476,870	1.2	38.0
24,151,855,884	18.1	100.0	0	0	0	764,116	0.0	0.0
0	0.0	0.0	0	0	0	100,000,000	1.9	100.0
133,301,114,037	100.0	88.8	0	11,328,756,000	79,054,000	5,356,459,963	100.0	3.6
30,370,981,680	47.7	96.9	0	0	0	958,181,320	59.3	3.1
159,228,065	0.2	99.8	0	0	0	320,935	0.0	0.2
21,784,588	0.0	99.7	0	0	0	62,412	0.0	0.3
2,965,274,750	4.7	97.5	0	0	0	74,921,250	4.7	2.5
563,651,792	0.9	94.6	0	0	0	32,248,208	2.0	5.4
283,057,548	0.4	99.9	0	0	0	316,452	0.0	0.1
104,912,614	0.2	99.8	0	0	0	201,386	0.0	0.2
30,728,365	0.0	52.6	0	0	0	27,671,635	1.7	47.4
77,654,244	0.1	99.9	0	0	0	45,756	0.0	0.1
22,522,202,644	35.4	99.0	0	0	0	219,750,356	13.6	1.0
238,419,380	0.4	98.8	0	0	0	2,823,620	0.2	1.2
34,654,194	0.0	91.2	0	0	0	3,345,806	0.2	8.8
663,278,530	1.0	93.1	0	0	0	48,881,470	3.0	6.9
421,231,002	0.7	96.1	0	0	0	17,153,998	1.1	3.9
183,957,247	0.3	91.7	0	0	0	16,567,753	1.0	8.3
41,020,166	0.1	93.2	0	0	0	2,979,834	0.2	6.8
3,429,653,724	5.4	95.9	0	15,074,000	0	131,048,276	8.1	3.7
1,590,671,627	2.5	95.3	0	0	0	78,628,373	4.9	4.7
63,702,362,160	100.0	97.5	0	15,074,000	0	1,615,148,840	100.0	2.5
197,003,476,197	—	91.5	0	11,343,830,000	79,054,000	6,971,608,803	—	3.2

性 質 別 経 費

(一 般)

第 6 表

目的別		議 会 費	総 務 費	民 生 費	衛 生 環 境 費	労 働 費	農 林 業 費	商 工 観 光 費
性質別								
義務的経費	人 件 費	560,609	6,252,641	3,274,490	2,052,617	17,683	775,132	384,942
	扶 助 費	0	0	16,897,375	172,407	0	0	0
	公 債 費	0	0	0	0	0	0	0
	計	560,609	6,252,641	20,171,865	2,225,024	17,683	775,132	384,942
投資的経費	普通建設事業費	0	581,215	690,578	972,916	0	910,089	424,951
	災害復旧事業費	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	581,215	690,578	972,916	0	910,089	424,951
その他の経費	物 件 費	48,024	2,843,138	1,696,310	3,734,437	82,249	89,791	598,894
	維 持 補 修 費	0	45,405	68,951	26,050	154	38,208	12,793
	補 助 費 等	44,917	1,141,003	2,021,522	2,871,971	50,599	878,564	900,952
	積 立 金	0	1,360,280	0	170,987	0	0	0
	投資及び出資金	0	34,000	0	40,203	0	0	5,000
	貸 付 金	0	0	1,248	0	300,000	0	7,294,000
	繰 出 金	0	4,935	8,231,412	344,599	0	627,743	129,859
	計	92,941	5,428,761	12,019,443	7,188,247	433,002	1,634,306	8,941,498
合 計		653,550	12,262,617	32,881,886	10,386,187	450,685	3,319,527	9,751,391
構 成 比		0.5	9.2	24.7	7.8	0.3	2.5	7.3

内 訳 表
会 計)

(単位 千円・%)

土 木 費	消 防 費	教 育 費	災 害 復 旧 費	公 債 費	諸 支 出 金	計	構 成 比
2,326,987	3,291,802	3,023,058	0	0	0	21,959,961	16.5
0	0	314,075	0	0	0	17,383,857	13.0
0	0	0	0	24,151,213	0	24,151,213	18.1
2,326,987	3,291,802	3,337,133	0	24,151,213	0	63,495,031	47.6
11,164,728	137,091	4,926,982	0	0	0	19,808,550	14.9
0	0	0	105,076	0	0	105,076	0.1
11,164,728	137,091	4,926,982	105,076	0	0	19,913,626	15.0
1,335,725	319,922	4,645,328	0	643	0	15,394,461	11.5
1,403,804	10,997	280,612	0	0	0	1,886,974	1.4
4,570,212	247,881	540,070	0	0	0	13,267,691	10.0
0	0	0	0	0	0	1,531,267	1.1
0	0	0	0	0	0	79,203	0.1
307,674	0	0	0	0	0	7,902,922	5.9
413,725	0	77,666	0	0	0	9,829,939	7.4
8,031,140	578,800	5,543,676	0	643	0	49,892,457	37.4
21,522,855	4,007,693	13,807,791	105,076	24,151,856	0	133,301,114	100.0
16.1	3.0	10.4	0.1	18.1	0.0	100.0	

歳 出 節 別
(一 般

第7表の1

節 別	款 別	議 会 費	総 務 費	民 生 費	衛 生 環 境 費	労 働 費	農 林 業 費
(1) 報	酬	277,453,805	28,228,228	11,119,360	4,964,600	35,000	45,411,000
(2) 給	料	65,949,827	2,263,576,321	1,363,932,663	1,042,563,702	4,572,000	394,598,061
(3) 職 員 手 当 等		153,477,676	3,009,893,055	770,961,042	629,193,783	2,646,362	239,376,169
(4) 共 済 費		63,728,097	696,179,629	483,801,733	299,591,073	2,455,632	108,249,902
(5) 災 害 補 償 費		0	907,053	0	0	0	0
(6) 恩 給 及 び 退 職 年 金		0	4,886,900	0	0	0	0
(7) 賃 金		0	419,797,177	1,054,479,887	165,584,495	11,268,249	13,262,879
(8) 報 償 費		26,880	10,498,640	6,226,445	129,728,618	0	3,569,461
(9) 旅 費		14,105,843	21,636,264	3,321,470	5,565,070	21,630	2,476,460
(10) 交 際 費		558,375	1,308,712	0	0	0	0
(11) 需 用 費		19,022,130	425,850,186	432,732,511	592,885,199	483,598	21,488,056
(12) 役 務 費		1,070,169	363,948,418	172,714,605	81,429,382	812,783	3,653,792
(13) 委 託 料		8,802,567	1,545,193,401	1,214,145,699	2,889,410,240	76,898,950	174,977,046
(14) 使 用 料 及 び 賃 借 料		4,404,749	670,211,039	86,656,976	105,804,047	737,692	12,621,119
(15) 工 事 請 負 費		0	190,489,226	405,416,401	923,048,821	154,350	564,009,570
(16) 原 材 料 費		0	542,640	500,850	3,898,933	0	14,006,122
(17) 公 有 財 産 購 入 費		0	0	116,186,746	0	0	0
(18) 備 品 購 入 費		33,075	40,859,348	10,780,822	2,664,595	0	5,388,075
(19) 負 担 金、補 助 及 び 交 付 金		44,917,050	600,027,714	7,901,769,788	2,770,090,043	50,598,747	1,088,309,359
(20) 扶 助 費		0	0	12,779,878,344	172,835,252	0	0
(21) 貸 付 金		0	0	1,247,991	0	300,000,000	0
(22) 補 償、補 填 及 び 賠 償 金		0	145,490	0	1,705,199	0	386,786
(23) 償 還 金、利 子 及 び 割 引 料		0	566,181,831	9,248,988	5,922,113	0	0
(24) 投 資 及 び 出 資 金		0	34,000,000	0	40,203,000	0	0
(25) 積 立 金		0	1,360,280,287	0	170,987,141	0	0
(26) 寄 附 金		0	0	0	0	0	0
(27) 公 課 費		0	3,041,243	0	3,512,000	0	0
(28) 繰 出 金		0	4,934,577	6,056,764,204	344,599,306	0	627,743,000
合 計		653,550,243	12,262,617,379	32,881,886,525	10,386,186,612	450,684,993	3,319,526,857

集 計 表 [その1]

会 計)

(単位 円・%)

商工観光費	土 木 費	消 防 費	教 育 費	災害復旧費	公 債 費	諸支出金	合 計	構成比率
1,855,000	4,119,950	53,489,100	142,230,078	0	0	0	568,906,121	0.4
192,796,726	1,312,435,216	1,654,278,060	1,169,564,524	0	0	0	9,464,267,100	7.1
132,281,580	803,182,522	1,062,478,723	678,363,512	0	0	0	7,481,854,424	5.6
55,503,335	365,169,149	523,974,955	441,875,230	0	0	0	3,040,528,735	2.3
0	0	103,917	0	0	0	0	1,010,970	0.0
0	0	0	0	0	0	0	4,886,900	0.0
28,747,592	83,348,061	8,098,651	1,007,724,713	0	0	0	2,792,311,704	2.1
5,645,051	23,898,989	87,128,435	89,434,051	0	0	0	356,156,570	0.3
1,486,660	8,907,980	7,430,050	22,625,253	0	0	0	87,576,680	0.1
0	0	0	7,000	0	0	0	1,874,087	0.0
31,899,747	334,796,033	170,590,917	1,274,622,968	296,211	82,376	0	3,304,749,932	2.5
8,036,862	35,808,155	24,386,787	180,166,740	0	560,194	0	872,587,887	0.6
497,547,455	2,105,895,198	93,757,502	1,978,873,380	35,283,164	0	0	10,620,784,602	8.0
44,858,601	99,326,420	19,173,856	1,078,873,927	0	0	0	2,122,668,426	1.6
116,337,625	5,209,939,820	34,808,211	3,444,962,292	68,649,000	0	0	10,957,815,316	8.2
122,555	27,793,962	402,567	6,359,681	710,755	0	0	54,338,065	0.0
177,733,290	1,936,791,826	0	1,048,607,164	0	0	0	3,279,319,026	2.5
4,840,668	20,674,809	106,149,635	317,326,530	0	0	0	508,717,557	0.4
1,012,210,311	5,412,576,271	157,205,869	532,699,121	137,000	0	0	19,570,541,273	14.7
0	0	0	314,074,639	0	0	0	13,266,788,235	9.9
7,294,000,000	307,674,362	0	0	0	0	0	7,902,922,353	5.9
582,615	3,016,759,649	0	430,000	0	0	0	3,020,009,739	2.3
10,045,962	31,200	0	1,303,825	0	24,151,213,314	0	24,743,947,233	18.6
5,000,000	0	0	0	0	0	0	79,203,000	0.1
0	0	0	0	0	0	0	1,531,267,428	1.1
0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
0	0	4,236,100	0	0	0	0	10,789,343	0.0
129,859,000	413,725,000	0	77,666,244	0	0	0	7,655,291,331	5.7
9,751,390,635	21,522,854,572	4,007,693,335	13,807,790,872	105,076,130	24,151,855,884	0	133,301,114,037	100.0

歳 出 節 別

(一 般

第7表の2

節 別	区 分	予 算 現 額		支
		金 額	(予備費充用額)	金 額
(1) 報	酬	597,214,000	0	568,906,121
(2) 給	料	9,577,030,000	0	9,464,267,100
(3) 職 員 手 当 等		7,905,552,000	0	7,481,854,424
(4) 共 濟 費		3,084,801,000	0	3,040,528,735
(5) 災 害 補 償 費		1,496,000	0	1,010,970
(6) 恩 給 及 び 退 職 年 金		4,887,000	0	4,886,900
(7) 賃 金		2,880,910,000	0	2,792,311,704
(8) 報 償 費		391,058,000	0	356,156,570
(9) 旅 費		113,613,000	0	87,576,680
(10) 交 際 費		4,604,000	0	1,874,087
(11) 需 用 費		3,533,061,000	0	3,304,749,932
(12) 役 務 費		1,118,248,000	0	872,587,887
(13) 委 託 料		11,420,572,000	0	10,620,784,602
(14) 使用料及び賃借料		2,477,918,000	0	2,122,668,426
(15) 工 事 請 負 費		14,176,842,000	0	10,957,815,316
(16) 原 材 料 費		60,297,000	0	54,338,065
(17) 公 有 財 産 購 入 費		3,689,445,000	0	3,279,319,026
(18) 備 品 購 入 費		583,603,000	0	508,717,557
(19) 負担金、補助及び交付金		27,270,835,000	0	19,570,541,273
(20) 扶 助 費		13,722,060,000	0	13,266,788,235
(21) 貸 付 金		8,702,048,000	0	7,902,922,353
(22) 補償、補填及び賠償金		4,008,063,000	0	3,020,009,739
(23) 償還金、利子及び割引料		24,819,991,000	0	24,743,947,233
(24) 投 資 及 び 出 資 金		79,203,000	0	79,203,000
(25) 積 立 金		1,914,809,000	0	1,531,267,428
(26) 寄 附 金		0	0	0
(27) 公 課 費		12,779,000	0	10,789,343
(28) 繰 出 金		7,814,445,000	0	7,655,291,331
(予 備 費)		100,000,000	0	0
合 計		150,065,384,000	0	133,301,114,037

集 計 表 [その2]
会 計)

(単位 円・%)

出 済 額			翌年度繰越額	差引不用額
構成比率	予算現額対比	前年度対比		
0.4	95.3	79.8	0	28,307,879
7.1	98.8	98.1	0	112,762,900
5.6	94.6	96.0	9,767,000	413,930,576
2.3	98.6	101.1	2,977,000	41,295,265
0.0	67.6	26.1	0	485,030
0.0	100.0	100.0	0	100
2.1	96.9	98.9	24,367,000	64,231,296
0.3	91.1	99.8	3,750,000	31,151,430
0.1	77.1	90.1	403,000	25,633,320
0.0	40.7	92.1	0	2,729,913
2.5	93.5	98.8	17,218,000	211,093,068
0.6	78.0	95.6	151,774,000	93,886,113
8.0	93.0	93.3	244,824,000	554,963,398
1.6	85.7	99.4	179,744,000	175,505,574
8.2	77.3	94.9	2,499,334,000	719,692,684
0.0	90.1	91.9	0	5,958,935
2.5	88.9	151.9	367,477,000	42,648,974
0.4	87.2	105.4	34,593,000	40,292,443
14.7	71.8	111.0	6,967,066,000	733,227,727
9.9	96.7	105.2	0	455,271,765
5.9	90.8	90.9	0	799,125,647
2.3	75.3	100.4	902,016,000	86,037,261
18.6	99.7	112.3	2,500,000	73,543,767
0.1	100.0	177.4	0	0
1.1	80.0	101.9	0	383,541,572
0.0	—	—	0	0
0.0	84.4	85.8	0	1,989,657
5.7	98.0	81.7	0	159,153,669
0.0	0.0	—	0	100,000,000
100.0	88.8	101.5	11,407,810,000	5,356,459,963

歳 出 節 別
(国 民 健 康 保 険)

第7表の3

節 別	区 分	予 算 現 額		支
		金 額	(予備費充用額)	金 額
(1) 報	酬	11,731,000	0	11,105,000
(2) 給	料	151,401,000	0	145,894,824
(3) 職 員 手 当 等		102,970,000	0	99,083,348
(4) 共 濟 費		45,925,000	0	44,134,199
(7) 賃	金	41,386,000	0	37,536,147
(8) 報 償 費		2,785,000	0	120,000
(9) 旅	費	941,000	0	845,460
(11) 需 用 費		62,807,000	0	57,970,600
(12) 役 務 費		130,804,000	0	122,647,343
(13) 委 託 料		632,714,000	0	475,382,365
(14) 使用料及び賃借料		11,598,000	0	10,476,872
(15) 工 事 請 負 費		199,000	0	189,000
(18) 備 品 購 入 費		777,000	0	758,100
(19) 負担金、補助及び交付金		29,997,504,000	0	29,339,073,183
(21) 貸 付 金		2,800,000	0	280,000
(23) 償還金、利子及び割引料		26,656,000	0	19,793,912
(25) 積 立 金		4,027,000	0	4,026,527
(27) 公 課 費		38,000	0	37,800
(28) 繰 出 金		1,638,000	0	1,627,000
(予 備 費)		100,462,000	0	0
合 計		31,329,163,000	0	30,370,981,680

集 計 表
特別会計)

(単位 円・%)

出 済 額			翌年度繰越額	差引不用額
構成比率	予算現額対比	前年度対比		
0.0	94.7	100.2	0	626,000
0.5	96.4	90.9	0	5,506,176
0.3	96.2	95.6	0	3,886,652
0.2	96.1	94.8	0	1,790,801
0.1	90.7	95.7	0	3,849,853
0.0	4.3	3.1	0	2,665,000
0.0	89.8	64.6	0	95,540
0.2	92.3	99.1	0	4,836,400
0.4	93.8	117.6	0	8,156,657
1.6	75.1	187.6	0	157,331,635
0.0	90.3	91.4	0	1,121,128
0.0	95.0	8.6	0	10,000
0.0	97.6	98.5	0	18,900
96.6	97.8	98.3	0	658,430,817
0.0	10.0	33.3	0	2,520,000
0.1	74.3	89.3	0	6,862,088
0.0	100.0	106.9	0	473
0.0	—	—	0	200
0.0	99.3	49.7	0	11,000
0.0	0.0	—	0	100,462,000
100.0	96.9	99.0	0	958,181,320

市 税 收 入

第8表

税別	区 分 税 目	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済		
				現年課税分	滞納繰越分	計
普 通 税	市 民 税	28,087,000,000	29,324,244,771	27,760,795,134	259,803,509	28,020,598,643
	個 人	20,262,000,000	21,664,537,180	20,209,478,267	235,065,047	20,444,543,314
	法 人	7,825,000,000	7,659,707,591	7,551,316,867	24,738,462	7,576,055,329
	固 定 資 産 税	23,836,000,000	25,520,879,314	23,876,762,002	287,973,346	24,164,735,348
	固 定 資 産 税	23,611,000,000	25,295,354,514	23,651,237,202	287,973,346	23,939,210,548
	国 有 資 産 等 所 在 市 町 村 交 付 金	225,000,000	225,524,800	225,524,800	0	225,524,800
	軽 自 動 車 税	694,000,000	730,937,494	683,020,399	7,822,077	690,842,476
	市 た ば こ 税	2,162,000,000	2,127,252,090	2,127,252,090	0	2,127,252,090
	計	54,779,000,000	57,703,313,669	54,447,829,625	555,598,932	55,003,428,557
目 的 税	入 湯 税	24,000,000	25,189,450	25,189,450	0	25,189,450
	事 業 所 税	1,831,000,000	1,877,056,831	1,820,381,100	12,165,568	1,832,546,668
	都 市 計 画 税	4,007,000,000	4,252,942,882	3,971,097,297	49,699,737	4,020,797,034
	計	5,862,000,000	6,155,189,163	5,816,667,847	61,865,305	5,878,533,152
	合 計	60,641,000,000	63,858,502,832	60,264,497,472	617,464,237	60,881,961,709

状 況 一 覧 表

(単位 円・%)

額			不納欠損額		収 入 未 済 額					
予算現額 に対する 比率	調定額 に対する 比率	構成 比率	金 額	調定額 に対する 比率	現年課税分	滞納繰越分	計	予算現額 に対する 比率	調定額 に対する 比率	
99.8	95.6	50.9	126,828,276	0.4	427,198,703	749,619,149	1,176,817,852	4.2	4.0	
100.9	94.4	37.1	116,091,470	0.5	386,381,093	717,521,303	1,103,902,396	5.4	5.1	
96.8	98.9	13.8	10,736,806	0.1	40,817,610	32,097,846	72,915,456	0.9	1.0	
101.4	94.7	43.9	134,808,088	0.5	400,280,129	821,055,749	1,221,335,878	5.1	4.8	
101.4	94.6	43.5	134,808,088	0.5	400,280,129	821,055,749	1,221,335,878	5.2	4.8	
100.2	100.0	0.4	0	0.0	0	0	0	0.0	0.0	
99.5	94.5	1.3	2,979,927	0.4	12,449,301	24,665,790	37,115,091	5.3	5.1	
98.4	100.0	3.9	0	0.0	0	0	0	0.0	0.0	
100.4	95.3	100.0	264,616,291	0.5	839,928,133	1,595,340,688	2,435,268,821	4.4	4.2	
105.0	100.0	0.4	0	0.0	0	0	0	0.0	0.0	
100.1	97.6	31.2	3,347,900	0.2	19,597,400	21,564,863	41,162,263	2.2	2.2	
100.3	94.5	68.4	23,251,063	0.5	67,193,472	141,701,313	208,894,785	5.2	4.9	
100.3	95.5	100.0	26,598,963	0.4	86,790,872	163,266,176	250,057,048	4.3	4.1	
100.4	95.3	—	291,215,254	0.5	926,719,005	1,758,606,864	2,685,325,869	4.4	4.2	

自主財源及び依存財源別年度比較表

(一 般 会 計)

第 9 表 の 1

(単位 円・%)

財源別	区 分 款 別	決 算 額		構 成 比 率		前 年 度 比 較	
		20 年 度	19 年 度	20年度	19年度	増 減 額	前年度 対 比
自 主 財 源	市 税	60,881,961,709	60,523,071,114	42.7	45.0	358,890,595	100.6
	分 担 金 及 び 負 担 金	2,864,944,746	2,869,126,446	2.0	2.1	△ 4,181,700	99.9
	使 用 料 及 び 手 数 料	2,696,164,027	2,880,347,502	1.9	2.1	△ 184,183,475	93.6
	財 産 収 入	964,830,425	743,659,288	0.7	0.6	221,171,137	129.7
	寄 附 金	5,165,690	104,776,930	0.0	0.1	△ 99,611,240	4.9
	繰 入 金	464,764,928	1,223,425,240	0.3	0.9	△ 758,660,312	38.0
	繰 越 金	3,214,107,857	2,818,756,726	2.2	2.1	395,351,131	114.0
	諸 収 入	9,517,711,520	10,083,864,567	6.7	7.5	△ 566,153,047	94.4
	計	80,609,650,902	81,247,027,813	56.5	60.4	△ 637,376,911	99.2
依 存 財 源	地 方 譲 与 税	1,427,622,000	1,477,428,000	1.0	1.1	△ 49,806,000	96.6
	利 子 割 交 付 金	249,154,000	248,676,000	0.2	0.2	478,000	100.2
	配 当 割 交 付 金	71,907,000	190,768,000	0.0	0.1	△ 118,861,000	37.7
	株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	26,278,000	112,593,000	0.0	0.1	△ 86,315,000	23.3
	地 方 消 費 税 交 付 金	3,857,579,000	4,196,879,000	2.7	3.1	△ 339,300,000	91.9
	ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	68,790,820	70,010,640	0.0	0.1	△ 1,219,820	98.3
	自 動 車 取 得 税 交 付 金	533,688,000	594,508,000	0.4	0.4	△ 60,820,000	89.8
	地 方 特 例 交 付 金	655,755,000	369,393,000	0.5	0.3	286,362,000	177.5
	地 方 交 付 税	19,075,549,000	19,234,289,000	13.4	14.3	△ 158,740,000	99.2
	交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	87,182,000	95,587,000	0.1	0.1	△ 8,405,000	91.2
	国 庫 支 出 金	17,991,225,485	11,238,386,458	12.6	8.3	6,752,839,027	160.1
	県 支 出 金	6,117,746,159	6,149,572,443	4.3	4.6	△ 31,826,284	99.5
	市 債	11,895,210,000	9,355,500,000	8.3	6.9	2,539,710,000	127.1
	計	62,057,686,464	53,333,590,541	43.5	39.6	8,724,095,923	116.4
	合 計	142,667,337,366	134,580,618,354	100.0	100.0	8,086,719,012	106.0

特定財源及び一般財源別年度比較表

(一 般 会 計)

第9表の2

(単位 千円・%)

財源別	区 分 款 別	決 算 額		構 成 比 率		前 年 度 比 較	
		20 年 度	19 年 度	20年度	19年度	増 減 額	前年度 対 比
特 定 財 源	分担金及び負担金	2,836,168	2,840,945	2.0	2.1	△ 4,777	99.8
	使用料及び手数料	2,346,759	2,555,914	1.7	1.9	△ 209,155	91.8
	国庫支出金	16,389,608	10,240,828	11.7	7.6	6,148,780	160.0
	県支出金	6,082,403	6,115,628	4.3	4.5	△ 33,225	99.5
	財産収入	359,205	284,438	0.3	0.2	74,767	126.3
	寄附金	5,166	104,777	0.0	0.1	△ 99,611	4.9
	繰入金	254,692	219,615	0.2	0.2	35,077	116.0
	繰越金	1,279,517	1,237,457	0.9	0.9	42,060	103.4
	諸収入	9,028,328	9,650,776	6.4	7.2	△ 622,448	93.6
	市債	6,795,500	6,311,300	4.8	4.7	484,200	107.7
	計	45,377,346	39,561,678	32.3	29.4	5,815,668	114.7
一 般 財 源	市 税	60,881,962	60,523,071	43.3	45.0	358,891	100.6
	地方譲与税	1,427,622	1,477,428	1.0	1.1	△ 49,806	96.6
	利子割交付金	249,154	248,676	0.2	0.2	478	100.2
	配当割交付金	71,907	190,768	0.1	0.1	△ 118,861	37.7
	株式等譲渡所得割交付金	26,278	112,593	0.0	0.1	△ 86,315	23.3
	地方消費税交付金	3,857,579	4,196,879	2.7	3.1	△ 339,300	91.9
	ゴルフ場利用税交付金	68,791	70,011	0.1	0.1	△ 1,220	98.3
	自動車取得税交付金	533,688	594,508	0.4	0.4	△ 60,820	89.8
	地方特例交付金	655,755	369,393	0.5	0.3	286,362	177.5
	地方交付税	19,075,549	19,234,289	13.6	14.3	△ 158,740	99.2
	交通安全対策特別交付金	87,182	95,587	0.1	0.1	△ 8,405	91.2
	分担金及び負担金	28,777	28,181	0.0	0.0	596	102.1
	使用料及び手数料	349,405	324,434	0.2	0.2	24,971	107.7
	国庫支出金	1,601,617	997,558	1.1	0.7	604,059	160.6
	県支出金	35,343	33,944	0.0	0.0	1,399	104.1
	財産収入	605,625	459,221	0.4	0.3	146,404	131.9
	寄附金	0	0	0.0	0.0	0	—
繰入金	210,073	1,003,810	0.2	0.8	△ 793,737	20.9	
繰越金	1,934,591	1,581,300	1.4	1.2	353,291	122.3	
諸収入	489,383	433,089	0.3	0.3	56,294	113.0	
市債	2,879,900	3,044,200	2.1	2.3	△ 164,300	94.6	
	計	95,070,181	95,018,940	67.7	70.6	51,241	100.1
	合 計	140,447,527	134,580,618	100.0	100.0	5,866,909	104.4

自主財源及び
(特別)

第9表の3

財源別	会計別 款別	国民健康保険		交通災害等 共済事業	住宅新築資金等 貸付事業	老人保健医療
		事業勘定	直診勘定			
自主財源	事業収入					
	財産収入	4,026,527	168,749	801,698	45,584	
	繰入金	2,577,895,000	27,826,000	157,923,091		
	繰越金	445,427,598	2,000,321	503,276	151,174	938
	諸収入	45,628,997	260,500		21,739,004	429,903,849
	国民健康 保険料	7,423,712,118				
	国民健康 保険税	917,882				
	保険料					
	使用料及び 手数料	4,501,906	893,735			
	診療収入		114,049,728			
	分担金及び 負担金					
	繰替金収入					
	サービス 収入					
後期高齢者 医療保険料						
	計	10,502,110,028	145,199,033	159,228,065	21,935,762	429,904,787
依存財源	国庫支出金	7,347,714,717				747,198,211
	県支出金	1,221,511,143				219,041,582
	療養給付費等 交付金	2,545,605,049				
	共同事業 交付金	3,162,632,258				
	市債					
	支払基金 交付金					1,569,131,000
前期高齢者 交付金	6,581,723,465					
	計	20,859,186,632	0	0	0	2,535,370,793
合計		31,361,296,660	145,199,033	159,228,065	21,935,762	2,965,275,580

依存財源内訳表
 会計)

(単位 円)

農業集落排水事業	駐車場事業	飯網高原 スキー場事業	母子寡婦福祉 資金貸付事業	公共用地取得事業
448,209,000	108,530,000	104,822,000	5,492,000	77,654,244
486,209	320,610	225,988	51,766,723	
228,266	15,516	23,281	38,609,261	
111,320,455	174,262,670			
5,537,002				
565,780,932	283,128,796	105,071,269	95,867,984	77,654,244
10,900,000				
10,900,000	0	0	0	0
576,680,932	283,128,796	105,071,269	95,867,984	77,654,244

自主財源及び
(特別)

第9表の3

財源別	会計別 款別	介護保険		診療所	授産施設	簡易水道事業
		保険事業 勘定	介護サービス 事業勘定			
自主財源	事業収入				17,399,429	
	財産収入	5,200,387				
	繰入金	3,187,210,283		45,584,306	5,902,921	282,000,000
	繰越金	52,015,740		1,000,340	109,290	3,941,231
	諸収入	20,057,267		420,000	869,937	2,256,935
	国民健康 保険料					
	国民健康 保険税					
	保険料	4,202,596,740				
	使用料及び 手数料	959,400		1,050,375	478,906	110,674,510
	診療収入			180,817,359		
	分担金及び 負担金				10,014,039	6,391,350
	繰替金収入					
	サービス 収入		50,747,000			
後期高齢者 医療保険料						
計	7,468,039,817	50,747,000	228,872,380	34,774,522	405,264,026	
依存財源	国庫支出金	5,375,771,875				
	県支出金	3,145,936,027		2,047,000		
	療養給付費等 交付金					
	共同事業 交付金					
	市債			7,500,000		260,800,000
	支払基金 交付金	6,686,914,882				
	前期高齢者 交付金					
計	15,208,622,784	0	9,547,000	0	260,800,000	
合計	22,676,662,601	50,747,000	238,419,380	34,774,522	666,064,026	

依存財源内訳表
会 計)

(単位 円)

戸 隠 下水道事業	鬼 無 里 下水道事業	鬼無里大岡 観光施設事業	後期高齢者医療	公共料金等 集合支払	合 計
					17,399,429
		212,000			10,454,945
353,273,000	148,471,000	25,037,000	604,065,000		8,159,894,845
2,541,417	3,552,585	304,719			564,348,159
		3,295,176	5,851,351		569,159,340
					7,423,712,118
					917,882
					4,202,596,740
67,568,202	33,149,676	12,758,880	981,200		518,599,915
					294,867,087
2,825,550	1,334,274				26,102,215
				1,590,671,627	1,590,671,627
					50,747,000
			2,835,036,300		2,835,036,300
426,208,169	186,507,535	41,607,775	3,445,933,851	1,590,671,627	26,264,507,602
					13,470,684,803
					4,588,535,752
					2,545,605,049
					3,162,632,258
1,100,000					280,300,000
					8,256,045,882
					6,581,723,465
1,100,000	0	0	0	0	38,885,527,209
427,308,169	186,507,535	41,607,775	3,445,933,851	1,590,671,627	65,150,034,811

特別会計歳入歳出

第10表

区分 各会計款別	歳入						
	予算現額	調定額	収入済額			不納欠損額	収入未済額
			(A)	対予算 現額	対調 定額		
特別会計合計	65,332,585,000	68,064,991,197	65,150,034,811	99.7	95.7	909,002,952	2,005,953,434
国民健康保険	31,329,163,000	34,137,222,039	31,506,495,693	100.6	92.3	889,258,812	1,741,467,534
事業勘定	31,176,163,000	33,992,023,006	31,361,296,660	100.6	92.3	889,258,812	1,741,467,534
国民健康保険料	7,067,475,000	10,029,814,987	7,423,712,118	105.0	74.0	883,011,635	1,723,091,234
国民健康保険税	2,635,000	21,725,444	917,882	34.8	4.2	6,021,474	14,786,088
使用料及び手数料	4,840,000	4,501,906	4,501,906	93.0	100.0	0	0
国庫支出金	6,980,695,000	7,347,714,717	7,347,714,717	105.3	100.0	0	0
県支出金	1,309,265,000	1,221,511,143	1,221,511,143	93.3	100.0	0	0
療養給付費等交付金	2,603,149,000	2,545,605,049	2,545,605,049	97.8	100.0	0	0
前期高齢者交付金	7,057,374,000	6,581,723,465	6,581,723,465	93.3	100.0	0	0
共同事業交付金	3,208,671,000	3,162,632,258	3,162,632,258	98.6	100.0	0	0
財産収入	4,027,000	4,026,527	4,026,527	100.0	100.0	0	0
繰入金	2,583,286,000	2,577,895,000	2,577,895,000	99.8	100.0	0	0
繰越金	321,138,000	445,427,598	445,427,598	138.7	100.0	0	0
諸収入	33,608,000	49,444,912	45,628,997	135.8	92.3	225,703	3,590,212
直診勘定	153,000,000	145,199,033	145,199,033	94.9	100.0	0	0
診療収入	114,414,000	114,049,728	114,049,728	99.7	100.0	0	0
使用料及び手数料	900,000	893,735	893,735	99.3	100.0	0	0
繰入金	35,406,000	27,826,000	27,826,000	78.6	100.0	0	0
繰越金	2,000,000	2,000,321	2,000,321	100.0	100.0	0	0
諸収入	280,000	260,500	260,500	93.0	100.0	0	0
財産収入	0	168,749	168,749	—	100.0	0	0
交通災害等共済事業	159,549,000	159,228,065	159,228,065	99.8	100.0	0	0
財産収入	626,000	801,698	801,698	128.1	100.0	0	0
繰入金	157,923,000	157,923,091	157,923,091	100.0	100.0	0	0
繰越金	1,000,000	503,276	503,276	50.3	100.0	0	0
住宅新築資金等貸付事業	21,847,000	107,154,778	21,935,762	100.4	20.5	0	85,219,016
財産収入	46,000	45,584	45,584	99.1	100.0	0	0
繰入金	0	0	0	—	—	0	0
繰越金	60,000	151,174	151,174	252.0	100.0	0	0
諸収入	21,741,000	106,958,020	21,739,004	100.0	20.3	0	85,219,016
老人保健医療	3,040,196,000	2,965,275,580	2,965,275,580	97.5	100.0	0	0
支払基金交付金	1,572,093,000	1,569,131,000	1,569,131,000	99.8	100.0	0	0
国庫支出金	834,432,000	747,198,211	747,198,211	89.5	100.0	0	0
県支出金	219,528,000	219,041,582	219,041,582	99.8	100.0	0	0
繰入金	0	0	0	—	—	0	0
繰越金	10,000	938	938	9.4	100.0	0	0
諸収入	414,133,000	429,903,849	429,903,849	103.8	100.0	0	0

執行状況一覧表

(単位 円・%)

区分 各会計款別	歳出					歳入歳出差引額 (A) - (B)
	予算現額	支出済額		翌年度繰越額	不用額	
		(B)	執行率			
特別会計合計	65,332,585,000	63,702,362,160	97.5	15,074,000	1,615,148,840	1,447,672,651
国民健康保険	31,329,163,000	30,370,981,680	96.9	0	958,181,320	1,135,514,013
事業勘定	31,176,163,000	30,226,782,704	97.0	0	949,380,296	1,134,513,956
総務費	454,745,000	421,652,251	92.7	0	33,092,749	
保険給付費	20,873,137,000	20,630,903,399	98.8	0	242,233,601	
後期高齢者支援金等	3,577,859,000	3,576,878,144	100.0	0	980,856	
前期高齢者納付金等	10,515,000	4,816,280	45.8	0	5,698,720	
老人保健拠出金	913,624,000	778,874,078	85.3	0	134,749,922	
介護納付金	1,472,109,000	1,443,106,598	98.0	0	29,002,402	
共同事業拠出金	3,208,701,000	2,961,913,853	92.3	0	246,787,147	
保健事業費	535,228,000	384,666,214	71.9	0	150,561,786	
積立金	4,027,000	4,026,527	100.0	0	473	
諸支出金	26,218,000	19,945,360	76.1	0	6,272,640	
予備費	100,000,000	0	0.0	0	100,000,000	
直診勘定	153,000,000	144,198,976	94.2	0	8,801,024	1,000,057
総務費	97,266,000	94,020,302	96.7	0	3,245,698	
医業費	53,248,000	48,754,250	91.6	0	4,493,750	
公債費	2,024,000	1,424,424	70.4	0	599,576	
予備費	462,000	0	0.0	0	462,000	
交通災害等共済事業	159,549,000	159,228,065	99.8	0	320,935	0
事業費	159,549,000	159,228,065	99.8	0	320,935	
予備費	0	0	-	0	0	
住宅新築資金等貸付事業	21,847,000	21,784,588	99.7	0	62,412	151,174
公債費	20,250,000	20,247,759	100.0	0	2,241	
諸支出金	1,537,000	1,536,829	100.0	0	171	
予備費	60,000	0	0.0	0	60,000	
老人保健医療	3,040,196,000	2,965,274,750	97.5	0	74,921,250	830
総務費	4,693,000	4,450,690	94.8	0	242,310	
医療諸費	2,981,236,000	2,906,657,712	97.5	0	74,578,288	
諸支出金	54,177,000	54,166,348	100.0	0	10,652	
予備費	90,000	0	0.0	0	90,000	

第10表

区分 各会計款別	歳入						不納欠損額	収入未済額
	予算現額	調定額	収入済額					
			(A)	対予算 現額	対調 定額			
農業集落排水事業	595,900,000	581,489,325	576,680,932	96.8	99.2	111,620	4,696,773	
分担金及び負担金	5,261,000	5,537,002	5,537,002	105.2	100.0	0	0	
使用料及び手数料	109,778,000	116,128,848	111,320,455	101.4	95.9	111,620	4,696,773	
繰入金	469,060,000	448,209,000	448,209,000	95.6	100.0	0	0	
繰越金	800,000	486,209	486,209	60.8	100.0	0	0	
諸収入	1,000	228,266	228,266	22,826.6	100.0	0	0	
市債	11,000,000	10,900,000	10,900,000	99.1	100.0	0	0	
駐車場事業	283,374,000	283,244,296	283,128,796	99.9	100.0	0	115,500	
使用料及び手数料	174,550,000	174,378,170	174,262,670	99.8	99.9	0	115,500	
繰入金	108,530,000	108,530,000	108,530,000	100.0	100.0	0	0	
繰越金	284,000	320,610	320,610	112.9	100.0	0	0	
諸収入	10,000	15,516	15,516	155.2	100.0	0	0	
飯綱高原スキー場事業	105,114,000	105,071,269	105,071,269	100.0	100.0	0	0	
繰入金	104,822,000	104,822,000	104,822,000	100.0	100.0	0	0	
繰越金	250,000	225,988	225,988	90.4	100.0	0	0	
諸収入	42,000	23,281	23,281	55.4	100.0	0	0	
母子寡婦福祉資金貸付事業	58,400,000	144,723,382	95,867,984	164.2	66.2	0	48,855,398	
繰入金	5,740,000	5,492,000	5,492,000	95.7	100.0	0	0	
繰越金	21,858,000	51,766,723	51,766,723	236.8	100.0	0	0	
諸収入	30,802,000	87,464,659	38,609,261	125.3	44.1	0	48,855,398	
公共用地取得事業	77,700,000	77,654,244	77,654,244	99.9	100.0	0	0	
繰入金	77,700,000	77,654,244	77,654,244	99.9	100.0	0	0	
介護保険	22,741,953,000	22,820,996,871	22,727,409,601	99.9	99.6	18,893,520	74,693,750	
保険事業勘定	22,685,153,000	22,770,249,871	22,676,662,601	100.0	99.6	18,893,520	74,693,750	
保険料	4,185,000,000	4,296,184,010	4,202,596,740	100.4	97.8	18,893,520	74,693,750	
使用料及び手数料	1,003,000	959,400	959,400	95.7	100.0	0	0	
国庫支出金	5,349,712,000	5,375,771,875	5,375,771,875	100.5	100.0	0	0	
支払基金交付金	6,612,980,000	6,686,914,882	6,686,914,882	101.1	100.0	0	0	
県支出金	3,169,299,000	3,145,936,027	3,145,936,027	99.3	100.0	0	0	
財産収入	4,342,000	5,200,387	5,200,387	119.8	100.0	0	0	
繰入金	3,288,349,000	3,187,210,283	3,187,210,283	96.9	100.0	0	0	
繰越金	54,497,000	52,015,740	52,015,740	95.4	100.0	0	0	
諸収入	19,971,000	20,057,267	20,057,267	100.4	100.0	0	0	
介護サービス事業勘定	56,800,000	50,747,000	50,747,000	89.3	100.0	0	0	
サービス収入	56,799,000	50,747,000	50,747,000	89.3	100.0	0	0	
繰越金	1,000	0	0	—	—	0	0	

(単位 円・%)

区分 各会計款別	歳 出					歳入歳出差引 残 額 (A) - (B)
	予 算 現 額	支 出 済 額		翌年度繰越額	不 用 額	
		(B)	執行率			
農業集落排水事業	595,900,000	563,651,792	94.6	0	32,248,208	13,029,140
農業集落排水事業費	152,211,000	120,537,313	79.2	0	31,673,687	
公債費	443,289,000	443,114,479	100.0	0	174,521	
予備費	400,000	0	0.0	0	400,000	
駐車場事業	283,374,000	283,057,548	99.9	0	316,452	71,248
駐車場事業費	113,755,000	113,439,189	99.7	0	315,811	
公債費	169,619,000	169,618,359	100.0	0	641	
予備費	0	0	—	0	0	
飯綱高原スキー場事業	105,114,000	104,912,614	99.8	0	201,386	158,655
スキー場事業費	104,914,000	104,912,614	100.0	0	1,386	
予備費	200,000	0	0.0	0	200,000	
母子寡婦福祉資金貸付事業	58,400,000	30,728,365	52.6	0	27,671,635	65,139,619
母子寡婦福祉資金貸付事業費	58,400,000	30,728,365	52.6	0	27,671,635	
公共用地取得事業	77,700,000	77,654,244	99.9	0	45,756	0
公債費	77,700,000	77,654,244	99.9	0	45,756	
介護保険	22,741,953,000	22,522,202,644	99.0	0	219,750,356	205,206,957
保険事業勘定	22,685,153,000	22,471,455,644	99.1	0	213,697,356	205,206,957
総務費	661,491,000	614,495,137	92.9	0	46,995,863	
保険給付費	21,111,197,000	20,987,427,863	99.4	0	123,769,137	
財政安定化基金拠出金	21,632,000	21,631,915	100.0	0	85	
地域支援事業費	443,122,000	402,029,450	90.7	0	41,092,550	
基金積立金	384,550,000	384,548,403	100.0	0	1,597	
公債費	6,154,000	6,153,659	100.0	0	341	
予備費	100,000	0	0.0	0	100,000	
諸支出金	56,907,000	55,169,217	96.9	0	1,737,783	
介護サービス事業勘定	56,800,000	50,747,000	89.3	0	6,053,000	0
総務費	4,534,000	4,275,251	94.3	0	258,749	
サービス事業費	52,265,000	46,471,749	88.9	0	5,793,251	
予備費	1,000	0	0.0	0	1,000	

第10表

区分 各会計款別	歳入						不納欠損額	収入未済額
	予算現額	調定額	収入済額					
			(A)	対予算 現額	対調定 額			
診療所	241,243,000	238,419,380	238,419,380	98.8	100.0	0	0	
診療収入	179,753,000	180,817,359	180,817,359	100.6	100.0	0	0	
使用料及び手数料	1,100,000	1,050,375	1,050,375	95.5	100.0	0	0	
県支出金	2,047,000	2,047,000	2,047,000	100.0	100.0	0	0	
繰入金	49,603,000	45,584,306	45,584,306	91.9	100.0	0	0	
繰越金	1,000,000	1,000,340	1,000,340	100.0	100.0	0	0	
諸収入	240,000	420,000	420,000	175.0	100.0	0	0	
市債	7,500,000	7,500,000	7,500,000	100.0	100.0	0	0	
授産施設	38,000,000	34,774,522	34,774,522	91.5	100.0	0	0	
事業収入	19,800,000	17,399,429	17,399,429	87.9	100.0	0	0	
分担金及び負担金	9,804,000	10,014,039	10,014,039	102.1	100.0	0	0	
使用料及び手数料	469,000	478,906	478,906	102.1	100.0	0	0	
繰入金	6,837,000	5,902,921	5,902,921	86.3	100.0	0	0	
繰越金	100,000	109,290	109,290	109.3	100.0	0	0	
諸収入	990,000	869,937	869,937	87.9	100.0	0	0	
簡易水道事業	712,160,000	685,376,461	666,064,026	93.5	97.2	0	19,312,435	
分担金及び負担金	2,406,000	6,391,350	6,391,350	265.6	100.0	0	0	
使用料及び手数料	115,556,000	129,986,945	110,674,510	95.8	85.1	0	19,312,435	
繰入金	285,257,000	282,000,000	282,000,000	98.9	100.0	0	0	
繰越金	5,295,000	3,941,231	3,941,231	74.4	100.0	0	0	
諸収入	5,746,000	2,256,935	2,256,935	39.3	100.0	0	0	
市債	297,900,000	260,800,000	260,800,000	87.5	100.0	0	0	
戸隠下水道事業	438,385,000	441,843,602	427,308,169	97.5	96.7	739,000	13,796,433	
分担金及び負担金	1,591,000	8,112,100	2,825,550	177.6	34.8	739,000	4,547,550	
使用料及び手数料	78,395,000	76,817,085	67,568,202	86.2	88.0	0	9,248,883	
繰入金	354,203,000	353,273,000	353,273,000	99.7	100.0	0	0	
繰越金	2,995,000	2,541,417	2,541,417	84.9	100.0	0	0	
諸収入	1,000	0	0	0.0	-	0	0	
市債	1,200,000	1,100,000	1,100,000	91.7	100.0	0	0	
鬼無里下水道事業	200,525,000	187,361,430	186,507,535	93.0	99.5	0	853,895	
分担金及び負担金	1,340,000	1,634,274	1,334,274	99.6	81.6	0	300,000	
使用料及び手数料	34,249,000	33,703,571	33,149,676	96.8	98.4	0	553,895	
繰入金	161,480,000	148,471,000	148,471,000	91.9	100.0	0	0	
繰越金	3,455,000	3,552,585	3,552,585	102.8	100.0	0	0	
諸収入	1,000	0	0	0.0	-	0	0	
鬼無里大岡観光施設事業	44,000,000	41,741,775	41,607,775	94.6	99.7	0	134,000	
使用料及び手数料	13,834,000	12,758,880	12,758,880	92.2	100.0	0	0	
財産収入	312,000	212,000	212,000	67.9	100.0	0	0	
繰入金	25,037,000	25,037,000	25,037,000	100.0	100.0	0	0	
繰越金	1,000,000	304,719	304,719	30.5	100.0	0	0	
諸収入	3,817,000	3,429,176	3,295,176	86.3	96.1	0	134,000	
後期高齢者医療	3,575,776,000	3,462,742,551	3,445,933,851	96.4	99.5	0	16,808,700	
後期高齢者医療保険料	2,950,207,000	2,851,845,000	2,835,036,300	96.1	99.4	0	16,808,700	
使用料及び手数料	1,230,000	981,200	981,200	79.8	100.0	0	0	
繰入金	605,826,000	604,065,000	604,065,000	99.7	100.0	0	0	
諸収入	3,439,000	5,851,351	5,851,351	170.1	100.0	0	0	
国庫支出金	15,074,000	0	0	0.0	-	0	0	
公共料金等集合支払	1,669,300,000	1,590,671,627	1,590,671,627	95.3	100.0	0	0	
繰替金収入	1,669,300,000	1,590,671,627	1,590,671,627	95.3	100.0	0	0	

(単位 円・%)

区分 各会計款別	歳 出					歳入歳出差引 残 額 (A) - (B)
	予 算 現 額	支 出 済 額		翌年度繰越額	不 用 額	
		(B)	執行率			
診療所	241,243,000	238,419,380	98.8	0	2,823,620	0
総務費	123,605,000	121,977,866	98.7	0	1,627,134	
医業費	115,080,000	114,166,962	99.2	0	913,038	
公債費	2,276,000	2,274,552	99.9	0	1,448	
予備費	282,000	0	0.0	0	282,000	
授産施設	38,000,000	34,654,194	91.2	0	3,345,806	120,328
授産施設事業費	38,000,000	34,654,194	91.2	0	3,345,806	
簡易水道事業	712,160,000	663,278,530	93.1	0	48,881,470	2,785,496
総務費	112,550,000	98,437,078	87.5	0	14,112,922	
事業費	166,436,000	136,373,649	81.9	0	30,062,351	
公債費	432,674,000	428,467,803	99.0	0	4,206,197	
予備費	500,000	0	0.0	0	500,000	
戸隠下水道事業	438,385,000	421,231,002	96.1	0	17,153,998	6,077,167
総務費	29,913,000	27,832,076	93.0	0	2,080,924	
下水道事業費	93,170,000	78,614,844	84.4	0	14,555,156	
公債費	314,902,000	314,784,082	100.0	0	117,918	
予備費	400,000	0	0.0	0	400,000	
鬼無里下水道事業	200,525,000	183,957,247	91.7	0	16,567,753	2,550,288
総務費	14,068,000	13,403,701	95.3	0	664,299	
下水道事業費	53,719,000	37,918,114	70.6	0	15,800,886	
公債費	132,638,000	132,635,432	100.0	0	2,568	
予備費	100,000	0	0.0	0	100,000	
鬼無里大岡観光施設事業	44,000,000	41,020,166	93.2	0	2,979,834	587,609
総務費	414,000	412,554	99.7	0	1,446	
事業費	42,586,000	40,607,612	95.4	0	1,978,388	
予備費	1,000,000	0	0.0	0	1,000,000	
後期高齢者医療	3,575,776,000	3,429,653,724	95.9	15,074,000	131,048,276	16,280,127
総務費	48,101,000	31,240,049	64.9	15,074,000	1,786,951	
後期高齢者医療広域連合納付金	3,527,655,000	3,398,404,875	96.3	0	129,250,125	
諸支出金	10,000	8,800	88.0	0	1,200	
予備費	10,000	0	0.0	0	10,000	
公共料金等集合支払	1,669,300,000	1,590,671,627	95.3	0	78,628,373	0
集合支払費	1,669,300,000	1,590,671,627	95.3	0	78,628,373	